

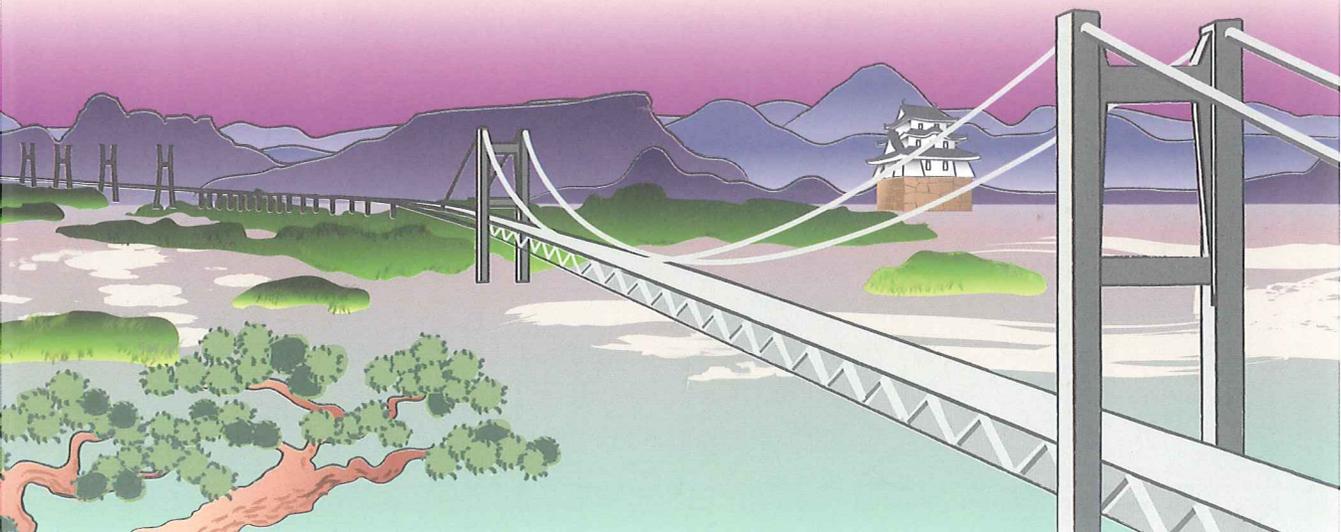


平成二十七年七月四日(土) 午後四時半〜六時半  
グランドプリンスホテル新高輪「飛天」

# 第33回 東京玉翠会

さん            さん            たか            こう  
讚   讚   高   高

～ NIPPON-1 ～





供給が  
不安定では  
困るんだ。

我々の使命は、安定したエネルギーの供給です。

私たちは、石油・天然ガスの埋蔵量を維持・拡大し、長期に亘り安定的な供給体制の整備強化を図ることにより、地域社会への貢献を実現するとともに社会的責任を果たしていきます。

**JAPEX**  
石油資源開発株式会社

[www.japex.co.jp](http://www.japex.co.jp)

# 東京玉翠会 第33回総会プログラム

C O N T E N T S

- 2 ごあいさつ  
渡辺修(東京玉翠会会長) 榎田實(玉翠会会長) 市原伸作(高松高等学校校長)
- 5 第33回総会次第
- 6 東京玉翠会の軌跡・歴史
- 8 総会テーマ「讃讃高高～NIPPON-1～」
- 10 《本日の総会企画》
- 11 【第1特集】 NIPPON-1 企画「讃岐の日本一」  
風景・もの・企業
- 22 【第2特集】 NIPPON-1 Interview「高高が誇るこの人！」  
高畑淳子さん(女優・昭和48年卒)  
大塚純司さん(讃岐國分寺副住職・平成3年卒)  
太田啓介さん(オリエンタルコンサルタンツ・平成3年卒)
- 30 [コラム]いまの高松高校
- 32 [コラム]Making of「同級生交歓」
- 34 [連載寄稿] シンガポール便り2015 本田博之(昭和57年卒)
- 36 東京玉翠会 同好会通信
- 55 各地の玉翠会だより  
関西玉翠会 東海玉翠会 岡山玉翠会 徳島玉翠会
- 59 議案書・平成26年度収支計算書(案)
- 60 東京玉翠会会則
- 62 東京玉翠会 事務局体制
- 63 東京玉翠会総会チーム 平成3年卒(卒業25年目学年幹事)体制
- 64 役員名簿・幹事名簿
- 68 玉翠会からの図書館への寄付金について
- 69 校歌・校友会の歌・応援歌
- 74 東京玉翠会初代事務局長 大西昭一郎氏の訃報
- 76 第33回総会平成3年卒幹事団紹介
- 78 編集後記

# ごあいさつ



東京玉翠会会長

渡辺 修

今年も夏が近づいたこの季節に、「東京玉翠会総会」を迎えることができました。ご尽力頂きました皆様に心よりお礼申し上げます。

さて、今年の総会は、平成3年卒業の皆さんが幹事を務めてくれましたが、第33回総会にちなみ、「讃讃高高～NIPPON-1～」というテーマを掲げました。長い歴史を経て、今では1,000人を超える参加者となったこの東京玉翠会は、「日本一小さな都道府県である香川県から生まれた日本一大きな同窓会」として大きな誇りであり、これを讃え、一人でも多くの旧友と再会できる場として、更に充実させていきたいというのが、このテーマに込めた幹事団の熱い思いです。特に、ここ数年、旧友との再会と交流を楽しみに、この総会に高松をはじめ地方から参加する人達が増えてきておりますことは、誠に嬉しい限りで、東京玉翠会挙げて大歓迎したいと思えます。

そのような思いを込めて、世代の共通の原点となるふるさと高松、そして、香川の展示コーナーを設け、香川県から生まれた「日本一」を多数紹介いたしました。故郷を離れて久しい参加者の皆様におかれましては、香川の「今」を知り、母校とふるさとの地への思いを共有して頂きたいと思えます。大切な写真や品々をお貸出くださり、貴重なお話をお聞かせ頂いた関係企業の皆様に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

さらに本年は、日本一を記念し、全参加者での写真撮影という初の試みも予定しております。参加者の皆様には総会の終わりまで心ゆくまでお楽しみ頂き、沢山の元気を貰って、次なる一年の活力源として頂きたいと思えます。本日までご出席の皆様のご健勝と本会の益々の発展を祈念し、私のご挨拶とさせていただきます。

# 東京玉翠会総会に寄せて



玉翠会会長

榎田 實

東京玉翠会第33回総会が開催されますことをお慶び申し上げます。

今年の総会テーマは、「讃讃高高～NIPPON-1～」との事、日本版ギネスブックとも言われています「NIPPON-1.NET」に「団体としての高校同窓会参加人数日本一」に認定されました事は、渡辺会長をはじめ、会員皆様のご尽力の賜物と敬服いたすところでございます。

昭和58年発足以来、関東在卒業生の旧交を温める場として、毎年幹事学年の皆さんの努力、又、参加会員の協力により、総会の場が交流の場となり、学年、世代を越えた親睦会へと発展されたことに敬服いたします。

さて、香川は「お接待」の精神を継承するおもてなしの老舗として、のんびりした県民性ではありますが、「うどん県」からもう一步 step up するべく、「うどんだけじゃない香川県」のキャッチフレーズで「おもてなし文化」の向上に努めております。

また、開設1200年を迎えた四国八十八ヶ所の世界遺産登録を目指し、香川・四国の魅力を日本中、世界中に認知されるべく取り組んでいます。「瀬戸内国際芸術祭」、「高松国際ピアノコンクール」、「金毘羅歌舞伎」など、たくさんのイベント、名勝もありますので、皆様も遠くになった故郷香川ではなく、近くて便利な香川・高松に是非お越しく下さい。地方創生も香川・高松出身の皆様のご協力無しでは達成できませんので、益々の応援を宜しくお願い致します。

最後となりましたが、「東京玉翠会」の益々のご隆盛と会員の皆様のご健勝を祈念致します。

# ごあいさつ

東京玉翠会総会が、本年も盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、会員の皆様には、日頃から母校の教育活動に格別のご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今春も、高松高校から、東京及びその近郊の大学に70名ほどの卒業生が進学し、東京玉翠会のお世話になることになりました。どうぞよろしく願いいたします。

本年度、高松高校には、全日制課程963名、定時制課程28名、通信制課程282名の生徒が在籍し、勉学や部活動等に励んでおります。今年度の全日制課程の入学定員は、8クラス320名となり、すべての学年が8クラスになり、学校行事や部活動など、学校教育活動全体に活気が出てまいりました。最近の生徒の活躍を取り上げますと、陸上競技部とヨット部の全国大会出場をはじめ、国民体育大会における馬術競技での優勝やボクシング競技での3位入賞、さらにはパソコン甲子園での4位入賞など、高松の伝統である「独立自主の精神」や「文武両道」を大切にする校風は今も脈々と受け継がれております。

また、昨年度、KAKEHASHI Projectでの北米派遣によって23名の生徒が、米国の高校等で日本の魅力についてプレゼンテーションを行うなど、異文化交流を体験しました。今年度、本校は文部科学省のスーパーグローバルハイスクール・アソシエイト（準指定校）に位置づけられ、香川大学や香川県、JICA、地元企業等と連携して、「食」を切り口としてグローバル課題について探究的な学習を行い、将来のグローバルリーダー育成をめざした教育活動に取り組んでいます。会員の皆様方には、今後、いろいろな面でご支援やご協力をお願いすることもあるかと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年の東京玉翠会のテーマは『讃讃高高～NIPPON-1～』です。日本一小さな香川県が生んだ日本一大きな同窓会ということで、母校に学びまたは勤務する者にとりまして誠に心強く、また誇りに感じるところであります。米国の自動車王、ヘンリー・フォードの言葉に、Coming together is a beginning, keeping together is progress, working together is success. (人が集まることが始まりであり、人がいっしょにいることで進歩があり、人がいっしょに働くことで成功をもたらしてくれる。) というものがあります。東京玉翠会での出会いが、会員の皆様方に進歩と成功をもたらすきっかけになると確信しております。

結びに、会員の皆様方のご健勝と東京玉翠会の益々のご発展を心より祈念申し上げ、ご挨拶といたします。



香川県立高松高等学校校長  
市原伸作

# 第33回総会次第

一、オープニング映像

一、開会の辞

一、会長挨拶 —— 東京玉翠会 渡辺 修 会長（昭和34年卒）

一、総会議事（59ページの議案書をご参照ください）

第1号議案：役員改選

第2号議案：会計報告

第3号議案：監査報告

一、来賓紹介

一、来賓挨拶 —— 高松高等学校長 市原 伸作 先生

一、図書購入資金進呈

一、乾杯 —— 玉翠会会長 槇田 實 様（昭和42年卒）

一、懇親会次第

1. 祝電披露
2. Nippon1企画「讃岐の日本一」ムービー上映
3. 日本一ネット-NIPPON-1.NET-登録報告
4. 高畑 淳子 様（昭和48年卒）ビデオレター
5. 第33回総会幹事挨拶
6. 次回総会担当幹事挨拶（平成4年卒）
7. 新入会員紹介
8. 特別企画①：全体写真撮影
9. 校歌・応援歌斉唱・応援団エール（応援団・プラスバンド・TMC）
10. 特別企画②：フォトモザイク

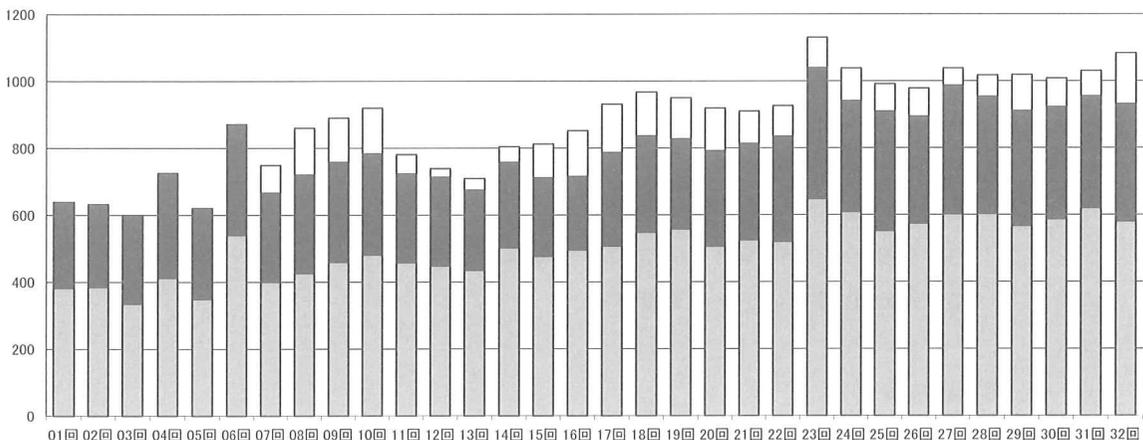
一、閉会の辞

# 東京玉翠会の軌跡

| 年月日                   | できごと  |                               |
|-----------------------|---|-------------------------------|
| 1891年 (M24) 10月       | 讃岐婦人進徳会により、進徳女学校設立<br>(M35年に県立に移管、香川県立高松高等女学校(高女)と改称)                                 |                               |
| 1893年 (M26) 5月        | 香川県尋常中学校設立 (M32年に香川県立高松中学校(高中)と改称)  |                               |
| 1948年 (S23) 4月        | 新学制実施、旧高中は香川県立高松高等学校と改称、<br>旧高女は香川県立高松女子高等学校と改称                                       |                               |
| 1949年 (S24) 4月        | 旧香川県立高松高等学校、香川県立高松女子高等学校を統合して、<br>香川県立高松高等学校を設置                                       |                               |
| 1950年 (S25) 1月        | 高中同窓会「玉藻会」と高女同窓会「晩翠会」合同し、「玉翠会」として発足   |                               |
| 3月                    | 高松高等学校第1期生卒業  |                               |
| 1959年 (S34)           | この頃、晩翠会東京支部総会始まる  | 東京<br>高中会<br>晩翠会              |
| 1968年 (S43)           | この頃、東京高中会始まる  |                               |
| 1974年 (S49)<br>12月14日 | (S25-27卒合同同窓会(於：讃岐茶屋、参加者：100名程度))<br>(東京高高会開催の気運高まる)<br>第1回「東京高高会準備会」打合せ(於：百十四銀行東京支店) |                               |
| 1975年 (S50) 5月17日     | 第1回東京高高会開催 [幹事年：S25、26卒中心]<br>(於：東京プリンスホテル・サンフラワーホール) (初代会長：多田野久氏、参加者：262名)           | 東京<br>高中会<br>晩翠会<br>高高会<br>並存 |
| 1976年 (S51) 6月19日     | 第2回東京高高会 [幹事年：S27卒] (於：マツヤサロン、この頃より、学年幹事制が確立)   |                               |
| 1981年 (S56)           | この頃より、東京高中会・高高会に相互参加し、交流を深める  |                               |
| 1982年 (S57) 5月15日     | 東京玉翠会発足三合同準備委員会   | 東京<br>玉翠会                     |
| 6月26日                 | 第8回東京高高会 [幹事年：S28、S33卒] (於：ホテルオークラ東京・曙の間)   |                               |
| 10月18日                | 第15回東京高中会 (於：霞ヶ関ビル35階)<br>第24回晩翠会東京支部総会 (於：東條会館)                                      |                               |
| 1983年 (S58) 3月4日      | 第1回東京玉翠会準備三合同委員会 (於：タダノ東京支社)<br>(3月19日 第2回準備会、4月23日 第3回準備会)                           | 東京<br>玉翠会                     |
| 6月25日                 | 東京玉翠会設立、第1回東京玉翠会総会開催 [幹事年：S29、S34卒]   |                               |
| 11月5日                 | 高松高校創立90周年祝賀会 (於：高松)  |                               |
| 1993年 (H5) 11月27      | 高松高校創立100周年記念式典・祝賀会 (於：高松)  |                               |
| 2013年 (H25) 9月7日      | 高松高校創立120周年記念式典 (於：高松)  |                               |

東京玉翠会総会参加者人数

□男子 ■女子 □学生・その他



# 東京玉翠会の歴史

| 回    | 年    | 日付      | 幹事   | 会場                    | 会長              | テーマ   |
|------|------|---------|------|-----------------------|-----------------|---|
| 第1回  | 1983 | 6.25(土) | S34卒 | 如水会館                  | 平井 健吉<br>[T7卒]  | —   |
| 第2回  | 1984 | 6.23(土) | S35卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 平井 健吉<br>[T7卒]  | —   |
| 第3回  | 1985 | 6.15(土) | S36卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 平井 健吉<br>[T7卒]  | —   |
| 第4回  | 1986 | 7.5(土)  | S37卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 平井 健吉<br>[T7卒]  | —   |
| 第5回  | 1987 | 6.20(土) | S38卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 平井 健吉<br>[T7卒]  | —   |
| 第6回  | 1988 | 6.25(土) | S39卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 平井 健吉<br>[T7卒]  | わたっていい友!  |
| 第7回  | 1989 | 6.17(土) | S40卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 平井 健吉<br>[T7卒]  | 母校の昭和史  |
| 第8回  | 1990 | 6.30(土) | S41卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 大島 功<br>[S5卒]   | 文化祭の青春  |
| 第9回  | 1991 | 7.13(土) | S42卒 | 赤坂プリンスホテル<br>クリスタルパレス | 大島 功<br>[S5卒]   | グッバイ! 旧校舎 ハロー! 新校舎                              |
| 第10回 | 1992 | 7.4(土)  | S43卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 大島 功<br>[S5卒]   | 2001年のTAKAMATSU<br>東京の中の讃岐                      |
| 第11回 | 1993 | 7.10(土) | S44卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 大島 功<br>[S5卒]   | 高松高等学校百年の歩み<br>随筆:母校の思い出など                      |
| 第12回 | 1994 | 7.9(土)  | S45卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 宮井仁之助<br>[S14卒] | 101年 いま新たな出会い                                   |
| 第13回 | 1995 | 7.1(土)  | S46卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 宮井仁之助<br>[S14卒] | リ・ユニオン 新たな結び合い                                  |
| 第14回 | 1996 | 7.13(土) | S47卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 宮井仁之助<br>[S14卒] | 集えば青春… ふとくあつくながく                                |
| 第15回 | 1997 | 7.12(土) | S48卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 宮井仁之助<br>[S14卒] | どなんしょんな? たまには来まい<br>-The King's Sanukibenとの出会い- |
| 第16回 | 1998 | 7.11(土) | S49卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 辻 義文<br>[S20卒]  | いま“シンプル”に SHALL WE 高松?                          |
| 第17回 | 1999 | 7.10(土) | S50卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 辻 義文<br>[S20卒]  | 平成いい(11)年の7の月、集えば元気が湧いてくる!                      |
| 第18回 | 2000 | 7.11(土) | S51卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 辻 義文<br>[S20卒]  | 20世紀のフィナーレ そして21世紀へ～<br>歴史と未来を語り合う夕べ            |
| 第19回 | 2001 | 7.14(土) | S52卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 辻 義文<br>[S20卒]  | 温故知新～世紀新たな陽に映えて                                 |
| 第20回 | 2002 | 7.13(土) | S53卒 | 東京プリンスホテル<br>鳳凰の間     | 辻 義文<br>[S20卒]  | 来まい、食べまい、話しまい。<br>20年目の玉翠祭                      |
| 第21回 | 2003 | 7.12(土) | S54卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 辻 義文<br>[S20卒]  | さぬき～マイブーム<br>～自分の中にある讃岐をふりかえってみませんか～            |
| 第22回 | 2004 | 7.10(土) | S55卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 辻 義文<br>[S20卒]  | 東京玉翠会再発見 ～新たな四半世紀に向けて～                          |
| 第23回 | 2005 | 7.9(土)  | S56卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 辻 義文<br>[S20卒]  | おいでませ 夏だ! 祭りだ! 全員集合!                            |
| 第24回 | 2006 | 7.8(土)  | S57卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 渡辺 修<br>[S34卒]  | つながり 最近、なんしょんな?                                 |
| 第25回 | 2007 | 7.14(土) | S58卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 渡辺 修<br>[S34卒]  | 25年目の文化祭  |
| 第26回 | 2008 | 7.12(土) | S59卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 渡辺 修<br>[S34卒]  | なんがでつきよんな? ～What are you makin'?～               |
| 第27回 | 2009 | 7.11(土) | S60卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 渡辺 修<br>[S34卒]  | 原点 ～あの日・あの時・あの場所で～                              |
| 第28回 | 2010 | 7.10(土) | S61卒 | ホテルバシフィック東京<br>萬葉の間   | 渡辺 修<br>[S34卒]  | 東京 ～あなたにとっての東京とは～                               |
| 第29回 | 2011 | 7.9(土)  | S62卒 | グランドプリンスホテル新高輪<br>飛天  | 渡辺 修<br>[S34卒]  | おひさしぶり! はじめまして!                                 |
| 第30回 | 2012 | 7.7(土)  | S63卒 | グランドプリンスホテル新高輪<br>飛天  | 渡辺 修<br>[S34卒]  | 玉翠 三十にしてたつ～新たな時代へ七夏の集い～                         |
| 第31回 | 2013 | 7.6(土)  | H01卒 | グランドプリンスホテル新高輪<br>飛天  | 渡辺 修<br>[S34卒]  | 平成元気120% ～祝創立120周年～<br>-高高的いね!                  |
| 第32回 | 2014 | 7.5(土)  | H02卒 | グランドプリンスホテル新高輪<br>飛天  | 渡辺 修<br>[S34卒]  | 高高から、つながる・ひろがる                                  |
| 第33回 | 2015 | 7.4(土)  | H03卒 | グランドプリンスホテル新高輪<br>飛天  | 渡辺 修<br>[S34卒]  | 讃讃高高 ～NIPPON-1～                                 |

## 第33回 テーマ

# さん さん たか こう 讃讃高高～NIPPON-1～

「なんしょん?」「なんがでつきょん?」そんな心地良い讃岐弁の馴染みの挨拶。高高を卒業して24年目に、しかも大都会東京でこれほど讃岐弁を使うとは思っていませんでした。

私は平成3年卒の学年幹事の一人ですが、「東京玉翠会」の偉大さと魅力に気づいたのは、実は最近です。これはほんまにもったいないと今更ながら感じています。私自身、多くの先輩・後輩とのすばらしい出会いがあり、大きな財産となりました。この実体験から、特に後輩の皆さんには早くこの魅力に気づいてほしいと思っています。

この誇り高い東京玉翠会の、第33回のテーマ「讃讃高高～NIPPON-1～」は意外とすんなり決まりました。「第33回にちなみ、讃岐と高高を褒め称え（讃）、愛校心・郷土愛を掘り起こす」という意味が込められています。同窓会に対する想いは人それぞれだと思いますが、我々平成3年卒の想いと方向性が一つにまとまり、総会当日に向けた大きな原動力となりました。

東京玉翠会が日本最大級の同窓会で、世界に誇れる同窓会であることは私自身も感じていましたし、友人にもよく自慢していましたが、胸を張って日本一と言えないか、そんな思いが強くなり、本年、各分野の日本一記録を認定・掲載するサイト「NIPPON-1.NET」に申請し、2005年に開催された第23回の動員数1,130人が「団体としての高校同窓会参加人数日本一」として登録されました。これはテーマが決まったあとの話です。

先輩方が継続して築き上げてこられた東京玉翠会の歴史と功績がこの日本一につながっていることに、改めて誇りを持ちました。

ひとつ上の先輩から幹事の引継ぎを受けてから総会までは8か月。長くもあり短くもある限られた期間で多くのことを決めていく必要があります。そんな中、高校時代は名前も顔も知らなかった同期や、立場や職業が全く違う個性豊かな同期との活動は、本当に刺激的な楽しい時間でした。そんな活動を大きく包んでくれて支えとなったのは先輩・後輩・同期がみんな高高の卒業生ということです。この高高という枠が非常に強い安心感につながり、活動を豊かにしてくれました。

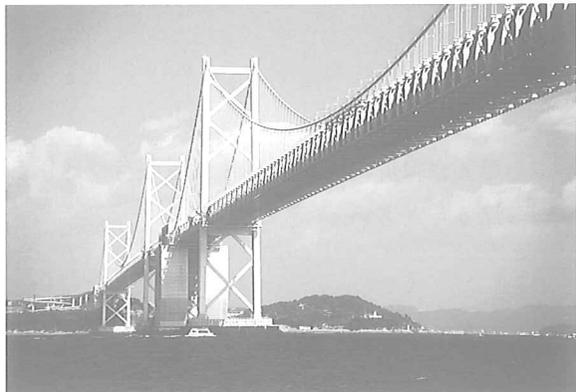


それから、我々平成3年卒の特徴は、何と言っても女性の活躍です。ある先輩から「幹事は女性が多い方がうまくいくよ」という助言をいただいたことがありましたが、柔軟な発想とソフトな対応、大先輩の懐に入るうまさときめ細やかなフォロー、男性には真似できない能力の高さを実感しました。

さらに高松在住の同期の協力がすばらしく、何度も助けられました。1年前には「東京玉翠会って何なん？」と言うくらいかなり温度差を感じていましたが、しだいにこの一大イベントに共感してくれる同期も多くなりました。その結果、幹事団の8つのチームを横断縦断した連携が活発に行われ、高松から伝わる地元のパワーが相乗効果を生んだと思います。「なんでもやるけん、いつでもゆーてよ」のひとことがとても励みになりました。実際に総会当日の平成3年卒の参加予定者は、高松はもとより、インド、シンガポール、熊本、広島、宮城・・・遠方からも大勢集まってくれ、執筆時点で115人を超えています。当日どうなっているのでしょうか・・・。参加者が数人だったこれまでの状況からは想像もできない人数で大変嬉しく思います。

本日までの準備期間に「やっぱり高高はええなあ〜」という言葉が何度も口にし、何度もそう感じました。そう思わずにはいられない素敵なお場に多々遭遇しました。総会後もしばらく心地よい讃岐弁に浸りたいと思います。

代表幹事学年として、偉大なる先輩方が築き上げてこられたこの東京玉翠会にかかわれたことを



心より嬉しく思います。末筆ながら平成3年卒の全幹事メンバーを代表いたしまして、この場をお借りして関係する皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。そして、日本一小さな都道府県が生んだ、日本一大きな同窓会として、これからも益々発展し、様々なつながりの架け橋となることを祈念しております。

平成3年卒幹事団代表 藤田哲典



クスノキの撮影：平成3年卒 唐渡哲三

# 本日の総会企画

年に一度の総会を思い出に残るものにしようと、さまざまな企画を用意しました。プログラムの特集やインタビューとも連動しています。企画を楽しみつつ、プログラムも是非見てください。

## ○ムービー上映とスライドショー

讃岐の風景や特産品、企業の日本一を紹介するムービーをつくりました。懐かしい校舎の変遷も盛り込みました。会場の大画面でご覧ください。上映時間は約15分です。

ほかにも女優の高畑淳子さんからのビデオレター、本日のスナップ写真を含めたスライドショーもあります。(本日撮影した写真は総会終了後ネット上のフォトアルバムに掲載予定です。アドレスなど詳細は、東京玉翠会のHP等に。閲覧パスワードは「33takako」です)

## ○讃岐が誇る企業を紹介

讃岐を代表する企業の日本一商品や事業内容などを紹介しています。高い技術力を生かした商品の実物展示や、企業の方に直接説明していただけるブースもあります。

## ○来場証明書 (オリジナルスタンプ)

日付が入った来場証明書を台紙として用意しました。会場入口付近に校章や表札をモチーフにした2種類のスタンプを用意しています。記念に押ししてお持ち帰りください。

## ○オリジナル限定商品販売コーナー

今年の総会ではオリジナル商品を6種類用意しました。いずれも数には限りがあります。ほかでは買えない校章が入ったものや、表札をモチーフにしたものもあるので、お早めにお買い求めください。



オリジナルラベルワイン  
赤・赤白セット



大瓦せんべい 祝  
(くつわ堂)



手ぬぐい  
「瀬戸内海とうどん」



クリアファイル2枚組



和三盆 日本一セット  
(三谷製糖)



パイロットフリクションボールペン

## ○「香川・愛媛 せとうち旬彩館」

うどんなど讃岐の特産品をいろいろ取り揃えて販売します。讃岐の「日本一」に関連する商品や、新たな特産品でもある希少糖の関連商品もありますよ。

# 讃岐が誇る 風景 もの 企業

讃岐と言えうどん。ですが、瀬戸大橋や栗林公園といったすばらしい風景もあります。特産品も盆栽や団扇、そうめんなど多種多様。高い技術で社会に貢献する企業だってあります。小さな県ですが日本に、いや世界に誇れるものがたくさんあります。うどんだけとはもう言わせない、讃岐・香川の魅力を紹介しましょう。



# 「日本一がっばいの香川」

あそこ、ブレザーや学ラン姿で、ぶらつき、チャリで走り、琴電から眺めた香川は、世界のすべてだった。日本で一番狭い県とは思えないほど広く、雨が降ると安くなる「三ぶた」のソフトクリームのように甘く、「ドンドン」の餃子のようにあったかかった。遠く離れたふるさととは、たかさんの一番が詰まっている。

生まれた時から当たり前と思って考えたこともなかったが、意外と知らないのが「香川」という名の由来だ。

むかし、香川郡の奥山にある<sup>かぼがわ</sup>榎河という里に香り高い榎の古木があった。その香りが郡の中央を流れる川（香東川）を通じて漂っていたことから付けられたという。

ご存じの通り、香川は全国で一番小さい都道府県。面積は1876平方キで、日本で一番大きい自治体の岐阜県高山市（2177平方キ）より小さい。

ずっと一番小さかったわけではない。1988年10月1日までは、大阪府より大きく46位



アーケードが長い高松市の商店街

だった。

実は、岡山県との「領土問題」が逆転の原因だ。

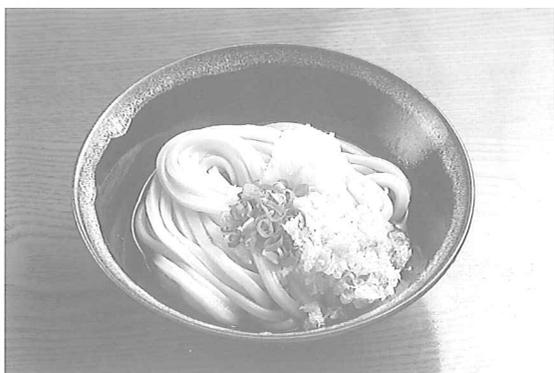
瀬戸内海の岡山県との境に浮かぶ井島（直島町）をめぐる、県境が確定されていない地域があった。国土地理院が算定基準を変え、県境が確定できない直島町の面積は除外されることに。国土地理院四国地方測量部の宮本さんは「いまも、井島における県境は確定されていません」と話す。

ただ、ご心配なく。大阪は関西空港を整備するなど着々と面積を増やしており、今では直島を入れたとしても、香川は堂々の「日本一、小さい県」だ。



ヤンキーに見つからず、大好きなあの子と手をつないで商店街を歩く――。この栄冠をつかめたのは、ほんの一握りのラッキーな人だけ。そんな、あこがれの舞台は、雨が降っても平気だった。

「高松中央商店街」は、兵庫町、片原町西部、



世界に誇れる「最終兵器」はやっばり讃岐うどん

片原町東部、ライオン通、丸亀町、南新町、常磐町、田町の八つの商店街からなる。総延長2.7キロという日本一長いアーケード街に約800の店が並ぶ。いま、夢をかなえるなら、どの商店街にしようか。

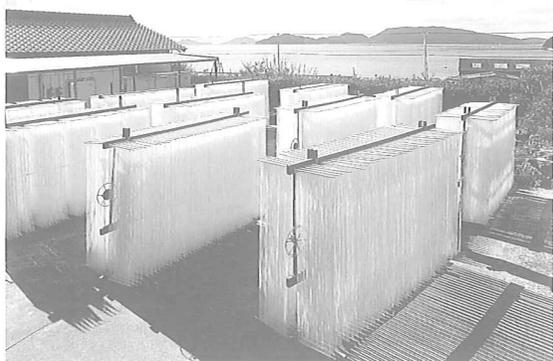
一方、「カップルで行ったら別れるんやって」と友人から脅されたのが、栗林公園だった。県営の日本庭園で、2009年3月発売の「ミシュラン観光ガイド」では、「わざわざ訪れる価値のある場所」として最高評価の3つ星に選定された。

栗の木はないが、日本一はある。江戸時代から大名が鴨猟を楽しんでいた。園内最大の池「群鴨池」から鴨を引き込む「鴨引き堀」は、全国に5カ所ほどしか残されていない珍しい堀で、大きさは長さも幅も日本最大という。

そんな名園だが、高校生には少々ボアリング。会話が続かなければ……。なるほど、付き合いはじめのカップルには、ハイレベルのデートコースなのかもしれない。栗林公園観光事務所総務課の山口さんは「園内では結婚式も開かれています。そんな迷信は聞いたことがありません」とのこと。



世界を代表するソウルフード「さぬきうどん」



日本三大素麺の一つ、小豆島手延そうめん



栗林公園



屋島上空から見た高松市街地

ん」は今さら説明する必要がない。学校を抜け出し、「さか枝」で列に並んだとき、大人の気分になったものだ。夏に食べる小豆島のそうめんもおいしかった。

日本一高いところに住むイルカがいる屋島山上水族館（残念ながら今年にも閉館するそうです）。アザラシのロッキーに興奮し、「シバタのバカヤロー」と叫びながら、肩が脱臼するほどやった「瓦投げ」。いま考えると「何がおもしろいや」と突っ込みそうな一つ一つが、ピッカピカに輝いていた。

ああ、ドンドンの天津飯（中）が無性に食べたい。（土佐茂生〈H3卒〉）

# 神谷神社

現存する三間社流造の神社としては国内最古

香川にも全国に誇る国宝や重要文化財はいくつもあります。建物の国宝は二つだけです。一つは四国霊場70番札所の本山寺（三豊市豊中町）の本堂です。鎌倉時代後期の1300年に建てられたもので、みなさんも四国八十八カ所巡りの中で見たことがあるかもしれません。

もう一つはあまり知られていないかもしれませんが、五色台の白峰山のふもとにある神谷神社（坂出市神谷町）の本殿です。屋根が優美に前方に流れ、正面の柱の間が3間（柱は4本）ある「三間社さんげんしゃ流造ながれづくり」という形式です。桁行き、梁間とも4.6メートルの正方形に近い建物で、曲線を描く屋根はヒノキの樹皮を使ったひわだぶきになっています。大正時代に解体修理したとき、棟木に建保七年（1219年）の墨書名があって、鎌倉時代初期の建築とわかりました。鎌倉時代の建築様式がよく残されています。

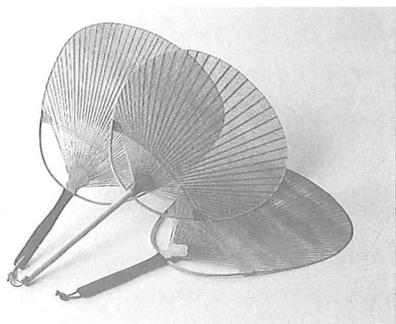
この時代の建築としては我が国最古といわれていて、1955年に国宝に指定されました。神谷神社自体は鎌倉時代よりも古い平安時代につ



神谷神社本殿（坂出市提供）

くられたとされています。平安時代に編纂された歴史書の「日本三代実録」といった文献にも名前が出てきます。

いまは周りが囲まれていて許可を取らないと本殿に直接参拝はできません。でも、ひっそりと谷間にたたずむ小さな神社が日本最古だというのは香川県出身者としては誇らしいものです。高松市から坂出市に向かう「さぬき浜街道」から少しそれたところがあるので、ドライブのついでに寄ってみてはいかがでしょうか。



丸亀は日本一の団扇の産地



日本一種類が豊富とされる香川漆器

# 産学官の連携で生まれた、 香川の新名物「希少糖」

希少糖とは自然界にはわずかしかない糖のことで、約50種類が知られています。なかには「D-プシコース」のように肥満や糖尿病の予防効果があるとされるものもあって、「太らない甘味料」とも言われています。香川大では1990年代から研究されていて、でんぷんから大量生産する技術が開発されました。産学官連携による香川県の「新名物」として期待されています。

希少糖を含む液体シロップを発売しているのがベンチャー企業の「株式会社レアスウィート」（香川県三木町）。家庭向けのレアシュガースウィートは希少糖を約15%含んでいて、糖の消化吸収を緩やかにし、体脂肪の低減効果もあるといえます。

同じ成分の業務用の液体シロップは、多くの食品会社向けに出荷されていて、お菓子や飲み物、うどんつゆなど様々な商品に利用されています。これまでに250社、1000種類を超えていて、さらに増えています。みなさんもコンビニで「希少糖」という表示をした食品を見かけたことがあるのではないのでしょうか。

つくっている場所も香川です。生産は松谷化学工業（兵庫県伊丹市）が担っており、2013年に番の州臨海工業団地内（宇多津町）に約26億円をかけて「番の州工場」をつくりました。最大月1000トンの生産能力があり、日本各地に出荷されています。

家庭向けのレアシュガースウィートは香川県での先行発売のあ



希少糖を使ったお菓子（高松空港で）



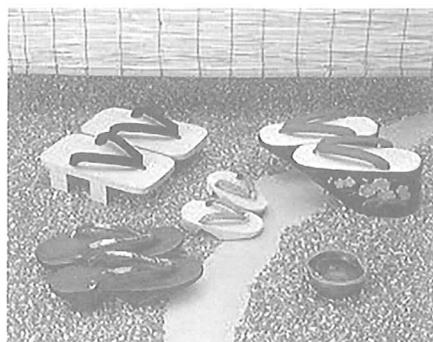
レアシュガースウィート  
500g+270g

と、2013年夏からは全国で売られています。通信販売もあって、いまでは累計90万本超のヒット商品となりました。税込みの希望小売価格は500グラムボトル1296円、270グラムボトル756円と、ちょっと高いですが健康志向の方々に受け入れられています。

みなさんのもとにも試供品が配られていると思います。レアシュガースウィートは希少糖が含まれるので、甘味度は砂糖の8割前後。それだけに後味がすっきりとしていて、コーヒーや紅茶などにちょっと甘みを足すのに便利です。レアスウィートでは、お菓子だけでなく煮物や炒め物など様々な料理に使ってもらえるように、レシピ集をネットのホームページで公開しています。持ち帰って是非試してみてください。



香川は松の盆栽生産量日本一



志度は日本一の桐下駄の産地

# 「香川が誇る企業」

讃岐・香川には高い技術やサービスで評価されている企業がたくさんあります。みなさんも知っている有名企業から、隠れた優良企業まで、香川が誇る企業を紹介します。

## 株式会社マキタ

### 小型商船向けのディーゼルエンジン市場でシェアトップクラス

マキタ（高松市）は、造船業界では世界的に知られた企業です。燃費がよく壊れにくいエンジンは高い評価を得ています。榎田實（みのる）社長（66）は玉翠会の会長でもあり、ご存じの方が多いと思います。

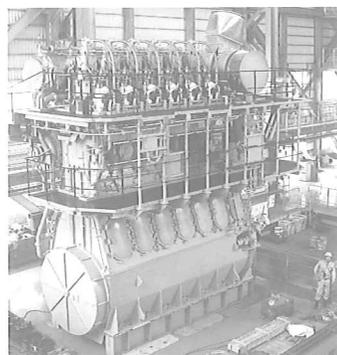
1910年に榎田社長の祖父である榎田久さんが始めた個人工場が前身で、1941年に「榎田鐵工所」を設立しました。空襲の被害や造船不況といった逆風もありましたが、技術力を武器に成長。1990年には2代目の父、昇さんの後を継いで榎田社長が就任し、社名を「マキタ」に変更しました。

1-2万トン級の小型商船向けのディーゼルエンジン市場で世界シェア3割とトップクラスです。小型といっても高さ約6メートル、重さ約70トンほどあり、自動車のエンジンとは比べものにならないほど巨大です。より大きな3-4

万トン級のエンジンをつくる能力もあり、高松市朝日町の本社工場で部品生産から組み立てまで行っています。100分の1ミリの精度が求められる作業を、熟練工がこつこつと積み重ねていきます。

従業員は約270人で、平均年齢33歳と若く活気があります。船舶用エンジンはさらなる軽量化や低燃費化、環境対応など、絶え間のない技術開発が求められています。

榎田社長は「いいお客さんと従業員に恵まれたことで、これまで成長できた。規模の拡大よりも、実直なものづくりを続けていきたい」と話しています。



## 株式会社タダノ

### クレーン事業で国内トップ

建築・土木工事に欠かせないクレーンや高所作業車を製造・販売するメーカーです。大がかりなインフラ整備等に活躍する大型から、トラックに搭載された小型まで、多種多様なクレーンを取り揃えています。建設用クレーンでは国内シェア47%を誇ります。

創業は1948年。1955年に国内初の油圧式トラッククレーンを開発。以後、国内だけではなく海外にも事業を展開しています。2013年、世界最大級の145トンの吊り上げ能力がある海外向けラフテレーンクレーンを発売。製品の高い安全と品質が評価され、海外のエネルギーや資源開発の現場などで活躍しています。



現在、国内の生産拠点は高松市の本社工場をはじめとする4拠点、海外ではドイツ、アメリカ、中国、タイに工場があります。近年の業績は好調で、2015年3月期は売上高が2,040億円、純利益が194億円と過去最高を更新しました。

1987年に完成したタダノ両国ビルは国内外の営業拠点であり、東京玉翠会の運営会議の場としても提供して頂いています。

また、社会貢献活動にも力を入れており、チリのイースター島にある「モアイ」の修復のために1991年にクレーンを寄贈して以来、継続的に支援していることでも知られています。

従業員はグループ全体で約3,500人。香川が誇る世界的な企業とあって、高松高校の出身者も多数在籍しています。故多田野久・元社長は玉翠会の会長を務められ、会社としても同窓会の活動に長年支援して頂いています。



## 徳武産業株式会社

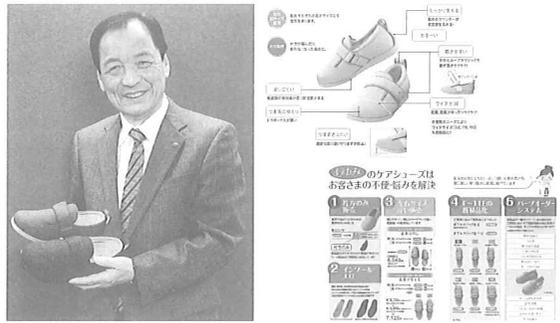
### ケアシューズでトップシェア

香川県さぬき市の徳武産業は、介護が必要な高齢者向けの靴をつくっています。社員は約65人と大企業ではないですが、ケアシューズの分野では国内シェアのほぼ半分を占めています。靴の専門店や介護商品店など全国1万5千カ所ほどで扱っていて、1年間に120万足ほど販売しています。累計では900万足にもなります。高松高校の先輩たちの中にも、使用している人がいるのではないのでしょうか。

商品のカタログを見ると、介護施設や病院内用から外出用まで種類は様々。利用者の立場でどんな靴でも用意するので、左右で長さや高さが違うものもあります。片方の足が腫れている人や、股関節の病気で左右の足の長さが違う人にも対応できます。車いすを使いやすいように裏にゴムを貼ったものもあり、十河孝男社長(68)は「ニーズに合わせて多種多様なラインナップがあるのが強みです」と話しています。

生産は中国の工場に委託していますが、特注品は香川の本社工場でつくっています。高さや幅を微調整する注文が年間約1万件あって、ひとつひとつ対応。顧客重視は徹底していて、足が不自由で靴の片方だけ早くすり減る人には片方だけでも販売しています。

社員の手書きした「まごころはがき」を商品に同封しています。アンケートのはがきも1年間に2万通ほど戻ってきますし、書いてくれた人には誕生日のメッセージカードを送っています。十河社長は「靴という商品だけでなく、心も顧客と寄り添っていきたい」と話しています。



## 帝國製薬株式会社

### パップ剤で世界最大手「無冠のナンバーワン・無名のオンリーワン」

みなさんもシップ(湿布)薬を使ったことがあるでしょう。打ち身やねんごの時に、透明なフィルムをはがして患部に貼り付けるものです。正式には消炎鎮痛「パップ剤」・「テープ剤」といって、たくさんの種類があります。水分を含んだジェル基材のものが「パップ剤」、水分を含まない織布やビニール基材のものが「テープ剤」、その内全身性の作用があるものを特に「経皮吸収型製剤」といい、貼り薬を総称して「貼付剤」と言います。

帝國製薬(東かがわ市三本松)はパップ剤の生産で世界一。生産能力は年間約1万8,000トンで、10cm×14cmの標準的なサイズでは約12億枚、縦につなげると地球を4.2周もします。

会社名を知らない人もいると思います。帝國製薬の製品は8割以上が医療機関向けで、ほかの製薬会社などと協力して販売しているため会社名が直接表に出ません。1848年の創業で1938年に伝統的な泥状のパップ剤の製造を開始。1974年には、フィルムをはがすだけで使用できる現在の「パップ剤」で医療用医薬品としての製造販売承認を取得。高い研究開発力と

独自の製造ノウハウを武器に温感パップ、インドメタシンやフェルビナクなどの鎮痛剤含有のパップ剤の開発に成功。パップ剤という分野に絞ることでオンリーワン企業になることを実現しています。

現在、世界40カ国以上に出荷しており、米国や中国にも研究開発や製造拠点ががあります。認知症など消炎鎮痛以外の分野でも、これまでは飲み薬だったものを「パップ剤」・「テープ剤」の技術を応用した「経皮吸収型製剤」で扱うことも研究・開発しています。いったん内服した薬は途中で作用を止めることは難しいですが、貼付剤なら、はがせば大丈夫です。薬を飲み込みにくい高齢者にも使いやすく、応用範囲は広がっていきそうです。「経皮吸収型製剤の開発」「人類を痛みから解放」という2つの大きな目標に向かって、今後も新たな薬の開発に力を入れています。従業員は約700人で、高松高校の卒業生を含め香川県の出身者も活躍しています。



## 株式会社オオジー

### 結婚式用の手袋生産日本一

ウェディングドレスをまとった女性がつけるブライダル手袋。長いものや短いもの。無地やパールの刺繍が入ったものなど様々です。その半分以上のシェアを誇るのがオオジー（東かがわ市）。従業員10人前後の中小企業ですが、1955年の創業から高い技術力を磨いてきました。和手袋が香川の産直品のコンクールで大賞をとるなど、県内外からの評価も高いです。



ブライダル手袋は薄い素材を使うため、縫製に手間がかかります。時間をかけて微妙なバランスで縫い上げるのは香川の職人たち。手袋産業は安い中国製品に押されて縮小してきまし



た。海外に工場を移す企業が多いなか、技術を武器にニッチな市場で生き残りをめざしています。いまではブライダル手袋は300種類を超えており、オーダーメイドにも対応。ほかにもバスガイドやゴルフのキャディー用など業務用の手袋もつくっていて、年間の生産量は約15万双にもなります。縫製のノウハウを生かして、バッグや帽子なども手がけます。

大字正数社長（65）は「香川の手袋産業は衰退はしているが、いまでも高い技術を持った職人さんが残っている。香川での生産にこだわって、技術を引き継ぐ人材を育てていきたい」と話しています。

## ナベプロセス株式会社

### グラビア製版ロールで日本一

グラビア印刷用の版（シリンダロール）はシリンダーと呼ばれる金属（鉄・アルミ）ロールの表面にメッキされた銅の上に小さい凹型のくぼみから構成されたイメージを彫り込み作られています。それらの極小のくぼみは「セル」と呼ばれています。

グラビア印刷は版上のセルの深さによって色の濃さを変えることが可能であるため、写真などの階調を持つ画像の再現性が高いことが最大の特徴で、フィルムに印刷する場合この方式は高速印刷で大量の印刷物製造に適しており簡単な文字印刷から美しい写真印刷までの印刷が可能です。

グラビア印刷用の版（シリンダー）は印刷後も廃棄されず再度不要なセル部分を削り落とし、再利用され新しい版に生まれ変わります。

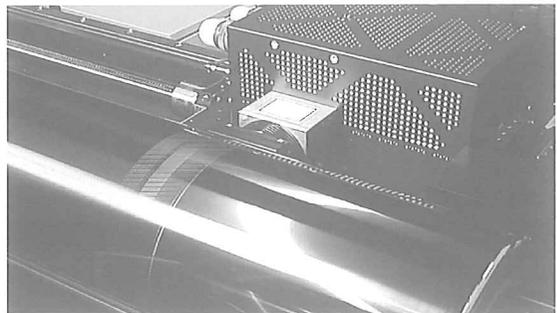
ナベプロセスのグラビア製版は印刷し易く、またお客様の希望通りの原稿イメージを再現するために精密なシリンダー加工及び銅メッキ、最新の電子彫刻、レーザーによる焼き付け及びエッチング、クロムメッキをロボット搬送によ

る全自動無人化システムで構成し、納期短縮、お客様の満足度向上に努めています。

1979年1月の会社設立当初から、全製版工程を自社工場で一貫生産するスタイルとし、現在では、高松本社・サテライトヒル・大阪支社・東京支社の4つの生産拠点をネットし全国展開するグラビア製版会社へと成長を遂げました。

事業内容はグラビア製版の他に「フレキソ製版・印刷」と「デジタル印刷（HP Indigo WS6000）」事業も展開しており、お客様の幅広いニーズにお応えしたいと考えております。

デジタル印刷事業では、2015年5月に「HP Digital Print Excellence Awards」を受賞しました。



## 日プラ株式会社

### 水槽用大型アクリルパネルで世界一



日プラ（さぬき市）は、世界一大きなアクリルパネルを製作しています。おもな用途は水族館の水槽。日プラが1970年に初めて製作した水族館用のアクリル製水槽は、私たちが子供の頃に目を輝かせて見つめた、あの屋島山上水族館のものです。それを皮

切りに、日本はもとより世界中の水族館の水槽を手掛けることになりましたが、中でも2003年に開館した沖繩の美ら海水族館の目玉、黒潮の海展示水槽が、同社の名を大きく轟かせました。7500tの水を湛えた巨大な水槽の中で、ジンベイザメやマンタ、回遊魚たちが泳ぐその様は、黒潮の海がそのまま現出したかのような、壮大なスペクタクル。敷山哲洋社長（82）は言います。

「われわれのアクリルは、水槽に使われるわけやから、アクアウォール、水の壁になるわけですよ。ということは、莫大な水を湛えて、いついつまでも持たさないかんのです」

安全性については、とくに重大な責任を負うこととなります。一度、設置してしまうと、水族館が取り壊されるまで、水槽を取り替えることはできません。家の窓ガラスのようにはいかない類のものなのです。だから、日プラのアクリルパネルは、「施設に使われるコンクリートの老朽化よりも長い寿命を持つ」よう、製作されているのです。

製作方法はいたってシンプル。3ないし4cmの厚みの、透明な巨大アクリル板を、幾層にも張り合わせ、例えば美ら海水族館のもの



なら、60cmの厚みに仕上げます。シンプルとはいいましたが、これに強度、寿命、変わることのない透明度を持たせるためには、とても高度な技術力が必要になります。この世界を唸らせる日プラの技術で製作されたアクリルパネルは、三木町にある本社工場などから日本各地、世界各国の水族館へと送り出されています。

敷山社長は兵庫県出身ですが、第2の故郷であり、今も日プラが在り続ける香川県に、大きな愛情を持っています。現在、屋島山上水族館は、2006年に日プラが経営を引き継ぎ、新屋島水族館として運営していますが、話が及ぶと、「国立公園内だということで、施設の建て替えができなくて、近々、クローズするんですわ」と、少し寂しそうな表情をしながら語っていました。ですが、三豊や小豆島に、新しい水族館を作る話が持ち上がっているという話題になったときは、「香川県への恩返しで、ボランティアになってもいいくらいのつもりで協力したいとは思っているんですよ」と、言葉にも熱がこもりました。

気持ちを豊かに、わくわくさせてくれる水族館を、日プラは水槽製作を通して支えているのです。



## 四国化成工業株式会社

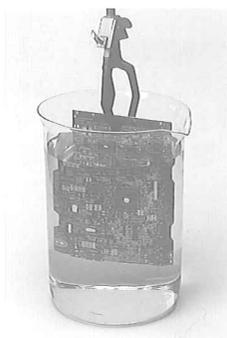
### 電子配線板用の特殊な防さび剤で世界トップ

世界や日本で有数のシェアを誇る製品を、いくつも持っているのが四国化成工業（香川県丸亀市）です。

スマートフォンなどの電子機器には、さまざまな部品がはんだ付けされた配線板が使われています。製造過程で部品をはんだ付けするまで

の間、一時的に回路を守るのが水溶性の防さび剤「タフエース」。環境にも優しく世界トップシェアを誇ります。中国やシンガポールなど海外の営業拠点も広げています。

一般的なラジアルタイプの原材料として使われるのが「不溶性硫黄」。硫黄を過熱、急冷するこ



とで高分子量化し、ゴム分子を結合させて伸び縮みさせる重要な役割を担います。世界第2位のシェアで、需要はアジアの新興国を中心に伸びています。丸亀工場の設備を増やし、2017年秋までに生産能力を約3割アップさせる計画です。

ほかにもプール用の殺菌消毒剤やエポキシ樹脂の硬化剤、医薬品の原料などつくる製品は幅広いです。

変わったところでは建設資材があります。1971年に伸縮自在に開閉できる「アコーディオン門扉」を考案し、住宅用の車庫やフェンスのほか、公共スペースにある屋根付き野外通路なども手がけています。こうした景観エクステリア商品でも業界トップクラスです。

業績も伸びていて2015年3月期は売上高491億円、純利益43億円と過去最高を更新しました。従業員は約560人で、高松高校の先輩たちも働いています。



## 日生化学株式会社

### かまぼこ一次包装フィルム

1967年の創業以来、独自のユニークな新素材を活かした様々な事業を展開し、日本初、世界初の新素材の開発に成功。新たな設備投資を行い、生産体制を整備。本気環境配慮を提案できる「ジ・エコソリューション・カンパニー」を目指しています。



ガードロン®は蒸し蒲鉾用フィルムとして日本一のシェアを誇っています。

ガードロン

## 南海プライウッド株式会社

### 住宅用ラミネート天井板で日本一

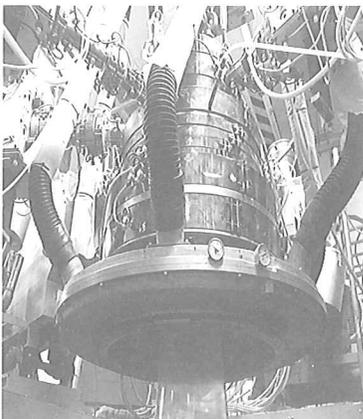
南海プライウッドは、インテリア建材のメーカーとして、原材料の生産から加工、販売までを一貫して行い、収納材や床材など、多岐にわたって高品質な製品を提供しています。なかでも住宅用ラミネート天井板の生産で日本一を誇ります。

1942年に合板製造販売を目的に香川県高松市で「香川合板工場」として創業。1955年に

## 四国化工株式会社

### 共押出インフレーション多層フィルムで日本一

四国化工は、日常生活で身近な「パッケージ」の分野に高機能な多層フィルムを提供しています。



近年、パッケージの機能化の要求は強くなり、いろいろな素材を組み合わせた多層フィルムが増えています。同社の多層フィルムは金型内で一度に多層化でき

### 発泡フィルム



Pearl Bag

真珠の輝きを放つパールバッグ



Honic®

発泡フィルム「ハニックス」を使用した製品「クーリッシュ」  
第22回かまぼこ産業支援財団「芦原科学賞」受賞

### PETフィルム



hs-PET

シールが可能な「hs-PET」を使用した製品「ハボナ」



n-PET

回収したペットボトルを使用した「東かがわ市ごみ袋」

高度成長する経済を見据え「南海プライウッド株式会社」を設立。半世紀以上にもわたり、豊かな住環境作りにかかわる製品を製造販売しています。



る「共押出（きょうおしだし）多層技術」とよばれる特殊な製法によって製造しています。

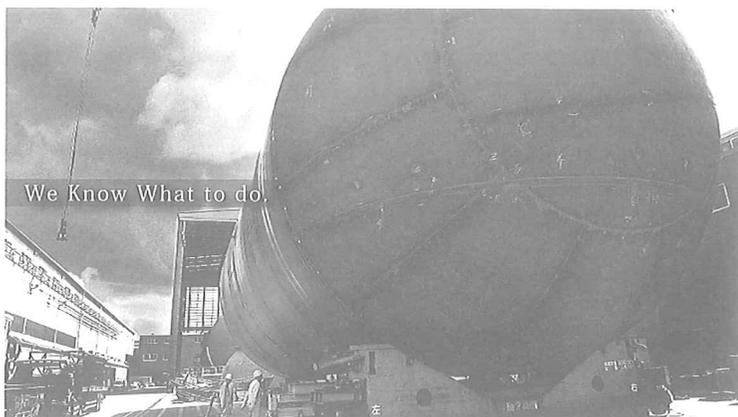
この共押出多層フィルムは、それぞれの分野によって要求される機能が異なり、食品分野のパッケージであれば、安全性やガスバリアー性。医療分野であれば、安全性に加えて耐熱性や強度。電子部品分野であれば、静電気防止性とクリーン性。このように「製品設計での工夫でいくらかでも機能を付加できる」という点が、共押出多層フィルムの面白さであり、最大の強みです。

1983年の創業以来、「技術の四国化工」として、常にお客様の要求にお応えしながら社会の発展に貢献。多層化技術を核とした高機能フィルムは、今や、食品・医療・電子・産業等幅広い分野で使用されています。

## 泉鋼業株式会社

### 液化ガス船用タンクプラントで日本一

1961年の設立以来、沿岸工場のひとつとしてL.P.G.船用タンク、洋上作業台、その他大型の鋼構造物等、陸上輸送が不可能なものを製作。日夜、技術開発に製作技術の向上に全社員が一体となって取り組んでいます。



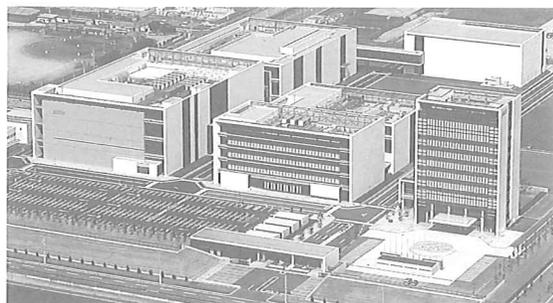
## 一般財団法人阪大微生物病研究会

### 水痘ワクチンなどの国内向け製造でトップ

風疹や麻疹、水痘など様々な病気から守ってくれるワクチン。みなさんも子どものころ、予防接種の注射の思い出があるでしょう。怖かったかもしれませんが、免疫を獲得し健康でいられるのもワクチンのおかげです。

阪大微生物病研究会は国内に数少ないワクチンメーカーの1社で、1934年設立の財団法人です。名前からもわかるように、本部は大阪大学の構内（大阪府吹田市）にあります。

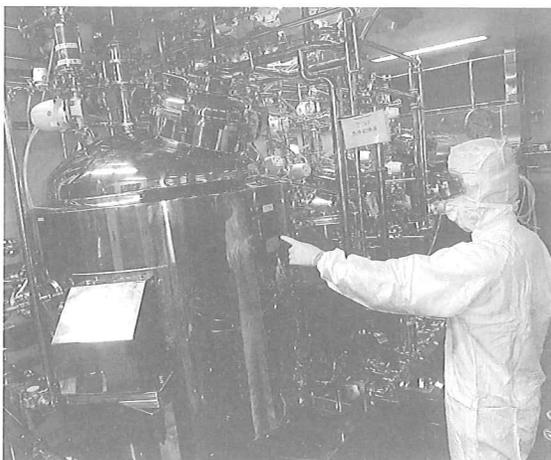
1946年にはワクチンをつくる材料になる鶏



卵を入手しやすいことなどから、香川県の観音寺市八幡町に観音寺研究所を建設。その後は国産初となる様々なワクチンを開発、製造してきました。扱っているものは20種類を超えていて、世界に先駆けて開発した水痘ワクチンのほか、日本脳炎ワクチンなど国内生産量がトップのものもあります。香川でつくられたワクチンが日本のみならず世界の子供たちの病気予防に役立っています。

2013年には観音寺研究所から2.5キロほど離れている同市瀬戸町に、新たに瀬戸センターが完成しました。新型インフルエンザの世界的大流行（パンデミック）に備え、大量の生産能力を持っています。

ほかにも東京都東村山市にポリオ研究所があります。財団全体の職員数は800人を超え、高松高校の出身者も働いています。



# 高畑淳子さん

(女優・S48卒)

「最後は、日本一高年齢で舞台に立ちたい。舞台に拾ってもらった人生だから。」

人に優劣はないけれど、高高が誇る「ヒト」を紹介するこのコーナー。年代を問わず皆さんよくご存知の方といえは、女優の高畑淳子さんでしょう。

2014年秋の叙勲では紫綬褒章を受賞するなど、高高と言わず、讀岐、そして日本の誇る大女優と名が今、改めて香川への思い、茶仕事への情熱をお聞かせいただきました。

「お父さん、わがままを言って女優の世界に入らせてくれてありがとう」

今や日本を誇る大女優、高畑淳子さん。舞台を中心に、映画やテレビドラマ、また近頃ではバラエティ番組での飾らないキャラクターで注目を浴びています。そして特に去年は、学術、芸術、スポーツの分野で功績を残した方に授与される紫綬褒章を受章され、まさに「讃岐の日本一」のおひとりです。

「ありがとうございます。実際に発表される2ヶ月ほど前に担当の方から電話がかかってきて、「お受けになりますか？」と聞かれましたから“もちろん頂戴します！”と即答しましたよ（笑）。お芝居の世界というのは記録や順位が出るわけでもありませんから、こうして認めていただくというのはほんとに励みになります。しかも舞台というのは狭い世界ですから、“一生懸命やっってもどれだけの人が知ってくれとるんやろうか？”と心配になることもあります。ですから本当に嬉しかったし、頑張ってきてよかったと思いましたね。あのメダルは大切に亡き父の仏壇に飾っていますよ。父には、わがままを言って、この世界に入らせてもらってありがとう、という気持ちです」

演劇好きの友人と、映画好きの母が女優の道に導いた！？

「高高時代は、ふらふらしてましたよ。女友達と甘いもの食べに行ったり、たまに紫雲山を走ったり、授業をさぼって映画を観に行ったり…。運動と勉強を中途半端にそこそこやっていた普通の高校生ですね」

高畑さんが女優の世界に関心を持ったのはそんな高高在学中の頃。「演劇を大好きな同級生が、その魅力を教えてくれたんです。それにつられて私も夢中になってしまいました。とは



紫綬褒章のメダルを胸に

言っても香川県で舞台を見るチャンスなんてなくて、『テアトル』という演劇雑誌を穴が空くほど読んだり、マルキ・ド・サドの『悪徳の栄え』の感想を言い合ったりしていましたね。結局私ひとりこの道に進んでしまって、彼女はちゃんと普通の大学に行きました（笑）。私、この裏切り者！って言ったらしいです（笑）」

中学校では水泳部で香川県記録を持っていた高畑さんですが、高校に入ってから記録が伸び悩んだことも、人生を考える大きなきっかけになったと言います。「水泳は結構自信があって、県の記録を更新したのに、全国大会に行ってみたらもう本当にびりっけつで。ああ、私はこんなもんか。上には上がいるなと壁を感じていたんです。そして高高に入ってみると賢い人がよ

うけおる。私は勉強もそこそこ、運動もそこそこ。気が付けば全部中途半端なんだなーと。私にしかできないものって何だろう？と模索していた時期だったんですよ」

そして、今振り返るともうひとつ、高畑さんが女優の道に進むきっかけとなったのがお母様の影響だそう。

「母が、映画を見るのが大好きだったんです。それで私の期末試験が終わると“映画を観に行こう”って誘ってくれて。まあ自分が行きたいくせにこじつけなんですけれどね。《ゴッドファーザー》とか《小さな恋のメロディ》とか、懐かしいですねえ。中3の頃、岡山まで「ザ・タイガース」という当時人気絶頂のグループサウンズのコンサートに行っただけです。保護者

同伴でなきやダメだと学校から言われ、母に頼んだら「ええよー」と即答でした。今思うとあれが人生最初の“生のパフォーマンス”のパワーを実感した時ですね。興奮して、帰りの宇高連絡船の中でもずっと興奮が収まりませんでした。私が舞台女優を志したのは結局、親が種を撒いていたっていうことですね」

「どうせ大学卒業したら四国に帰ってお嫁に行くんやから、大学だけは演劇の道に行かせて！」とご両親に頼み込み、桐朋学園短大芸術学科演劇専攻へ。「当時、入試で水着審査があったんですが、水着は自信があったんですよ。水泳部でしたから（笑）」。30歳までに芽が出なければ讃岐に帰ると約束していたものの一向に芽は出ず、ラストチャンスのちょうど30歳の時に挑んだプロデュース公演が大当たり。ご両親の心配をよそに（？）女優としての今の人生を駆け抜けることになりました。



中学生の頃



高松高校時代

プロフィール

たかはた・あつこ／1954年香川県生まれ。桐朋学園短大演劇専攻科卒業後、'76年に劇団青年座に入団し、舞台女優として活躍。読売演劇大賞最優秀女優賞、菊田一夫演劇賞演劇大賞、2014年秋に紫綬褒章受章。近日は金曜ドラマ『表参道高校合唱部!』（TBSテレビ7月17日（金）22:00～）、テレビドラマ『遺品整理人谷崎藍子5』（MBS・TBS系列・7月27日（月）21:00～）など。

いろいろな人に調理してもらうのが女優の楽しみ

今回、日本一の同窓会と認められた東京玉翠会。高畑さんにとって、讃岐が誇る日本一とは何でしょうか？

「讃岐の日本一？…節水意識でしょうか（笑）ちょうど私らのころは夏は水不足で大変な時代でしたからね。私も日本一節約家の女優やと思いますよ（笑）。クレンジングなんか、ヘアメイクさんが捨てようとするのを、『まだいける!』って言うて、はさみで切って中まで使ってますもん（笑）」

冗談のようなことを本気で語る高畑さん。最後に、この先どんな女優さんとして、さらに日本一を更新していきたいかを伺いました。

「最近ではテレビのバラエティ番組の仕事で自

分の言葉で話す楽しさを覚えてしまいました。舞台もテレビも、芝居は飽きることなく面白いです。いろんな方にいろんな私を見つけて調理していただくのが女優の楽しみです。

日本一の更新ですかぁ…、そうですね…、“日本一高齢で舞台に立つ女優”というのはどうかしら？でも、朽ち果てた姿は見せたくない…と迷いますけれど、自然に年を取って、年相応の役を続けていきたいと思っています。やはり、せっかく舞台に拾ってもらった人生ですから、最後まで元気に舞台に立っていたいですね」

（聞き手・文／吉野ユリ子〈H3卒〉）

# 大塚純司さん

(讃岐國分寺副住職・H3卒)



お参りしてくれた人の魂を  
揺さぶるような  
大日如来を再現したい

## プロフィール

おおつか・じゅんじ／1972年香川県生まれ。1999年富山大学大学院人文科学研究科文化構造研究専攻(修士)を終了後、香川県の埋蔵文化財センターの職員を経て2002年から讃岐國分寺副住職。

## 「考古学の研究者から僧侶に」

——大塚さんは四国霊場八十番札所の讃岐國分寺(高松市)で副住職をされています。歴史あるお寺で高松高校の卒業生が活躍しているとは知りませんでした。

「祖父や父も住職だったんですが、高校時代には継ぐとは思っていませんでした。考古学が好きだったので東京の私立大学を経て、富山大学大学院に進みました。前期古墳の尺度と奈良時代の土師器を専門に研究していました。修了後は香川県の埋蔵文化財センターの嘱託職員として発掘調査の仕事などにも従事しました」

「考古学に対する情熱はありましたが、父の跡を継ぐと思っていた兄が亡くなっていたこともあり、いつかは自分がやらなければいけないとも感じていました。父が宗派の役員として京都の本山(御室仁和寺)へ単身赴任することになり、代わりに寺に残る副住職になることを決心しました。僧侶になるため京都の仁和密教学院で修行し2002年に卒業して、同年春から副住職になりました」

——讃岐國分寺を含む広い範囲は、四国では唯一、国の特別史跡に指定されていて歴史的価値が高いですね。そこでどんな仕事をしているのでしょうか。

「香川は京都や奈良と近く、昔から豊かな国で文化的にも進んでいました。弘法大師空海が出たほどですし、藤原京や平城京の瓦もつくっていました。当時の新しいテクノロジーだった仏教も早くから取り入れ、お寺ができたのも早かったんです」

「副住職としては八十番札所として、お遍路さんの御朱印を押して記帳する仕事を中心です。朝は7時から夕方5時まで、お遍路さんに年中無休で対応しています。檀家さんの法事にまわることもあります。一般的な職業と違って休みはありません。僧侶の仕事とはライフスタイルそのものです」

「たまに時間があると博物館や美術館に行くと、仏像の展示会や現代美術などを見ることが楽しみです。いまは大日如来像の再現を進めているため、寄付について説明することも多く、なかなか行けません。それでもストレスはあまり感じないんです。仕事が嫌だなどは思っていませんよ」



国分寺では大日如来像の再現に取り組んでいる

## 「幻の大日如来像を再現へ」

——弘法大師空海が中国で学んできた密教の教えを独自の考えで立体化したのが、後に焼失してしまった幻の大日如来像の再現に取り組んでいますね。

「昨年みその5月に仏像の起工式にあたる『御衣木ごいかし加持』をして、計画は動き出しています。きっかけは3年ほど前に重度の麻痺があるお子さんを連れてお参りしていた家族を見たときでした。その真摯な思いに応えられるだけの『体験』を、提供できているのか疑問を感じました。何かお寺でしかできない体験をしてもらえないかと常に考えていたら、高松市の百貨店で美術彫刻家の大森暁生さんの作品に出会いました。『チーター』の像を見ると、本当に生きているかのような生命観と躍動感にあふれていた。古代の彫刻のすばらしさはわかっていたが、現代にもこれだけのものをつくれる人がいるのかと驚きました。この人に頼めばすごいことができるかもしれない。参拝者の魂を揺さぶることができるかもしれない。面識はありませんでしたが、大森さんに直接連絡し依頼しました。後からわかったことですが、大森さんは仏像の制作経験もあったんです」

「再現する仏像は総高2.8メートル。約1200年前に弘法大師がつくったもので、光背に三十七尊があって全部持ち物やポーズが違う。資料はほとんど現存していませんが、日本



大日如来像の完成イメージ

に伝世した曼荼羅とともに、中国で発掘された資料も参考に再現していきます。大学院で学んだ考古学の知識を仏教と結びつけたい。私がすべき仕事だと思っています。完成は平成29年ごろになりそうで、境内の中央にある元の大師堂にまつる予定です。造仏に対する寄付も広く募っています」

高校時代はフェンシングに熱中して、国体にも団体戦で出場した大塚さん。部活動で一緒に頑張った同級生との思い出が残っているそうです。

最後に大塚さんに、少し法話をしてもらいました。

## お大師様（弘法大師空海）のことば

「行者まさに道場を出でんとするの時思ふべし悲願によって他を利するが故に出づと」(秘蔵記)

◇現代語訳◇修行者が道場を出る時は、慈悲の心によって他を利するために出るという心構えをもつべきである。

◆解説◆行者とは仏道修行者のことであり、僧侶に限らず仏道に帰依する全ての者が行者と言えます。その行者が、道場（常とする修行の場）を出るとき、つまり外出する時の心構えを説いた言葉です。その心構えとは「悲願によって他の存在を利するために出るのだ」という自覚を持つことです。悲願とは、仏・菩薩が慈悲の心から人々を救おうとして立てた誓いのことです。この言葉は僧侶に限らず、あらゆる職業人に敷衍できる心構えでしょう。ある職業人が、その常に居る場から世間に出るときには、自らの職業的知識・技能によって他の存在（人間に限らず全ての生きとし生けるもの）の苦しみを和らげる、あるいは、社会全体を良くするために出るという自覚を持つことが大切だということです。

また仏教には自利即利他という言葉もあります。人を幸せにすることは、即、自分を幸せにすることであるという意味です。最近の脳科学研究の成果によって、ボランティア活動などの利他的行動によって脳の報酬系が大いに刺激されることが明らかにされています。これは、人を助けることが、自分自身の幸福感につながるということを科学的に示す一例です。一流の職業人として、それぞれの分野で活躍される皆さんが、利他の精神を持って職務に当たられることは、社会的にも個人的にも、より実りの多い結果をもたらすことと思います。

(聞き手・文、撮影／多田敏男〈H3卒〉)

# 太田啓介さん

(株) オリエンタルコンサルタンツ都市デザイン部担当次長・H3卒)



人々の暮らす景色、

故郷の記憶を作る仕事、

地域の人々が誇りに思える空間を

生み出していきたい

## プロフィール

おおた・けいすけ／1972年生まれ。東京工業大学大学院卒業後、フリーランスの建築デザイナー、ステュディオハンデザインを経て現職。「長崎港松が枝国際観光船埠頭」の設計デザインを担い、2011年グッドデザイン賞、長崎市都市景観賞「大きな建物部門」、2013年土木学会デザイン賞優秀賞などを受賞。

世界のクルーズ船の客船ターミナル、長崎港の埠頭デザインを手がけ、各種のデザイン賞を受賞した太田啓介さん。国内にとどまらず、世界各地の橋梁や公園など「都市の景色」を生み出す第一人者です。

「小さい頃からモノづくりが好きだったんです。絵を描いたり、割り箸で鉄砲を作ったり」。大学は「機械よりは建築かな」と建築学科へ。「中に入ってみると、周囲は優秀な建築家の先

生に溢れていました。彼らのような一流の建築家というのは皆、独自性があって美しく、社会に大きな影響を与えているデザインを生み出していたり、建築を俯瞰的に語るなど、個性が突出した人ばかり。自分にその素質があるかと問われると、この道に進んでいいものか迷いましたね」

大学院卒業後、「フリーター建築士」として、住宅のデザインなどを手掛けていたところ、土



木デザインを専門に行う事務所から声がかかりました。

「土木デザインというのは当時、とても新しい発想でした。

そもそも1964年の東京オリンピックまではほとんどが標準設計を組み合わせるだけ。“景観デザイン”“景観工学”なんていう概念は誰も持っていなかったんです。でも、いざ入ってみたら、これはなかなか面白いな、と。時間はかかるものの、スケールは大きいし、田んぼの真ん中に橋を作ったり、川の真ん中に公園を作ったりして、人々の思い出の場所となる『風景』を生み出すことができる仕事なんです」

現在の会社に転職したのは10年ほど前。道路・橋梁分野で業界1位、2位と言われる会社です。「ここで僕は主に公園などの公共空間のデザインをしています。街の都市計画に従って地域に生きる空間づくりの基本構想を立て、計画・設計を行っています」

35歳で初めて責任者として手掛け、グッドデザイン賞をはじめ各賞を受章したのが、長崎港の松が枝国際観光船埠頭です。「ここは客船ターミナルとして、上海や釜山などから、3,000~4,000という人を載せた、13、14万トンの船が年間60~70隻入る、いわば世界の人が最初に目にする“日本の顔”です。ここでどのようなおもてなしをするのが良いのか？ 同時に、この街に暮らす人々にとっては心地よく過ごせる日常の景色でなければなりません。ハレとケをどう共存させるかも考えましたね」

その結果生まれたのは、緩やかに地平が隆起した広い芝生のような、そこに建物があることすら気づかせないほどシンプルなデザインでした。グッドデザイン賞の審査委員は“良質な公



長崎港松が枝国際観光船埠頭

共空間とは、個人が突出しないなんでもない風景になることである、ということを示している”と評しています。「船が来れば、地元の中学生のブラスバンド部が歓迎の演奏をするし、周囲にはグラバー邸や旧香港上海銀行長崎支店記念館など、美しい建物がたくさんある。僕たちがすべきは、目立つ建物を作るのではなく、住む人や訪れる人が引き立ち、今ある素晴らしい景色を引き立つものを作ることだ、と考えたのです」

その後、長崎の出島に橋を架ける計画や、札幌の路面電車の停留場、ウガンダの斜張橋デザインなど、国内外の重要なプロジェクトに携わるほか、尾道市立大学で土木デザインや景観デザインの教鞭もとります。「思い返せば高校2年のとき、文化祭で火の鳥の壁画を作ったことが、今の仕事のベースにあるような気がします。下絵を描く担当をしたのですが、全体像を描き、みんなで力を合わせて大きなものを生み出すことの楽しさを知った原体験だったかもしれません」

仏生山出身の太田さん。現在手掛けているのは地元仏生山の「香川県農業試験場跡地北側エリア」の開発。地域交流センターや多世代向け住宅、子育て支援施設などの機能をもつ区画におけるデザインのガイドラインを作るのだそう。「完成は5、6年後になりますが、故郷の仕事に携わることができるのは何よりうれしいですね。地域の人々にとって誇りとなるような風景を、これからも作っていきたいと思います」

(聞き手・文/吉野ユリ子〈H3卒〉 撮影/多田敏男〈H3卒〉)

# いまの高松高校

みなさんの思い出が詰まった校舎。いまの建物は1991年（平成3年）に完成した5階建てです。今年の幹事学年である平成3年卒業生は、卒業式前のわずか数日しか利用できなかったと思います。春にお邪魔して、いまの様子を見てきました。

現在の生徒数は全日制が合計963人。定時制が合計28人。通信制が282人です。一学年500人を超えることも珍しくなかった世代からすると少なく思えますが、そこは高高生。勉強や部活動に取り組む姿は昔と変わりなく、活気にあふれていました。

学生時代にお世話になった食堂ものぞきました。当時100円していなかったうどん（小）が170円に値上がりしていて、自分の年齢を実感させてくれました。残念ながら味見はできませんでしたが。

図書室には毎年の寄付金をもとに贈った本を整理した「東京玉翠文庫」があります。小説や思想書などがそろえられ、現役生の知的好奇心を満たしています。校舎の5階には貴重な資料を集めた「玉翠会館」もあります。学校側の許可がないと見学できませんが、高校の変遷や生徒たちの活躍の記録が収められています。

昭和の校舎は1991年の1月末までしか入れず、その後段階的に取り壊されました。いまは西北口の柱と階段部分など一部が保存されています。昭和校舎の中庭にあったクスノキはグラ



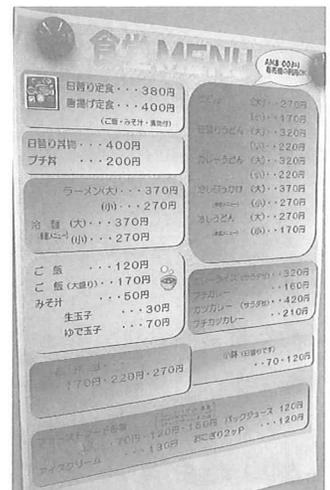
平成校舎の中庭



食堂の様子

ウンド脇に移植され、メタセコイヤなどと並んでいまも生徒たちを見守り続けています。

（多田敏男）



食堂のメニュー。  
うどん(小)は170円



寄贈された書籍

左：図書室の一角に整理されている東京玉翠文庫



校舎内に保存されている  
旧西玄関正面の円柱



玉翠会館の展示品

右：グラウンド脇に移されたクスノキ(左)と、メタセコイア



# Making of 「同級生交歓」

「讃讃高高～NIPPON-1～」のテーマを掲げ、動員活動や企画立案はもちろんのこと、広報活動にも力を入れた第33回東京玉翠会。テレビや新聞の取材も多数受けたなか、お声がかかったのが、月刊誌『文藝春秋』の歴史ある連載、「同級生交歓」でした。登場したのは現在発売中の7月号（6月9日発売）。このページができるまでをご紹介します。



東京・港区 東京さめき倶楽部にて（撮影 本社・三宅史郎）

同級生交歓

昭和三十九年、香川県立高松高校に入学した仲間は五十五人×十八クラス。閉塊真只中である。屋上に急造校舎ができ、教室いっぱいになり、母校は一昨年創立百二十年。東京での同窓会には毎年千人を超える校友が集う。「日本一の同窓会」が自慢である。

小磯は、国土政策行政マンから、地域の課題に取り組み学者に転身。鋼路公立大学

学長を経て現職。瀬尾は、自治医大麻酔科教授を退官後Uターン。市内丸亀町商店街に新設した診療所で老人医療、在宅医療に奮闘している。平川良信は十七年前、突然、環境で生きて行こうと決意。現在、神奈川県環境相諮議員や家庭のエコ診断講演会で忙しい。平川隆子は書歴六十年、毎日書道展の審査委員を務める。宗像は、ブレイバックシアターという即興劇を用いた研修手法の日本における草分け的存在。企業数百家を相手に心のケアに取り組み。中尾はNITを経て大学に移り、都市熱エネルギーの有効利用をテーマに、研究、実践活動を積極的にこなす。植田は、三万トン級船舶のディーゼルエンジンでは世界トップシェアの会社を率いる。会員五万二千人の同窓会会長でもある。渡辺は、国内外の社会資本整備の経験を教材に教育の世界で……と思っていたら、ベトナム国の要請で間もなく彼の地に「戻る」。

気がつけば、仲間の多くが「世の為人の為」の生涯現役である。そういえば、校是は「至誠一貫」であった。（渡辺

「日本一の同窓会」を取り上げてくれるメディアはないか——そんな思いでマスコミ各社に告知を行ったところ、興味を持ってくださったのが『文藝春秋』編集部。企画は1956年から続く名物連載「同級生交歓」でした。各界で現役で活躍する同級生が集まり、和やかな雰囲気なかで記念写真を撮るというグラビアページ。早速打ち合わせに出向くと、今からこの東京玉翠会までに間に合う号で掲載のチャンスはあと1回！ 5名以上集まれば2ページもらえるが最

大8名まで、という条件をもらい、動員チームとともに早速先輩方のお力を借りることに。

実は平成12年にも、高松高校の登場の記録があります。登場したのは昭和34年卒の方々。現在東京玉翠会会長を務める渡辺修さん、副会長を務める三崎屋義正さん、当時香川県知事を務めた真鍋武紀さんをはじめ、今も香川県や東京玉翠会を代表するの方々です。

13年を経て名乗りを挙げてくださったのは、昭和42年卒の方々。東京大学大学院で特別顧

（五カ名）北海道大学公共政策大学院特任教授

- 小磯修一
- 渡辺修
- 瀬尾憲正
- 植田良信
- 平川隆子
- 平川良信
- 宗像佳代
- 中尾正喜
- 植田實
- 渡辺泰充



## シンガポール便り2015

東京玉翠会シンガポール支部事務局

本田博之(昭和57卒)

第33回東京玉翠会総会が、本年も例年通り盛大に開催されますことを、遠くシンガポールからお祝い申し上げます。

## シンガポール支部ってあったん？

5年前にシンガポール支部を立ち上げた前事務局の三木氏(S60卒)が今年3月に帰国したことに伴って、昨年4月に来星してまだ1年の私が後を引き継ぐことになりました。一時は最大10名の会員数を誇り(写真1:昨年6月に開催された飲み会、じゃなくて支部会の様子)、しかもこの10名中3組が夫婦で、さらに7月に来星した妻(旧姓小瀧、S59卒)の同級生が4名を占める(内1組は夫婦)という凄い(何が?)状況でしたが、次々と帰国し、現在ではシンガポール香川県人会会長でもある小松慎一先輩(S45卒)はじめ、5名だけになってしまいました。もし「俺の同級生もシンガポールにおるでえ〜」という方がいらっしゃいましたら、私までご連絡頂ければ幸いです。

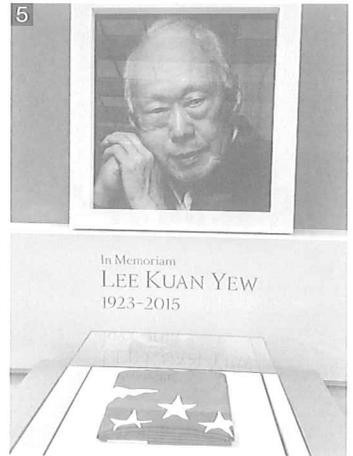
## シンガポールって親日なん？

本で読んだり旅行の際に見聞きしたりして、何となくシンガポールは親日と思っている人も多いと思います。ですが、昨年10月のサッカー「日本対ブラジル」の親善試合(写真2)では、大変珍しい光景を目撃しました。何と、シンガポール人がジャパンプルーのユニホームを着てスタジアムに多数応援に来ています。カップルは勿論ペアで、小さな子供に着せた親子連れも沢山いました。我々がドイツやアルゼンチンのユニホームを着るのと同じような感覚かもしれませんが、日本のユニホー

ムを着て応援してくれる外国なんて他にあるのかなと考えると、すごく不思議な感じがしました。余談ですが、ワールドカップ予選でシンガポールは日本と同じ組に入ったことから、今年の11月にはシンガポールで「真剣勝負」が行われます。この時はさすがにシンガポール人も日本のユニフォームは着ないんだろうな・・・

## Get well soonの願いも空しく・・・

シンガポールが親日国であるのは、建国の父とも言われるリー・クアン・ユー元首相のお陰であることは広く知られていますが、残念ながら今年の3月に亡くなってしまいました。2月に入院してからTVで連日、容態と病院に寄せられる多くの激励メッセージが放送されていましたが、小さな子供たちがリー氏の絵と「Get well soon」と書いた画用紙を長男のリー・シェン・ロン現首相に病院で渡していた姿が印象的です。亡くなってから国葬の日まで、遺体が安置されていた国会議事堂への弔問の列が日ごとに伸びて最高10時間待ちまで達しましたが(写真3)、途中で帰る人はいませんでした。その中には、インド系やマレー系の方も多く見られました。シンガポールは7割以上が中華系の移民国家で、リー氏は華人の中では比較的少ない客家の出身でしたが、あらゆる国民層から慕われていました。国葬の日は、霊柩車が走り出したとたんに土砂降りの雨が降りだして、空も大泣きしているようでした。雨にも関わらず多くの国民が沿道につめかけて、びしょ濡れになりながらリー氏の名前を連呼して最後の別れを告げていました(写真4)。日本の首相が亡くなった時はどうだっただろう・・・と思わず比



較せずにはいられない瞬間でした。

## 願ったのは国の繁栄、捧げたのは人生

シンガポールは今年8月に建国50周年を迎えますが、残念ながら先の戦争で日本はシンガポールを占領するなど、両国間でとても悲しい出来事がありました。また追悼期間中に放映された過去のインタビューで、「(日本式の)お辞儀を知らなかったことで殴られ踏みつけられた」とリー氏が語っているのをみましたが、この時の体験からも決して最初から日本が好きではなかった、いやむしろ憎んでいたとさえ言えるでしょう。ですが現実主義者のリー氏は、国と国民の未来のために日本との和解の道を選択してくれました。例えそれが、当時マレーシアから追い出されて独立を余儀なくされた「未来のない国」シンガポールにとって、戦後既に経済成長を遂げていた日本の資金力と技術力を必要としていたからだったとしても……。もちろん開発独裁とも言われるその強引なやり方や言論の自由の制限には批判があるのも事実です

が、今現在こうして我々が家族共々世界のどの国よりも安心して暮らすことが出来て、かつシンガポールが親日国でいてくれるのも全てリー氏のお陰であり、シンガポール在住日本人としてそれを忘れてはいけないと思っています(写真5)。

最後になりましたが、シンガポールにはうどんの「たも屋」も4軒ありますし(うどん県人の嗅覚で家から5分の所に1軒あります)、オーナーが香川県人で県人会御用達の「和食鉄板焼かがわ」では骨付き鳥も食べられます。遠く異国に来て故郷の食を味わいながら同窓生と昔の話題で盛り上がるなんて最高の贅沢かも知れませんね。是非シンガポールにお越しの際は東京玉翠会シンガポール支部で歓待致しますので、ご連絡お待ちしております。



オトナの部活動、東京玉翠会同好会。気の合う仲間と趣味を通じて語らうひとときは格別です。あなたも参加してみませんか？

## 囲碁同好会

活気づいてまいりました。若い世代の方々の入会をお待ちしています。

### 【一口メモ】

神田古本街の囲碁・将棋専門店：囲碁の古雑誌、単行本など1万冊以上

アカシヤ書店 神田神保町1-8 (www.akasiya-shoten.com)

玉翠会囲碁同好会は、1995年から始まり、今年で20年間続いてきました。会員数は現在31名、碁会参加者は毎回20名前後です。囲碁大会は、ハンデイ戦ですが、優勝者は持ち回りのカップ（東京玉翠会会長盃）を授与され、ときには賞状も出ます。参加者の囲碁の段位は、9段1名、8段1名、6段4名、5段7名、4段4名、3段5名、2段6名、初段3名です。年2～3回碁会を開催しています。昨年は39年卒組の強力な新規会員含め4名加わり、一躍



2014年7月碁会参加者

## 碁会案内

日本棋院の梶原武雄（故人）先生が、ある囲碁講座で、次のように述べておられます。

碁の上達の為には良い環境が必要です。それは、

- (1) 良い師匠を選ぶべし。(2) 良い書物を精読、研究すべし。(3) 好敵手を作るべし。  
の3条件を挙げています。

玉翠会の囲碁同好会でこんな3条件は通用しません。大会では良い戦いをしたいという一念で、盤に向かっていきます。その中で皆さんお互いに良い好敵手に出会い、それから書物を読み、良い師匠なり気の合う高段者を見つけて、実力を高めているようです。全く逆ですね。

### 次回大会のご案内

お気軽にご参加ください。

◆日時 平成27年7月26日（日）12時～

◆場所 港区赤坂、溜池山王・細川商事サロン  
参加希望者は世話人連絡先へご一報下さい。

### 世話人

代表 井上 榮 (S33年卒) TEL sakae-ino@sky.sannet.ne.jp

幹事 柴野 孜 (S33年卒) TEL t-sibano@gray.plala.or.jp

幹事 横田義直 (S35年卒) TEL yokota-ys@nifty.com

# 讚美会

感動は心を磨きます。

1枚の絵からあなたの心に水を注ぎ、もっと内面を美しくしませんか。チャーミングUP  
美は永遠に生きつづけます。

讚美会は「美」を讚える会を意味しますが、讚えるは故郷の『讚岐』から頂きました。

名付け親は讚美会・前会長の中村文俊（昭和20年卒・コレクターとして有名）氏です。

今年で満18歳、会員数は46名います。

さて、讚美会は、年1回以上を目標に、貸切バス（定員25名）で各地の美術館を探訪します。昨年は「那須温泉と美術館」を巡りました。

## 6月10～11日（一泊二日）

### 6月10日

新宿西口を8時定刻に出発、首都高・東北道を北上、那須塩原に10時20分に到着。

#### 1 石の美術館（10時50分～11時40分）

栃木県産の芦野石と福島県産の白川石を使った建物、設計は建築家として有名な隈研吾氏です。2001年に世界石建築大賞・石蔵茶室もあり、独特の空気が漂っている美術館。正面玄関にある貯水と調和のとれた石組から石の響きが伝わってきました。

#### 2 エンジェル美術館（14時～15時）

欧州各地から収集した歴史的にも価値のあるエンジェルとキューピットのコレクションを展示、館内にはオールドローズを中心にした英国式庭園がありますが、当日は工事中のため残念なことに見学はできませんでした。

#### 3 宿泊先 ひがしやま（那須湯元温泉）

当会として2度目の利用、お馴染みの旅館。料理に満足・温泉も満点。心の交流を深めて親睦を深めました。

### 6月11日

#### 4 那須ステンドグラス美術館

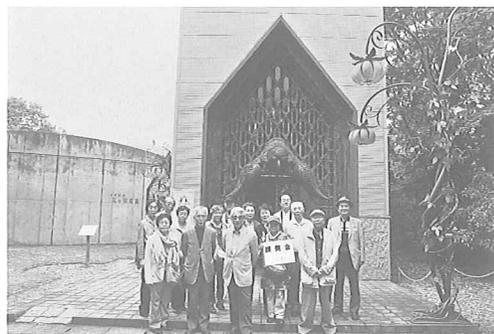
（9時10分～10時30分）

中世のmanor house（英国の貴族が自分の領地にもつ館）をモチーフに構築された建物。館内にはステンドグラスの光に包まれた優しい輝きに誰もが感動。その光は一日の中でも時間によって、また季節によっても変化します。そこに美的奥行きがあります。

セント・ラファエル礼拝堂（壁一面に聖書のシーンが描かれて2階にはアンティークパイプオルガンがあり演奏を楽しみました）とセント・ガブリエル礼拝堂（オルゴール演奏あり）の二つが凜として佇んでいました。

#### 5 那須高原私の美術館（10時45分～12時）

芸術家・此木三紅大（コノキミクオ）氏は1936年生まれ、絵画・彫刻・ガラス絵・陶芸・版画・ステンドグラスと取り扱うジャンルは無限に広く型破りの芸術家だと言つても過言ではありません。2回目の探訪ですが、作品の力強さに勇気を頂きました。



那須高原私の美術館にて

玄関口に君臨するフクロウも、右側の彫刻も此木三紅大氏の作品。館内のステンドグラスも全て彼の作品ばかりで驚きです。

#### 連絡先

長谷川 汎 [ひろし] (S29年卒)  
sky.h2.2008.ks@d7.dion.ne.jp  
電話

会員募集中、気軽に連絡ください。

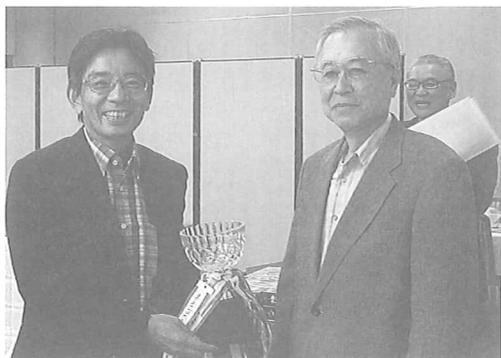
# ゴルフ同好会

## 第41回大会 記録に挑む！

2014年10月19日（日）大秦野カントリークラブで第41回大会を開きました。

お天气に恵まれ2名の初参加を含む31名が参加し、腕を競いました。第40回大会が異常な盛り上がりを見せたためその反動か8組31人という最近の大会にしてはこじんまりした大会になりました。

落とし場所やショットの正確性を求められるトリッキーな難コースでしたが、この大会を制したのは当会で最多優勝記録を更新中のS43卒



第41回大会優勝 S43年卒松島孝信さん  
大会優勝記録更新中！



第41回大会 晴れやかに全員集合！大秦野CCクラブハウス前で



パーティーで和気あいあいと

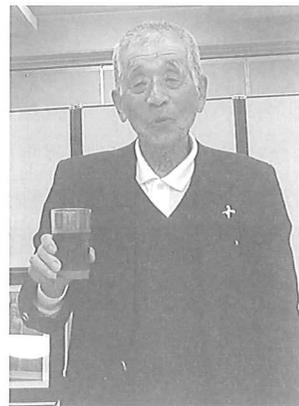
松島孝信さん、女性優勝も記録更新中のS50年卒の和田邦子さんでした。記録の更新になるかまた記録を抜く人が出てくるか今後が楽しみです。参加すること、親睦が第一のこの大会。最多出場はどなたでしょうか？

久々にS17年卒の横田信生先輩が参加され、出場最高年齢を更新していたS19年卒の藤本弘先輩の記録更新を中断させるという快挙がありました。

男女の優勝者には優勝カップとともに副賞として横田先輩自筆の絵が送られたことも付け加えます。

またS56年卒池内さんはプレーはせず、幹事の仕事を開会式までスーツ姿でこなし、帰られました。これが集合写真のスーツの謎です。

今大会の幹事団はS46年卒 S56年卒 H03年卒でした。幹事団の皆様ありがとうございました。



乾杯の音頭をとるS17年卒  
横田信生先輩  
最年長出場記録更新中！

## 第42回大会

## S50年卒ペアー優勝！

第42回大会を2015年5月24日（日）ジャパンPGAゴルフクラブ（君津市）で開催。

小雨が心配されましたが、いつもの讃岐弁で雨雲を吹き飛ばし五月のさわやかな風を受けながら2名の初参加者を含む10組37名がチャンピオンコースに挑みました。

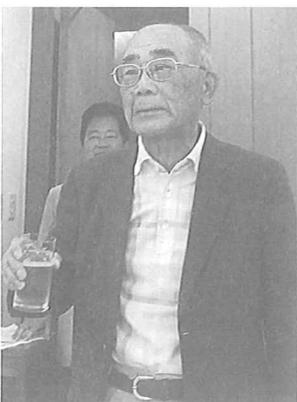
S19年卒藤本弘先輩、S24年卒の藤本孝雄先輩、丸吉幸也先輩も参加され、「ゴルフはまだまだできるよ！」と後輩たちに若々しいスイングでお手本を示してくださいました。

時折前後の組のお喋りが聞こえリラックスした雰囲気ゴルフを楽しみました。

さてその結果はパーティで…



第42回大会男女優勝者  
S50年卒 濱寄健一郎さん  
菅原香代子さん



乾杯の音頭をとるS19年卒  
藤本弘先輩



第42回大会 ジャパンPGAゴルフクラブ クラブハウス前で



パーティー風景 賞品を片手に和やかに！

ントもちらほら。

次回大会への決意も新たにして親交を深めた大会は無事終了しました。

賞品を片手に三々五々帰る皆様の笑顔がすべてを物語っていました。

初参加の方から一言：

土居（S47年卒）幹事学年なので、この日のために今年の1月から猛特訓し、ずいぶん腕をあげました。

濱田（S47年卒）世代を超えた高高的の雰囲気味わえました。

第43回大会は10月18日か25日に開きます。日程場所などが決まりましたら8月末ごろお知らせします。

幹事団：47年卒 57年卒 平成4年卒

## 連絡先

会表 斎藤寿良（S35年卒）hnaga.saito@aria.ocn.ne.jp

事務局 和田邦子（S50年卒）wadakuni@ae.auone-net.jp

神崎 俊（S52年卒）t-kanzaki@pearlace.co.jp

# オールスターゴルフ



平日、名門ゴルフ場で  
優雅にプレイする！

## 今期 注目選手に インタビュー

2015.4.16  
第32回  
オールスターゴルフコンペ  
at 東京よみうりCC

### Question

- ① 4/16のゴルフについてひと言
- ② ゴル友に求めるもの
- ③ 一番苦労していること
- ④ もらってうれしかった賞品(笑)は？
- ⑤ 家族の意見
- ⑥ 選手 PR



**木村安男**  
(S43卒)

飛ばし ★★★★★  
正確性 ★★★★★  
バット ★★★★★

① サヌキ弁を聞きながら楽しくプレー ② 眼の良い人 ③ 短いアップローチ ④ ワインと神戸牛 ⑤ やり過ぎ。賞金が少ない。



**垣見昌美**  
(S33卒)

飛ばし ★☆☆☆☆  
正確性 ★★★★★  
バット ★★★★★

① いつまでも出来ればいいネ ② 80才まで出来ること ③ ゴルフ場への往復 ④ カニ ⑤ 行ってらっしゃ〜〜い



**恵比須 忠**  
(S42卒)

飛ばし ★★★★★  
正確性 ★★★★★  
バット ★☆☆☆☆

① 18番パーディー☺️! ② 楽しくやること!! ③ パターがヘタ!! ⑤ 「スキナー!」 ⑥ ゴルフ大好き!!



**大西賢二**  
(S46卒)

飛ばし ☆☆☆☆☆  
正確性 ★★★★★  
バット ★★★★★

① がまんのゴルフができた ② マナー ③ ドライバーの飛距離 ④ 食事券4名分 ⑤ 老化防止策として応援



**岡崎 洋**  
(S37卒)

飛ばし ☆☆☆☆☆  
正確性 ☆☆☆☆☆  
バット ☆☆☆☆☆

② 笑いに精進 ③ 笑いをとること ④ 賞品をもらったことがない ⑤ 怖くて聞けない ⑥ スコアを超越した悟りのゴルファー



**松島孝信**  
(S43卒)

飛ばし ★★★★★  
正確性 ★★★★★  
バット ★★★★★

① スイング改造中にはOK ② マナーと楽しさ ③ メンバー集め ④ 妻がよろこぶ商品券 ⑤ 亭主元気で留守が良い



**和田邦子**  
(S50卒)

飛ばし ☆☆☆☆☆  
正確性 ☆☆☆☆☆  
バット ☆☆☆☆☆

① 高麗グリーンに負けました ② お返事はすばやく ③ 雨おんなと言われないように ④ 行けないゴルフ場優待券 ⑤ アルコールを持って帰った時だけ好意的

# オールスターゴルフ名物！チーム戦優勝



**北山忠善**  
(S43卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★★☆☆☆  
パット ★★☆☆☆

スターランキング1位

① 3歩以内のパットが入らず! ② 品性 ③ 方向出し & アプローチ ④ クラブのマーク入りベルト ⑤ あきらめている ⑥ 我慢強いプレー!



**植松 健**  
(S52卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★☆☆☆☆  
パット ★★☆☆☆

② 友情 OK ③ 前日の飲み会の切り上げ時間 ④ キャディバッグ ⑤ あきれている ⑥ いつでも誘って!



**西村公佑**  
(S63卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★★☆☆☆  
パット ★★☆☆☆

① スコアはともかく楽しかった ② 断らない人 ③ 全部 ④ 果物 ⑤ あきれてる



**林 哲也**  
(S52卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★☆☆☆☆  
パット ★☆☆☆☆

① ゴルフは回数ではない。腕!! ③ 寄せとパター ⑤ 勝手にしろ ⑥ 内蔵脂肪が多く、身体が回らない



**横山一郎**  
(S52卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★☆☆☆☆  
パット ★★☆☆☆

① 出入りの多い一日(いつも通り) ② 19番ホールのお付き合い ③ 苦勞なし ④ 7番ウッド ⑤ コメントなし



**長尾みどり**  
(S53卒)

飛ばし ☆☆☆☆☆  
正確性 ★☆☆☆☆  
パット ☆☆☆☆☆

① チームのみなさん、ゴメン!!(;O;) ② 誘って! お願い! ③ ゴルフ資金調達 ④ コーヒーメーカーだけは、いらない(笑)



**池内久徳**  
(S56卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★★☆☆☆  
パット ★★☆☆☆

① あがり3ホールがなければ、、(笑) ② 笑って許して ④ 現金2000(万)円 ⑤ 賞品ないならやめる ⑥ 18ホール、笑ってプレーできます!



**ラッキー原木**  
(S60卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★★☆☆☆  
パット ★★☆☆☆

① スコア51 & 51。ロッカーNoも51。② 明るさ ③ 真っすぐ飛ばない ④ ドライバー(横田賞) ⑤ 無口 ⑥ ホールインワン、経験してみたい!

お悔やみ申し上げます



S33卒・大西昭一郎さま

オールスターゴルフ会は大西先輩の毎回のご尽力がありましたからこそ、今までの32回の大会を開催することが出来ました。ご体調不良で4/16のコンペは欠場されましたが、居酒屋での反省会には千枝子夫人とともに、酸素ボンベを携えてご参加くださいました。あの笑いに満ちた楽しいひとときが大西先輩との最後の思い出になってしまいました。

大西先輩のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



**佃 英樹**  
(S63卒)

飛ばし ★☆☆☆☆  
正確性 ★☆☆☆☆  
パット ★☆☆☆☆

① 優勝目指して! 頑張りました ② 楽にプレイすること ③ 家族の理解を得ること ④ お酒 ⑤ 娘より回数券が発行される(年10回+おまけ1回)



**松本博子**  
(平成元卒)

飛ばし ★★☆☆☆  
正確性 ★☆☆☆☆  
パット ★☆☆☆☆

① すごく楽しかった ② おもしろさ ③ フェアウェイキープ ④ パターマット!? ⑥ 下手ですが誘って下さい

連絡先 長尾みどり (S53卒) jade@zb3.so-net.ne.jp

先生の句

はまぐりは黙座したまま詩人なり  
たんばの小さな叫び野に満ちて  
坊さんがかんざし買つよな小春かな

● S 37卒 岡崎洋々

歌会に未だ咲きかねし萩の花  
治虫忌に火の鳥いずこ冬の空  
象潟の陸の島々五月雨

● S 34卒 頼則紗頼

夜は永久に明日待つ時間春の雪  
妻でなく母でなく午後のアネモネ  
東京の西日は猫の舌ざわり

● S 47卒 対馬康子

寒餅や母の思いの便りかな  
畦道をうたいながらの若菜つみ  
初釜に新たに誓う今年こそ

● S 45卒 井上まき女

いくとせを雨戸は見たか庭の春  
雨上がりポトリと落ちた百合の花  
秋の蚊に我を刺すなど語りかけ

● S 43卒 小島豊優

花菖蒲水が日ぐれを惜みけり  
春の谷水踊りつつ光りつつ  
山に沿ひ川に沿ふ村つばくらめ

● S 38卒 田阪千十

青切子夏の光を惑はせり  
寒禽のつつき放題苔の庭  
それぞれに在りて家族の今朝の春

● S 47卒 原久美子

祭りの日ちらし寿司喰い酒を飲む  
誰も我れ振り向かざりき花吹雪  
突然に大人逝けり春の海

● S 47卒 土居六条

初明りまっすぐ上る道一本  
立ちのぼる雨後の土の香夏は来ぬ  
去年より一日早き梅の花

● S 47卒 佐々木松翠

毎月九日 お肉でも食しながら、俳句を二句ほどひねろうか

# 玉翠俳句王にくの会・誌上句会

初春に武士のこころね伝え聞く  
 伝え聞く春の訪れ今いずこ  
 身をかわすすべはつばめに教えられ

●S 50卒 中山髭丸

つばめ一閃くつきりと描く紅の線  
 群生の中や孤独な水芭蕉  
 カブトムシくねつとちからをぬいてみな

●S 50卒 和田芝女

日だまりや呑舟の魚も稻積まむ  
 春を舞ふ乙女ら五色の光たれ  
 わしわしと握り飯喰ふ青田道

●S 50卒 豊澤壊殻

立つ菩薩座る菩薩や鳥渡る  
 空の高さたしかめて蛇穴に入る  
 明日滅ぶ星やもしれず兔の眼

●S 50卒 坂田光義

おぼろ月烟るがごとくミモザ咲く  
 足利とふ時雨るる町を訪ねけり  
 シクラメンかがり火花といふ者も

●大西千女

素晴らしい感性で俳句の才能をも  
 ご披露下さった無郷さま、  
 5月2日に生涯の幕を  
 閉じられました。  
 謹んでご冥福をお祈り申し上げます



日溜まりの蒲公英の乳遙かなり  
 街路樹に灯瞬いて冬来る  
 白壁に一瞬の影燕来る

●S 33卒 大西無郷

つくつくの動かぬ足や空を抱く  
 かそけき陽待ち焦がるるや石路の花  
 ねこじやらし光れり日曜午后三時

●S 52卒 神崎峻坊

水槽の中からじっと見てる、春  
 制服で駅舎に集う初燕

●H 06卒 市川ねこむすめ

我が家はサンタも素通り枯木星  
 秋扇半分開けてまた閉じる  
 草の実や未来は猫に託しけり

●S 54卒 豊澤空豆

良きことの在りて緑の豆ご飯  
 夏の月才コゼは顔まで喰われる  
 遠雷や電報配達車ノ走ル

●S 52卒 松田欣女

頬杖で誰を想うや遠花火  
 金色の甍連ねし春の海  
 みくじ買ひ幸占うもまた幸か

●S 52卒 白川夕帆

# 漂流連歌会

俳句を愉しむにくの会（「玉翠俳句王〜にくの会・誌上句会」欄参照）のメンバーのうち、連歌の魅力に目覚めた者たちが平成25年秋に旗揚げした「漂流連歌会」。昨年（第32回）東京玉翠会の同好会通信欄で初掲載の榮に浴しました。早いものであれからもう1年、その間に2回歌仙連歌を巻きました。

第2回興行までは、半日を費やして半歌仙（18句）を巻くのがやっとだったのが、第3

## 第3回興行

### 歌仙連歌 花火待つの巻

平成26年7月26日（土）  
於 恵比寿ロビンズクラブ

#### （初折の表）

|     |                 |   |    |
|-----|-----------------|---|----|
| 初句  | かすれみしラヂオの音や終戦日  | 紗 | 頼  |
| 二句  | 夜長に聞こゆるウインナーワルツ | 峻 | 坊  |
| 三句  | 君想ふあかき秋桜揺れにけり   | 芝 | 女  |
| 四句  | 人妻ゆゑの古酒に酔ひ      | 洋 | 々  |
| 五句  | 手枕や烏殺して寝過ごさむ    | 壊 | 殻  |
| 六句  | 三味の音を背に北へと向かふ   | 欣 | 女  |
| 七句  | バイカルの湖の底まで月涼し   | ら | いむ |
| 八句  | 虹を食みつつ穂藻は育つ     | 光 | 義  |
| 九句  | 炎天のなほ濃き緑摩天楼     | 紗 | 頼  |
| 十句  | 蝶のたはむる八重の垣かな    | 峻 | 坊  |
| 十一句 | 日の本にジャンヌダルクや桜咲く | 光 | 義  |
| 十二句 | 春雷響む革命前夜        | ら | いむ |

#### （名残の表）

|     |                  |   |    |
|-----|------------------|---|----|
| 初句  | 降る雨に奏でる詩人のノクターン  | 欣 | 女  |
| 二句  | 窓を開きて冬薔薇見ゆ       | 壊 | 殻  |
| 三句  | 訪ふ人のミンクの毛皮雪払ふ    | 洋 | 々  |
| 四句  | 朱に染む肌を恋といふらむ     | ら | いむ |
| 五句  | 三つ編みのうなじに指はためらひて | 峻 | 坊  |
| 六句  | 少将笛を取り落としけり      | 芝 | 女  |
| 七句  | 蒼天のにはかに曇り祇園の会    | 光 | 義  |
| 八句  | 賀茂の河原に鬼遊びあり      | 紗 | 頼  |
| 九句  | 笑栗や姉と弟かくれんぼ      | 洋 | 々  |
| 十句  | 釣瓶落しに寺の遠鐘        | 壊 | 殻  |
| 十一句 | かぐや姫月澄む空を見上げをり   | ら | いむ |
| 十二句 | 千年先を友と語らむ        | 峻 | 坊  |

#### （名残の裏）

|    |               |   |   |
|----|---------------|---|---|
| 初句 | 携帯の電源切つてばつち鍋  | 芝 | 女 |
| 二句 | 綿入れはおり熊となりぬる  | 光 | 義 |
| 三句 | 路の躰解き放たれし不精ひげ | 紗 | 頼 |
| 四句 | 深呼吸してふらここを漕ぐ  | 壊 | 殻 |
| 五句 | 流れ来て讃岐の里や花の散る | 洋 | 々 |
| 六句 | 茶碗伏せたる山も笑ひぬ   | 光 | 義 |

連絡先 岡崎洋 (S37卒)  
okazaki@tokeilaw.com  
豊澤佳弘 (S50卒)  
toyosawa@msf.biglobe.ne.jp

回興行では、すいすいと句が出てあつという間に18句出来上がり、その勢いのままに名残の折に突入して、半日で歌仙(36句)を巻くという快挙(怪挙?)を達成しました。連衆の腕前がだいぶ上がったということでしょうか?

今年目標は、秋に歌仙を巻くことと、じっくり半日かけて「一步もあとへ帰る心なし」(芭蕉)で変幻自在の半歌仙を巻くことです。

第4回興行

歌仙連歌  
鬼は外の巻

平成27年2月7日(土)  
於 虎ノ門ヒルズ・グリーンラタン

(初折の表)

|     |                 |     |
|-----|-----------------|-----|
| 癸句  | 鬼は外相見ゆるや虎ノ門     | らいむ |
| 脇句  | 福は内なり寒の紅梅       | 洋々  |
| 第三  | 雪見酒おつまみたくさん用意して | 芝女  |
| 四句  | 水屋に尖るお内儀の声      | 壊殻  |
| 五句  | ドラ娘昨夜はいずこ残る月    | 紗頼  |
| 六句  | 猫の鼻先露のこぼるる      | 光義  |
| 初句  | 稲光ローマの路地を照らしたり  | 洋々  |
| 二句  | 王女の恋はババラツチされ    | らいむ |
| 三句  | やはらかく水着の跡にオイル塗る | 壊殻  |
| 四句  | 式根の島は夏雲の中       | 芝女  |
| 五句  | 生還の父の戦争白緋       | 光義  |
| 六句  | 捕らはれし身の何を伝へむ    | 紗頼  |
| 七句  | 月影や空になりたる鳥の籠    | らいむ |
| 八句  | ピアノの奏鳴曲色なき風に    | 洋々  |
| 九句  | 黄落の丘へと続く石畳      | 芝女  |
| 十句  | 寄り添ひてゆく壁ドンの君    | 壊殻  |
| 十一句 | 誓ひてし世界に一つだけの花   | 紗頼  |
| 十二句 | オルゴール閉ぢ春星贈る     | 光義  |

(名残の表)

|     |                  |     |
|-----|------------------|-----|
| 初句  | 日永し寝ころんで読むコンゲーム  | 芝女  |
| 二句  | 光源氏に吾をなずらふ       | 壊殻  |
| 三句  | 明石鯛しやぶしやぶにして品定め  | 紗頼  |
| 四句  | 直会明けて烏許となりぬる     | らいむ |
| 五句  | 葉揺る白き肌を濡らしつつ     | 光義  |
| 六句  | ポテトサラダにリングゴを入れて  | 芝女  |
| 七句  | 襟裳岬水平線に秋の虹       | 壊殻  |
| 八句  | たてがみ揺らし馬の駆けゆく    | 紗頼  |
| 九句  | ダービーやドレスコードの厳しくて | らいむ |
| 十句  | 広きつばには揚羽蝶来る      | 光義  |
| 十一句 | 客去りて青梅照らす夜半の月    | 芝女  |
| 十二句 | ミサンガ切つてため息を吐く    | 壊殻  |
| 初句  | 残り香や過ぎしものみな美しき   | 紗頼  |
| 二句  | メッシー君を昇格させる      | らいむ |
| 三句  | 春一番少し見ぬ間に河馬太り    | 光義  |
| 四句  | 遠足の朝黄色いかばん       | 芝女  |
| 五句  | ふくらみて花になりゆく殿の庭   | 壊殻  |
| 挙句  | 紫雲の山に霞たなびく       | 紗頼  |

高校対抗ゴルフ大会で  
高松高校S63卒チームが優勝

3月8日(日)にグリッサンドゴルフクラブで開催されました第8回高校対抗ゴルフ大会において、全国30チーム・総勢120名参加の中、高松高校S63卒チームが見事優勝しました。

この大会には、第1回大会にS50・S63卒の混成メンバーで参加して準優勝。それ以来、優勝を目指して、S50卒とS63卒を中心に毎回2チームで参加。これまでも個人では、和田先輩(S50卒)が何度も女性優勝し、乙川さん(S63卒)も女性優勝、そして瀧崎先輩(S50卒)がホールインワン達成するなど、目を引く活躍をしていましたが、今回、ようやくチームとして悲願の優勝を果たすことが出来ました。(記S63卒奥本)



◇後列左から 濱寄健一郎先輩(S50卒)、中山易典先輩(S50卒)、乙川みち子さん(S63卒)、西村公佑くん(S63卒)、和田邦子先輩(S50卒) ◇前列左から 奥本和幸(S63卒)、諏訪満士くん(S63卒)、瀧崎正弘先輩(S50卒)

下町探検部



好奇心旺盛なる  
われらさめき玉翠人。  
縁あって住むこの  
花のお江戸の奥深さを  
追求せずには  
いられない!



**活動内容**  
下町の情緒溢れる  
居酒屋(ときには老舗  
レストランなども)めぐり

**活動日**  
不定期ながらしばしば。  
新入部員来たりなば、  
張り切って新歓コンパ  
実施します。

**入部**  
随時受付中

連絡先 マネージャー 長尾みどり(S53卒)  
jade@zb3.so-net.ne.jp



ひれ酒など  
楽しみながらの語り  
とくれば・・・  
幸福感が倍增します。  
河豚で福を呼ぶ会です!



玉翠の仲間が集まれば、  
いつだって何処でだって  
楽しい会になる。  
さらに美味しい河豚に  
舌鼓を打ち

連絡先 ふく係 長尾みどり(S53卒) jade@zb3.so-net.ne.jp

# インターネット研究会

www.gyokusui.com

## ●組合わせた校章の歴史

インターネット研究会では、東京玉翠会サイトを管理しており、その中で、高松の歴史について掲載しています。

その中から、男子の校章と女子の校章を組合わせた校章の歴史についてご紹介します。

男子の校章は、3本のペンとその間に3本のホコ、中央に高松高校の「高」を配して、文武両道を表しており、昭和23年に制作されました。

また、女子の校章（雪持ち笹）は明治34年にデザインされ、雪の白さは乙女の「純潔」を、雪にたわむ笹の姿は「忍耐」を表しており、現在も校章として使用されています。

このように高松高校の校章は男女が別々のデザインであり、全国的にも珍しいと言われています。



ただ、男女の校章を組合わせたものも校章として使用されており、新校舎の正門や南門にもそれが掲げられています。

ところが、それがいつから高松の校章として使われるようになったのかははっきりしません。昭和26年卒の川田景洋氏は、「第1回のアル

バムの表紙に、女子が依然として雪持ち笹を使用していたので、これと三角形の男子の校章とを組み合わせるとはどういう事、最後にそうしました。」と述べられていますので（「玉翠19号」、この頃（昭和26年3月）が組合



1951年(S26)の卒業アルバム

わせた校章が使われた最初のようなようです。もっとも、このときのデザインは、男子校章と女子校章の位置が現在と逆になっています。

玉翠会館に保存されている卒業アルバムを調べると、1980年（S55）までは、男子校章と女子校章が離れて表示されていました。

したがって、この時点ではまだ、組合わせた校章は正式の校章としては取り扱われていなかったようです。

その後、1982年（S57）、1984年（S59）、1987年（S62）の卒業アルバムでは、組合わせた校章を刺繍した校旗の写真を掲載する形で、校章を表示し、1988年（S63）以降の卒業アルバムでは組合わせた校章を表示しており、現在に続いています。

以上のように、組合わせた校章が正式に校章として定められた経緯ははっきりとは分かりませんが、それほど古いことではなく、1982年（S57）ころに組合わせた校章が正式の校章として定められたと思われます。

## 高高法曹会

高高法曹会は、高高卒業生で法曹関係者の親睦、情報交換、若手法曹人の援助などを目的に活動しており、毎年、忘年会兼懇親会を開いています。

高高法曹会は、大西昭一郎先輩（S33卒）が、「先輩、後輩の縦の繋がりを強くするために、趣味の会だけでなく、職業別分科会のようなものを作ってはどうか」ということで立ち上げた会です。

その大西先輩が平成27年5月2日にご逝去されました。

大西先輩は、高高法曹会の発展をいつも思っていました。私たちは、大西先輩の意思を継ぎ、高高法曹会をより一層発展させるつもりですので、今後ともよろしく願いいたします。



連絡先（インターネット研究会と高高法曹会）

土居範行（S47年卒）

doi@ab.mbn.or.jp

# 大江戸散歩隊

## 1 大江戸散歩隊とは

「大江戸散歩隊」は、同窓生やその家族と一緒に、江戸の町を讃岐弁でしゃべりながら、ぶらりと散歩しようという会です。

発足以来、品川宿散歩と屋形船の花見、根津神社のつつじと谷中散歩、亀戸天神の藤見物、江戸城の花見などの散歩をしてきました。

## 2 今春の花見

今年も江戸城の花見散歩をしました。

平成27年4月5日（日）の昼下り、雨中、江戸城大手門に木村花見隊隊長以下10名の散歩隊員が登城。

登城後、まず雨宿りを兼ねて三の丸尚蔵館に入館（雨でなければこんな所には寄らないが）。展示は、花鳥に因んだお宝。明治時代、戦艦等に鷹が飛来して、捕獲して話題になったという時代を感じさせる展示品や、メノーの鳥の彫刻を見て、井上隊長がお気に入りなら、お買い上げしましょうか（勿論展示品は購入できない）などとバカな話をしながらの見学。

同心番屋、百人番所では、隊員誰も誰何されずに無事通過し、二ノ丸庭園では見事なしだれ



桜の前で記念撮影。

隊員持参のベビードーナツなども食べながらのベチャクチャ散策でした。今年の染井吉野は、やや盛りは過ぎていましたが、可憐な八重の一葉桜などは丁度見頃で、この一葉桜が、樋口一葉と関係あるかどうか議論されて盛り上がりました（実際は関係なさそうですが、一葉が住んでいた台東区小松橋通りでは一葉桜を130本植えているそうです）。

二ノ丸庭園から本丸跡に登り、桃華楽堂前の満開の紅・白の桃の花も堪能し、今年は雨の江戸城北の丸公園の静かな道を散策。雨の中、木々は早くも新緑の様相で、田舎言葉のベチャクチャ散歩隊も静かにしっとりとした庭園散歩ができました。

武道館近くの休憩所では、窓外の八重紅枝垂れを見つつ、桜饅頭やさくら煎餅でお茶、やはり花より団子の散歩隊でした。

休憩後は、田安門（旧田安家の門一重文）から、靖国神社の境内の御衣黄サクラや観測標本桜を見て、再び、千鳥ヶ淵の桜並木を散歩。ここで、まだ歩くなぁと隊員からの呟きもありましたが、その並木道を抜けたところが、本日ゴールの焼肉レストラン（巨牛荘）。宴会からの参加の3名の隊員をまじえて、焼肉大宴会。

私のテーブルでは、宗教とは、神はニーチェの言う如く死んだのかとの酔余の大議論。大いに盛り上がりました。

満開の花と盛大なる宴の春の花見散歩でした。

## 3 セレブ気分の散歩会

連休最後の日をセレブ気分でゆったりと散歩を楽しむ散歩会は、平成27年5月6日に、ホテルオークラの「世界10ヶ国の大使・大使夫人のガーディニング展」の見物からスタート。

入場料は、井上隊長の奢りで、会場に入ると米国、イタリア、ベルギー、スペイン等の国からの各国自慢の花々・花園を堪能。

ガーディニング見物を終えると、外丸副隊長の先導で、散歩開始。ホテルから虎の門の金刀比羅宮へ。この金刀比羅宮は、江戸時代丸亀・京極家の上屋敷跡にあり、江戸時代、毎月10日に江戸庶民に参拝を許して評判になったとのことですが、今では、高層ビルに神社が合体した近代的な神社でした。

そこから散歩再開。愛宕山の裏手の江戸時代には猿寺と呼ばれた榮閑寺で杉田玄白のお墓や猿の彫刻を見て、愛宕山へ。

愛宕山は、江戸市中で一番高かった場所（実は標高26mしかない）、その山上の愛宕神社への男坂の階段は86段（その勾配は非常に急で、人の登り降りも楽でない。講談「愛宕山馬術の誉れ」-将軍家光の急階段の上の梅の花を、馬で登って取って来る者はいないかの問いに、名乗り出た讃岐高松藩（生駒さんが殿様の時代）の馬術の達人、曲垣平九郎が見事に階段を馬で登ったという階段です）。

でも、現在では、付近は愛宕山を囲むように愛宕山より遥かに高い高層タワービルがあり、実はそのビルのエレベータを利用して山頂に行けるので、それを利用して階段を登らなかった“へらこい”隊員もいました。

参拝後は、歩いて東京タワーのすぐ真下にある目的地「とうふ屋うかい」へ。ここは、広大な庭園に江戸文化の粋を堪能できる美食の空間とすることで、隊員は、ここで、やや高価なセレブ風な昼食をとり、屋間から酒も入れての豪華宴会。

我々の散歩隊、散歩と言いながら、何だか宴会が主なんか(?)と言われそうな盛り上がりでした。

食後には、芝公園から、増上寺、芝大神宮（芝の神明様、関東のお伊勢様と人気があった神社）をぶらぶら散歩し、浜松町駅隣の旧芝離



宮公園（小田原藩主大久保忠朝が四代将軍家綱から拝領した場所に屋敷と小田原から運んだ石を配置した池を中心とした回遊式泉水庭園）に入り、讃岐弁で騒ぎながらも虎ノ門からの散歩と昼の酒のせいで少し疲れ気味、休憩がちの、のんびりとした庭園散歩をして、当日の江戸散歩を終えました。

#### 4 散歩隊参加希望の方へ

こんな散歩隊の活動状況ですが、メタボ対策で歩かねばならない人も、歩き好きの方も、一緒に散歩したいと思う玉翠会メンバーは、散歩隊のメイリングリストに登録すれば、散歩案内が配信され、また、自分が企画する散歩についても、隊員に参加を呼びかけ一緒に散歩することができます。皆さんも、一緒に、讃岐弁で大笑いしつつ、大江戸散歩を楽しみませんか。

参加申込みは、下記にメール下さい。

##### 連絡先

長尾みどり (S53年卒) jade@zb3.so-net.ne.jp  
 外丸香代 (S56年卒) kayos@mud.biglobe.ne.jp  
 池内久徳 (S56年卒) kyu-kyu.ike@softbank.jp  
 原木俊哉 (S60年卒) toshiya.haraki@gmail.com  
 岡崎 洋 (S37年卒) okazaki@tokeilaw.com

# 高高神田会

大いなる出会いの場、少し別れの場

6月2日、今日は大西昭一郎先輩のお別れの会。いつもふざけた原稿を書いているが今回はそういう気分にならない。少し真面目に書いてみるか。東京玉翠会はいままでもなく高松高校（当然にして県女・高中という高高の母体も含む）という四国の田舎の高校に在籍し、いまでは花の大都会東京近辺に生きる者たちの集まりである。大学入学を機に、社会人になって、結婚して、はたまた転勤があってなどなど様々な人生を歩む中で、あるものは勉学を究めに、あるものは立身出世を夢見て、またあるものは食い扶持を求めて・・・。

太宰治じゃないが田舎者が都会に出てくると不安になる。

また、大学でも職場でも出身地の話になるとマイナーさが漂う（香川県がどこにあるかはっきりしない人は関東には普通に存在する。愛媛県と間違ったりする。高松と松山も怪しい。まあ香川県人が栃木と群馬がわからないことを考えればさもありなんではある。）し、そもそも言葉という壁がある。

新しい環境の中で勉学に仕事に打ち込んでいるとなんとなく違和感が麻痺し始める。

結婚し仕事が増えさらに忙しさに追われた日が続く。言葉が東京弁になっていく。

ほとんど東京の人間になりかけたところで、



写真1 2001年5月9日神田会 最前列左端が故大西昭一郎先輩。14年前の写真、大西先輩以外にも何人が故人がおられます。

自分のアイデンティティに危機感を持つ時が来たりする。

高松の田舎の高校が東京で千人規模の同窓会を開くという話をする、知らない人は疑ったり驚いたりするが、輪の中にいる当事者にとってはそういう意味で何の不思議もない。

四国の田舎ではあるが高高というそれなりの学校にいたという意識が、（ほとんど東京人となりつつあるけれども、）もともと東京では恥はかき捨ての身分である自分の「不安な心」・「くじけそうな心」・「やさぐれそうになる心根」をなんとか踏み留まらせるのであろう。

東京玉翠会総会は同級の仲間のアイデンティティを確かめ合う場である。いわゆる横のつながりの場。

神田会などの同好会は高高という時を超えたアイデンティティを深耕する場であり、縦の機会。

酒を酌み交わし、うどんを食い、白みそ餡餅雑煮を食い、田舎言葉を発し、花のお江戸で生きていく不安にぶつかっていく糧としアイデンティティを確認する。

「神田会」はまさに「出会いの場」だ。自分のアイデンティティとの再会でもある。

出会いは別れの始まりという。

神田会でも多くの出会いの中で、少しの別れを味わうことになる。

入江さん、久保（弟）さん、讃岐うどん高松のご主人、井上米輝子さんのご主人であり東慶寺のご住職。出会いの場に関わり、得難い出会いの場を作って頂いたが別れなければならなかった方々である。

出会いが濃いほど別れは辛い。

大西先輩、「餡餅雑煮の会」では餡なし雑煮



写真2 2012年11月9日二句の会 一番左が故大西先輩、いい笑顔です。

だった。ちゃきちゃきの高松っこのスミにも置けないよね。みんなに囃されて餡餅雑煮を変な顔で食べておられたことを思い出す。

神田会でたくさん出会い、少しの苦い別れを味わうのも高高生であった自分の貴重な人生の一部だ。

(あとがき) 6月2日にこの原稿を書いていたら、

日経新聞の「交遊抄」が目飛び込んできた。

岡崎さんが大西先輩のことを書いておられる。神田会が舞台だ。神田会もメジャーになったなあ。

#### 連絡先

岡崎 洋 (S37年卒) okazaki@o2m-law.com

長尾みどり (S53年卒) jade@zb3.so-net.ne.jp

神崎 俊 (S52年卒) t-kanzaki@pearlace.co.jp

## 東京TBB

(高高吹奏楽部OB会関東支部)

本年は「日本一」テーマである1201人超えが期待されています。最終動員数の発表時には高らかに演奏して、会場の喜びを盛り上げて我々も共に祝いたいと願っております。

今回の和田義郎(16代Fl)さんは、ここ10数年ほとんどに参加されている常連の一人です。



変わりゆくものと変わらぬもの

～還暦を迎えて～

とうとう私も還暦を迎える時期となりました。今から41年前、私たち同期は青春を過ごした学び舎を卒業し新たな世界へ旅立ちました。41年の歳月を振り返ると様々な感慨がわいてきます。

1974年当時の校舎は木造主体でした。校舎の中庭には確か大きなクスノキが植わっていました。当時の吹奏楽部の部員はよくこのクスノキの下で校歌や応援歌を一心に練習したものでした。あの楠はどうなってしまったのでしょうか。新たな校舎の新築に伴い姿を消してしまったのでしょうか。時間の経過とともに変わってゆくものには抗えないものがあります。しかし、あの時の記憶や思い出はいつまでも私たちの心の中にならぬままにとどまっていることも事実です。

さて、今年のNHK大河ドラマ「花燃ゆ」をご存知の方もいらっしゃるでしょう。幕末から明治にかけての青春群像を描いたこのドラマは現代の我々にも何か熱いものを感じさせてくれ



昨年の演奏参加者(敬称略)

[後列7人] 31Tb永井、49Hr伊井、28Tb長尾、47Tb加藤、27Tb永井、19Tu坂東、30Tb松原

[中列7人] 31Pr井上、16Fl和田、23Cl上田、21Tp安部、32TbMrs下野、29Cl近藤、31Eu高嶋

[前列5人] 31Fl岡崎、19Fl白川、39Sx高嶋、01Tp頼則、26Hr桂島

ます。300年の徳川幕藩体制に終止符を打ち、新たな日本の未来を切り開いた当時の人々のひたむきな熱意には心を揺さぶられるものがあります。体制を守ろうとするものとそれを変えようとするものの闘ぎあいには大きなエネルギーを感じます。

変わりゆくものは、時には自然であったり、時には国や組織であったりします。しかし、その大きな時の流れの中にあっても決して色あせず、変わらぬままでその一瞬をとどめるものもあると考えます。ひたむきに楽器の練習に打ち込む純粹無垢な思いであったり、あるいは国や組織を変革していこうとするひたむきな熱意は、いつの時代にも変わらぬままにあると考えます。

いたずらに時流に乗る生き方だけではなく、自らの信念と熱意に従い、ひたむきに生きてゆくのも美しいものではないでしょうか。

昭和49年卒 和田義郎(16Fl)

#### 連絡先

会長 頼則絢太 (S34年卒) call001@blue.ocn.ne.jp

事務局 坂東和美 (S52年卒) k.bando@net.email.ne.jp

# 菊池寛杯争奪 麻雀愛好会

昨年夏の第16回菊池寛杯争奪麻雀大会は、遠くスイス・バーゼルにて麻雀大会を主催しているという57年卒星野百合子さんが短期帰国の合間に参加下さるなど、参加者総勢36名中、女性8名、若手(学生)5名と、大変、賑やかな大会となりました。大会優勝は、何と、新人H23卒現役学生の市橋裕樹君が、ベテラン強豪を抑え、半荘4戦4連勝で栄冠を勝ち取りました。

一方で、第16回大会は、菊池寛杯第二期(第11回大会から第16回大会まで)の最終戦として、通算成績争いも大詰めでした。懇親会にて



実施した第二期通算成績表彰の対象者は、下記の通りです。

## 【菊池寛杯争奪麻雀大会第二期通算成績表彰】

(敬称略、名前の前の数字は卒業年)

- ・総合優勝：52神崎俊(合計得点：449.7)
- ・総合準優勝：57鳥居研志(合計得点：357.8)
- ・総合第三位：33竹田英明(合計得点：322.1)
- ・女性総合優勝：53吉原麻美(合計得点：-50.9)
- ・最多勝：57鳥居研志(半荘トップ回数：12)
- ・首位打者：33竹田英明(半荘プラス率：81.3%)
- ・皆勤賞：33菅芳紀、34三崎屋義正、

45川口定洋、60原木俊哉、H6片山武治

(\*幹事は、皆勤賞対象外)

第三期に突入した今年2月の第17回大会は、決勝卓に優勝経験者が揃い、史上まれにみる激戦となりましたが、優勝はベテラン33木村栄二郎先輩が二度目の栄冠となりました。

菊池寛杯は今後も大いに盛り上がり参ります。参加ご希望の方は、幹事までご連絡下さい。

### 連絡先

|                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| <b>神崎 俊</b> (S52年卒) | TEL                      |
|                     | t-kanzaki@pearlace.co.jp |
| <b>土田 充</b> (S53年卒) | TEL                      |
|                     | tsuchida@muse.dti.ne.jp  |
| <b>庄村敦子</b> (S54年卒) | TEL                      |
|                     | YHD06003@nifty.com       |
| <b>鳥居研志</b> (S57年卒) | TEL                      |
|                     | kentory@y5.dion.ne.jp    |

## 第18回菊池寛杯争奪麻雀大会

- ◆日時 2015年8月1日(土) 13:00-17:30 (現地集合：12:50、大会終了後懇親会)
- ◆場所 「麻雀クラブ 柳 銀座本店」(中央区銀座1-14-11 銀松ビル2F)  
最寄駅 有楽町線銀座一丁目駅10番出口 HP：<http://www.mj-yanagi.com/store.html>
- ◆参加費 4000円(半荘4回の場合代、賞品代含む。飲食は自己負担。懇親会会費は別)
- ◆申込締切 2015年7月17日(金)

### 【練習会】

- ◆日時 2015年7月18日(土) 13:00- (未定) (適宜、ご来場下さい)
- ◆場所 「麻雀クラブ 柳 銀座三丁目店」(中央区銀座3-9-18 東銀座ビルB1F)  
最寄駅 銀座線銀座駅A13番出口
- ◆申込締切 無し(なるべく事前に幹事まで連絡お願いします)

# 野球部OB会

高校野球100周年記念大会に出場へ

高松中学野球部は1915年8月に大阪豊中グラウンドで行われた「第1回全国中等学校優勝野球大会」に四国の代表校として出場し、京都二中（現鳥羽高校）と対戦しました。残念ながら高中は初戦敗退しましたが、京都二中は勝ち進み見事第1回大会優勝校となりました。

それから1世紀、今年12月に第1回大会出場

校10校が甲子園球場に集まり「全国高等学校野球100周年記念大会」が開催されます。対戦相手は100年前と同じ京都二中。我々は皆りベンジに燃えています。

特に67年前の香川県大会で優勝しながら北四国大会で惜敗し甲子園出場を逃してしまった、S23年卒の丸吉幸也先輩と吉野頼寿先輩はゴルフクラブをバットに握り替え日夜トレーニングに励んでいらっしゃるのか。

当日は一般の方も甲子園球場で観戦もできますので、ご興味のある方は是非足をお運びください。

連絡先（OB会事務局）

松野和彦（S53年卒）

TEL



## 全国高等学校野球100周年 記念大会

第1回大会に出場した10校が夢の舞台で再会



1915年（大正4年）第1回大会広島中VS鳥取中の始球式をする村山能平・朝日新聞社長

主催：第1回全国中等学校優勝野球大会に出場した10校の野球部OB会  
後援：朝日新聞社 豊中市 協力：マスターズ甲子園事務局 ミズノ株式会社  
日時：2015年12月19・20日（第3土日） 開場 両日共にグラウンド使用準ずる（出入り自由）  
場所：甲子園球場（兵庫県西宮市甲子園町1番82号）

プログラム：1日目 8時開場 9時開会式・始球式

第1試合 広島中（広島国泰寺高校）－ 鳥取中（鳥取西高校）

第2試合 山田中（宇治山田高校）－ 秋田中（秋田高校）

甲子園キャッチボール・アトラクション（15時～16時）

2日目 8時試合開始

第1試合 京都二中（鳥羽高校）－ 高松中（高松高校）

甲子園キャッチボール（10時20分～10時50分）

第2試合 久留米商（久留米商業高校）－ 和歌山中（桐蔭高校）

第3試合 神戸二中（兵庫高校）－ 早稲田実（早稲田実業学校）

閉会式・終球式（15時30分～16時）

★両日 一般参加可能な「甲子園キャッチボール」あり。事前の申し込み必要（ペアで4000円）

<お問い合わせ先>：高松高校野球倶楽部 網谷 幸久

携帯電話 090-3786-9219 メールアドレス 019@maruhide-sengyo.com

※ 入場時、運営協力金として大人一人500円～受付けています。ご協力よろしくお願致します。



# 「平成会」平成幹事 インタビューリレー

## 平成会 幹事インタビュー (H1編)

Q1: 今年もH3年幹事の下、総会が盛り上がっていますね。日本一の同窓会(1201名超!)達成するのでしょうか?

A1: 過去最高が1130名(H56年幹事)ですから、なかなかハードルは高いですが、H3年~H5年は、いわゆる団塊世代ジュニアの学年。この学年層が幹事学年で中核となって大勢集まっていたら、「故郷と東京のつながり」を考える世間的な雰囲気もありますから、狙えなくもないですね。

また、ここ数年、総会幹事は一大同期プロジェクトとして盛り上がりを見せているので、その意味でも大きな目標を掲げるのは、プロジェクトを盛り上げ、本人達が楽しむためにもいいのではないかと思います。

Q2: 一昨年の総会を振り返って、率直なところどうですか?

A2: いい同期に恵まれ、総会プロジェクトをみんなで達成でき、高校時代同様のいい時を過ごせたことを感謝しています。平成元年としては、昭和世代から受け継ぎ、自分達のカラー(平成元気120%!)を出して、平成世代間の引き継ぎを果たす、ということがテーマでした。その意味でもプロジェクトをみんなで達成できたことは、同期にとっても、大きな充実感があり、その後のいい財産にもなったと思います。

Q3: 平成会的に総会を担当するということ、

どう考えられますか?

A3: 今の社会は、各組織の目的・発展のため、常に機能的に動くことを個人に強く要請しがちなので、各人で意識して、自分のベースとの繋がりが、感性・個性、人間性を大切に守り、成長させていかないと流されてしまうような気がします。そんな中、卒業後25年(四半世紀経過後)で、互いにちょっといい大人になって、原点である高高的な雰囲気の中で、同期と一緒に何かを創るのは、その再構築の一助になるかと思えます。今のような時代だからこそ、更に意義あり、というところでしょうか。総会幹事が終わって、やはり、そのように思います。

Q4: 今後も総会は続くと思われませんか?

A4: 世の進歩、その時その時の学年の感性によって変わるのでしようが、続いて行って欲しいと思います。というのも、他にこれ程、東京と高高を繋げるものはなく、やはり先輩から引き継いできた財産、知恵の実は大仕事にとっておき、後代の人も大事にできるようにするのが、感覚的ですが、いいように思うからです。

Q5: ところでここ数年、平成会会長を引退する向きの発言がありましたが、どうなのですか?

A5: とって、三好君(H2年)にお願いしたのですが、なかなか「うん」といつてくれない。結局、信頼のおける彼がそういうのだから、そういうことにしようかと思いました。ただ、来年からはこうした原稿ぐらいは引き継ぎたいなど。平成総会を担当した幹事が一年おいて、冷静になって自分の総会を振り返り、何かを後代に伝える。さすがにそれぐらいは引き継いでくれるでしょう。ということで、来年は、三好君、原稿よろしく!

連絡先

斉藤利幸 (H元年卒)

t3saito@par.odn.ne.jp

## オールコール・ アンリミテッド

一緒に唄って、一緒に飲んで

総勢15名ほどの混声コーラスグループとして毎年1月中旬に開催される「文京区 合唱の集い」に参加しています。母校、高松高校音楽部のOB・OG合唱団が始まりではありますが、現在では現役時代に音楽部と関係のなかった方々もメンバーとなっており、練習は原則月

1回の土曜日に田端の練習場で3時間ほど行っております。皆、家庭や仕事を持つ身ですが、楽しく練習しています。もちろん、練習の後には「乾杯!」です。グループ名の由来はここにあります。なんとって、「オールコール(酒)・アンリミテッド(無制限)」ですから… 現在、老若男女問わずメンバー大募集です。

連絡先

指揮者 廣瀬壮一 [ベース] (S51年卒)

shirose@ww.catv-yokohama.ne.jp

幹事 三好英彦 [テナー] (S56年卒)

hidehiko.m@gmail.com



# 関西玉翠会

関西玉翠会会長  
樋口 順一  
(昭和34年卒)



東京玉翠会第33回総会の開催を心からお慶び申し上げます。

平素は、関西玉翠会の活動に対し何かと温かいご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

今年の総会は10月24日（土）に大阪「太閤園」にて開催の予定です。

総会担当は昭和59年卒が年度幹事で、昨年にもまして内容に色々と工夫を凝らし、計画を練っています。特にさまざまな年代やそれぞれの地区の同窓生との繋がりを大切にし、次世代に想いを伝えながら、関西玉翠会の更なる発展に繋げていきたいと、総会テーマを「繋 TSU・NA・GA・RU ～つなぎたい この想い 時空をこえて～」を設定しています。

会報のイメージカラーも「代々」つながる思いを込めて、橙（だいだい）色にすると聞いております。

この総会テーマ実施のため、会場設営はそれぞれの年代が交流を深めやすいテーブル配置とすることを始め、各地区の玉翠会、母校高松高校等のつながりを表現する映像づくりを行い、バックミュージックには、「恋するフォーチュンクッキー」等を使用したビデオの上映をする予定が組まれています。世代・地域を越え、皆で楽しめるビデオが完成することと思っております。

私たちは、これまでそれぞれの場面で何らかの集団に属して過ごしています。

そして、その集団には特有の気風があります。例えば、学校であれば校風、会社であれば社風です。地域にも気風があります。私たちはその気風によって英気を養ってきたのではないかと思います。

英気とは、活動する気力であり、元気のことです。郷土讃岐の気風と母校の校風が改めて確認できるのも各地区で開催されている玉翠会総会の場です。

皆さん「繋 TSU・NA・GA・RU」を楽しまれたら如何でしょうか。

終りになりましたが、東京玉翠会のますますのご隆盛と会員のみなさまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。



# 東海玉翠会

東海玉翠会会長  
入倉憲二  
(昭和44年卒)



東京玉翠会第33回総会の開催を心よりお慶び申し上げます。

総会幹事を始め、関係者の皆様のご尽力に大変敬服しております。

東海玉翠会は、2015年5月16日(土)に名鉄グランドホテルにて第9回総会を開催しました。今年の出席者数は、初出席の3名を含めた38名で、和やかで楽しい総会・懇親会となりました。

ご来賓として、市原校長、多田教頭、榎田玉翠会会長ならびに東京・関西・徳島各玉翠会の役員にご出席いただき、母校や本部の近況、各支部の様子について大変興味あるお話をいただきました。特に、高松高校に関しては、全国高校野球100年を記念して、第1回大会に出場した高松中学の復刻ユニフォームを着用した現役野球部員が開会式で入場行進するというお話を伺い、是非ともテレビ中継で拝見したいと思っております。

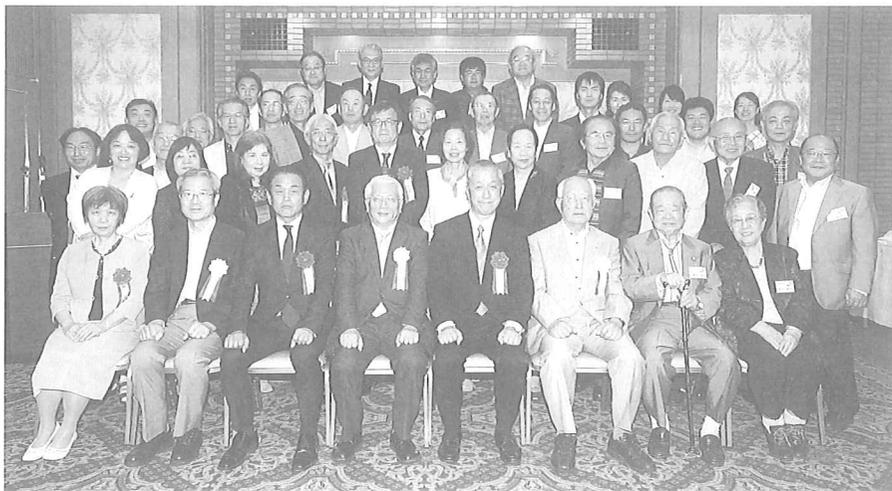
また、関西玉翠会からは、同総会のための取材に担当幹事2名も出席され、取材の傍ら、当会会員との交流を深めていただきました。総会にて各支部の活動状況が紹介されるとのことなので、楽しみにしております。

懇親会では、高松高校にまつわるクイズ大会を実施し、賞品の豪華讃岐うどんを懸け、全員が張り切って全問正解にチャレンジしました。問題の半分も進まないうちに大半の方が脱落してしまうほどの難問でしたが、母校にまつわる歴史や雑学を知る面白いクイズでした。

当支部では、少しでも多くの方に総会に参加していただけるよう地道な活動を継続すると共に、これからはソーシャルネットワークサービスなどのITも活用して、名簿に掲載されていない東海地区在住の同窓生の掘り起こしも行い、来年に節目を迎える第10回総会を盛大に開催したいと考えております。

東京玉翠会会員の皆様も、転勤等で東海三県へお住まいになる際には、当会事務局へご連絡いただき、是非とも東海玉翠会にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

最後になりましたが、東京玉翠会会員の皆様のみますますのご活躍と東京玉翠会の更なるご発展、「真の参加人数日本一1,201名」達成を心から祈念申し上げます。



第9回東海玉翠会総会 (2015年5月16日)



# 岡山玉翠会

岡山玉翠会会長  
河野一郎  
(昭和34年卒)



東京玉翠会が年々盛会を重ねられて本年第33回総会をお迎えになられることに心からお慶び申し上げます。毎回1千人を超える出席者にも圧倒されますが、それに加えて新しいさまざまな企画を実行してゆく運営力にも感服しております。

岡山玉翠会はきわめてこじんまりとした規模ですが、それだけ家族的で暖かい雰囲気をお大切にこれまで続けてまいりました。平成26年度の第36回総会は11月15日にアークホテル岡山で45名の出席者を得て開催されました。ゲストスピーカーの堀井茂男先生（昭和41年卒、精神科医）によるボランティア活動「岡山いのちの電話」のご講演を歯切りに恒例のビンゴゲーム、校歌斉唱まで出席者全員で楽しい時間を共有しました。平成27年度の第37回総会は11月14日（土）にアークホテル岡山で行われる予定で、岡山大学経済学部の中村良平教授にご講演を頂くことになっております。東京からのご帰省のついでにお立ち寄りいただければうれしく存じます。

岡山玉翠会も会員の高齢化にともなって近年いささか活力が低下気味になってきており、ここらあたりで東京玉翠会を見習ってもっと若い人たちの力を借りて活性化してゆく必要を痛感しております。そのため役員若返りをはじめとして、変革への新しい形を目指して努力しておりますので今後ともよろしく願い申し上げます。



第36回岡山玉翠会総会（2014年11月15日）



# 徳島玉翠会

徳島玉翠会会長  
長尾哲見  
(昭和44年卒)



東京玉翠会第33回総会の開催誠におめでとうございます。また、「NIPPON-1-NET」に「団体としての高校同窓会参加人数日本一」の認定誠におめでとうございます。参加させて頂く度に、毎年の学年幹事がきちんと揃い、運営されている東京支部の人材の層の厚さに感心すると共に毎回新鮮な企画をされ、参加者が満足されている表情を拝見して、我が高松高校玉翠会は日本一といつも誇りを感じています。

徳島玉翠会は昨年、第21回総会・懇親会を開催し、ご来賓として、玉翠会本部から大西顧問、榎田会長、脇、常谷、牟禮、間島の各副会長、母校からは市原校長、黒島教頭が、支部からは田島関西玉翠会副会長、河野岡山玉翠会会長、入倉東海玉翠会会長のご列席を賜りました。

大西顧問の乾杯のご発声で乾杯、和気あいあいとした懇親会の中で大西顧問には長く本会にご出席頂き、軽妙な挨拶を頂戴した事からサプライズで感謝状を贈呈させて頂きました。

また、我が支部恒例の1分間スピーチの近況報告は時間をはらはらしながらも楽しいひと時となりました。

「地方創生」が叫ばれていますが玉翠会も本部と各支部の交流を通して香川県や徳島県等の「地方創生」に一役お役にたてるのではと思っています。

最後に、東京玉翠会の今後益々のご発展を祈念して徳島支部からのお祝いとさせて頂きます。



第21回徳島玉翠会総会 (2014年6月29日)

# 議案書

第1号議案：役員改選 任期満了に伴う会長、副会長、監事の改選は64ページの役員名簿をご参照ください。

第2号議案：会計報告 59ページの平成26年度収支計算書(案)をご参照ください。

第3号議案：監査報告 59ページの平成26年度収支計算書(案)をご参照ください。

## 平成26年度収支計算書(案)

自 平成26年 1月 1日  
至 平成26年12月31日

東京玉翠会  
会長 渡辺 修

### 【特別会計】

| 支 出 の 部  |           | 収 入 の 部   |           |
|----------|-----------|-----------|-----------|
| 科 目      | 金 額(円)    | 科 目       | 金 額(円)    |
| 会場使用料    | 4,999,698 | 総会出席会費    | 5,332,000 |
| 会場運営費    | 153,064   | 男 性 488人  |           |
| 総会準備費    | 1,860,645 | 女 性 285人  |           |
| 図書寄付金    | 150,000   | 若手社会人 61人 |           |
| プログラム制作費 | 774,776   | 学 生 67人   |           |
| 一般会計への繰入 | 219,218   | その他 182人  |           |
|          |           | 寄付金収入     | 248,000   |
|          |           | 雑収入       | 2,577,401 |
| 合 計      | 8,157,401 | 合 計       | 8,157,401 |

### 【一般会計】

| 支 出 の 部 |           | 収 入 の 部  |           |
|---------|-----------|----------|-----------|
| 科 目     | 金 額(円)    | 科 目      | 金 額(円)    |
| 会議費他    | 431,310   | 前期繰越金    | 9,144,265 |
| 通信費雑費   | 14,769    |          |           |
|         |           | 預金利子     | 1,380     |
| 次期繰越金   | 8,918,784 | 特別会計より繰入 | 219,218   |
| 合 計     | 9,364,863 | 合 計      | 9,364,863 |

### [次期繰越金]

|                            |  |                   |
|----------------------------|--|-------------------|
| 内訳 (イ) 百十四銀行東京支店           |  |                   |
| 普通預金 No.125044             |  | 3,828,417円        |
| 定期預金 (通帳式定期) 満期 平27年 9月 7日 |  | 1,731,910円        |
| 定期預金 (通帳式定期) 満期 平26年12月14日 |  | 2,144,252円        |
| 定期預金 (通帳式定期) 満期 平26年12月14日 |  | 1,177,955円        |
| (ロ) 手持ち現金                  |  | 36,250円           |
|                            |  | <u>8,918,784円</u> |

※脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金1,500,000円は、上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なることを認める。

平成27年2月24日

監事 岡内伸一 ⑩  
同 橋詰信子 ⑩  
同 庄村敦子 ⑩

# 東京玉翠会 会 則

## [第1章] 総 則

### (名称)

第1条 本会は東京玉翠会という。

### (目的)

第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期するを目的とする。

### (事業)

第3条 本会は前条の目的を達するために次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事
- (2) 会報、会員名簿の発行
- (3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

### (事務局)

第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

- 2 事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。
- 3 事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。
- 4 事務局長および会計担当の選任は第10条第4項の定めによる。
- 5 事務局員は会員の中から事務局長が指名する。

### (会則改正)

第5条 本会則の改正は幹事会の決議による。

## [第2章] 会 員

### (会員)

第6条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校(以上の5校を「母校」という。)の卒業生(これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。)並びに母校の旧職員(以下「特別会員」という。)であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

### (部会の設置)

第7条 本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

- 2 部会の運営は、その所属会員の協議による。

### (会費)

第8条 通常会員は年会費を納入しなければならない。

- 2 年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

## [第3章] 役 員

### (役員)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 幹事 その員数は次条第2項の定めによる
- (6) 監事 3名

### (役員を選出)

第10条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。

- 2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により若干名を選出する。
- 3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。
- 4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。

### (任期)

第11条 役員は任期は2年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員は前任者の任期の残存期間とする。

(役員職務)

- 第12条 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。
  - 3 常任幹事は常任幹事会を構成し、重要な事項の審議及び決定を行う。
  - 4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。
  - 5 監事は本会の会計を監査する。

## [第4章] 会議

(総会)

- 第13条 総会は会長の招集により毎年1回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会においては次の行事を行う。
    - (1) 会務及び会計報告
    - (2) 本会則の規定による役員を選出
    - (3) 会員の親睦を図る行事
    - (4) その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

(幹事会・常任幹事会)

- 第14条 幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

(議長)

- 第15条 総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。

(議決)

- 第16条 総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

## [第5章] 会計

(会計)

- 第17条 本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。

(会計年度)

- 第18条 本会の会計年度は毎年1月1日に始まり、12月31日に終わる。

## [第6章] その他

(顧問)

- 第19条 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。
- 2 顧問は会議に出席し、意見を述べることができる。理事会代議員会並びに総会においては会長がその議長となり、出席者の過半数の同意を得て議案を決定する。可否同数のときは、議長の採決による。

(委員会)

- 第20条 本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を経て委員会を置くことができる。
- 2 委員の選任は会長の指名による。本会の会計は、通常会員の入会金及び会費並びに寄附金による。

附 則

- 第1条 本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年11月29日から施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成25年11月23日の常任幹事会で承認され、平成26年1月1日から施行する。

| 担当部門          | 担当ミッション  | 事務局員   |
|---------------|--|--|
| 事務局長          | ※事務局の統括  | 土田 充(S53)<br>神崎 俊(S52)<br>(事務局長代行)   |
| 会計担当          | <ul style="list-style-type: none"> <li>●東京玉翠会一般会計担当～予算、決算</li> <li>●総会会計監査担当</li> </ul>  | 奥本 和幸(S63)   |
| 総務パート         | <p>※事務局局務全般担当(総会幹事団サポートを行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各学年幹事相談窓口、幹事活動強化支援</li> <li>●常任幹事会、幹事慰労会、事務局会議の準備・運営</li> <li>●幹事会、総会、幹事引き継ぎ会の準備・運営支援、会場手配など</li> <li>●学年幹事名簿、メーリングリストの管理</li> <li>●一般会員への情報提供・啓蒙活動の企画、実施</li> </ul> | 庄村 敦子(S54)<br>池内 久徳(S56)<br>西 正(S58)<br>池田 佳睦(S59)<br>河野 恵伸(S59)<br>池田 仁司(S61)<br>佃 英樹(S63)<br>三好 克浩(H2)<br>太田 秀幸(H7)  |
| HPパート         | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「東京玉翠会ホームページ」の管理・維持対応及び新企画検討など</li> </ul>  | 土居 範行(S47)   |
| 総会パート         | <p>※毎年7月に開催する<br/>東京玉翠会総会の企画・運営を担う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●年次総会開催～式準備、動員指示、集金指示、当日差配など</li> </ul>  | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;">卒業25年目<br/>学年幹事</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;">受付 卒業23年目<br/>学年幹事</div> |
| 高高玉翠会パート      | <p>※高高、玉翠会本部・他支部との連携を強化し、<br/>東京玉翠会の対外発信力、在京学生の支援を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●高高との窓口。総会における高高関係者対応や東京地区への進学者の最初の組織対応など</li> <li>●玉翠会本部ならびに4支部との連絡窓口。総会における玉翠会関係者対応など</li> </ul>   | 小見山紀絵(S56)<br>榊原みどり(S56)<br>佐藤美智子(S60)<br>斉藤 利幸(H1)  |
| 高中会<br>晩翠会パート | <ul style="list-style-type: none"> <li>●高中会窓口。総会における高中関係者対応など</li> <li>●晩翠会窓口。総会における晩翠関係者対応など</li> </ul>   | 岩崎 昭宏(S49)<br>外丸 香代(S56)<br>藤原 泰輔(S62)   |
| 同好会パート        | <ul style="list-style-type: none"> <li>●各同好会の活動、活性化を支援するとともに、新サークル結成も支援</li> <li>●総会における各種同好会紹介など</li> </ul>   | 白川 真理(S52)<br>長尾みどり(S53)<br>森 英二(S58)<br>乙川みち子(S63)  |

## 東京玉翠会総会チーム 平成3年卒(卒業25年目学年幹事)体制

| 担当チーム  | 担当ミッション   | 常任メンバー                              |
|--|---|-------------------------------------|
|  <b>全体工程管理</b> | <b>H3幹事団の統括(全体指針・目標管理)</b><br>●幹事会など全体活動の準備と運営<br>●全体意思決定とチーム間調整<br>●全体予算案作成・資源管理 | リーダー 藤田 哲典<br>サブ 石神 慶崇              |
| <b>総務・広報</b>   | <b>事務局・学年幹事との連携・調整担当</b><br>●東京玉翠会本部との調整<br>●同期動員の窓口<br>●広報活動                     | リーダー 穂村(吉野)ユリ子<br>サブ 谷本 浩志          |
| <b>企画・進行</b>   | <b>総会の企画・進行準備・運営担当</b><br>●総会コンセプト・企画案の作成<br>●総会までの進行全般準備、当日運営                    | リーダー 小倉 英幹<br>サブ 豊田(松本)佳代子          |
| <b>来賓</b>  | <b>来賓者へのご案内・窓口担当</b><br>●来賓把握、招待者への連絡・対応<br>●高高(植松先生)との窓口、寄贈図書調整                  | リーダー 石田(山崎)美佐子<br>サブ 古川(三好)美保       |
| <b>動員</b>  | <b>総会来場者への動員担当</b><br>●学年幹事等への動員依頼・連絡調整・対応<br>●学年幹事会の会場準備、案内窓口                    | リーダー 林 直樹<br>サブ 堀切(宮田)紀代            |
| <b>会計</b>  | <b>総会収支管理担当</b><br>●各チームの収支管理・予実調整<br>●収支報告書作成                                    | リーダー 武村 先<br>サブ 松永 佳丈               |
| <b>広告</b>  | <b>広告収入・窓口担当</b><br>●レギュラー＆新規広告主への依頼・対応<br>●高松広告チームとの連携、デザイン調整                    | リーダー 久米 毅<br>サブ 佐治 珠実<br>入門(川西)美穂   |
| <b>プログラム</b>   | <b>プログラム冊子作成担当</b><br>●冊子掲載記事作成、広告デザイン作成<br>●印刷依頼までの準備                            | リーダー 多田 敏男<br>サブ 森安 正樹<br>穂村(吉野)ユリ子 |

※各チームのメンバー及びメッセージは、P76-77の「幹事団メンバー紹介」をご覧ください。

## 東京玉翠会役員名簿

| 役員   | 卒業年  | 氏名     | 電話番号/e-mail                  |
|------|------|--------|------------------------------|
| 会長   | 昭和34 | 渡辺 修   | osamu.watanabe@japex.co.jp   |
| 副会長  | 昭和34 | 三崎屋 義正 | misa-75228-sfnm@docomo.ne.jp |
| 〃    | 昭和38 | 高田 トシ子 |                              |
| 〃    | 昭和43 | 小島 豊子  | toyoko@d08.itscom.net        |
| 〃    | 昭和47 | 土居 範行  | doi@ab.mbn.or.jp             |
| 常任幹事 | 昭和15 | 堤 久子   |                              |
| 〃    | 昭和19 | 橋本 暹   |                              |
| 〃    | 昭和20 | 中村 文俊  |                              |
| 〃    | 昭和27 | 久保 醇治  |                              |
| 〃    | 昭和33 | 三宅 貴子  |                              |
| 〃    | 昭和38 | 前田 勇   |                              |
| 〃    | 昭和42 | 恵比須 忠  | tyuu.ebisu@nissin1982.co.jp  |
| 〃    | 昭和44 | 片山 秀樹  |                              |
| 〃    | 昭和45 | 池上 晴英  | iiikagami@bikoh.com          |
| 〃    | 昭和49 | 岩崎 昭宏  | a-iwasaki@cfu.nir.jp         |
| 〃    | 昭和49 | 北村 篤孝  | atrk109@yahoo.co.jp          |

| 役員   | 卒業年  | 氏名     | 電話番号/e-mail                                  |
|------|------|--------|--|
| 常任幹事 | 昭和50 | 淵崎 正弘  | fucci-mail-new@t.vodafone.ne.jp              |
| 〃    | 昭和51 | 佐藤 ひとみ | mt9h-stu@asahi-net.or.jp                     |
| 〃    | 昭和52 | 植松 健   | Ken.Uematsu@riotinto.com                     |
| 〃    | 昭和58 | 西 正    | mahisami@h7.dion.ne.jp                       |
| 〃    | 昭和59 | 池田 佳睦  | comp@bea.hi-ho.ne.jp                         |
| 〃    | 昭和61 | 池田 仁司  | hitoshi.ikeda@tadano.com                     |
| 〃    | 昭和62 | 藤原 泰輔  | taisuke.fujihara@gmail.com                   |
| 〃    | 昭和63 | 佃 英樹   | tsukuda_hideki@hotmail.com                   |
| 〃    | 昭和63 | 奥本 和幸  | Okumoto.Kazuyuki@eb.MitsubishiElectric.co.jp |
| 〃    | 平成01 | 斉藤 利幸  | t3saito@par.odn.ne.jp                        |
| 監事   | 昭和23 | 岡内 伸一  |  |
| 〃    | 昭和40 | 橋詰 信子  | nobuko-h@qf6.so-net.ne.jp                    |
| 〃    | 昭和54 | 庄村 敦子  | YHD06003@nifty.com                           |
| 事務局長 | 昭和53 | 土田 充   | mitsuru.tsuchida@splash.dti.ne.jp            |

## 東京玉翠会高中部会幹事名簿

| 卒業回 | 卒業年  | 氏名    | 電話番号/e-mail                |
|-----|------|-------|----------------------------|
| 45  | 昭和15 | 十河 京一 |                            |
| 48  | 昭和18 | 宮田 和信 |                            |
| 49  | 昭和19 | 橋本 暹  | 役員名簿参照                     |
| 50  | 昭和20 | 中村 文俊 | 役員名簿参照                     |
| 51  | 昭和20 | 萱原 博美 |                            |
| 52  | 昭和21 | 真鍋 舜治 | manabes@cityfujisawa.ne.jp |
| 54  | 昭和23 | 岡内 伸一 | 役員名簿参照                     |
| 54  | 昭和23 | 丸吉 幸也 |                            |
| 55  | 昭和25 | 川添 和夫 |                            |
| 56  | 昭和26 | 入谷 幹郎 |                            |
| 56  | 昭和26 | 藤井 富弘 |                            |
| 57  | 昭和27 | 久保 醇治 | 役員名簿参照                     |

## 東京玉翠会晩翠部会幹事名簿

| 卒業年     | 氏名     | 電話番号/e-mail               |
|---------|--------|---------------------------|
| 昭和3     | 藤本 須磨子 |                           |
| 昭和8     | 鈴木 綾子  |                           |
| 昭和15    | 堤 久子   | 役員名簿参照                    |
| 昭和16    | 酒井 慶子  |                           |
| 昭和18    | 八田 寿子  |                           |
| 昭和20    | 松本 僑子  | elysium-t@jcom.home.ne.jp |
| 昭和21~22 | 藤原 寿子  |                           |

# 東京玉翠会(高高)幹事名簿 [◎は学年代表]

昭和23年～昭和49年

| 卒業年     | 氏名     | 電話番号/e-mail                         |
|---------|--------|-------------------------------------|
| 昭和23～24 | 岡内 伸一  | ◎ 役員名簿参照                            |
| 昭和23～24 | 丸吉 幸也  |                                     |
| 昭和23～24 | 川添 和夫  | ◎                                   |
| 昭和25    | 富田 和子  |                                     |
| 昭和26    | 田中 博子  | hakuko@nifty.com                    |
| 昭和26    | 前田 道則  | ◎ m-a-e-d-a.241-0801.m@docomo.ne.jp |
| 昭和27    | 久保 醇治  | ◎ 役員名簿参照                            |
| 昭和27    | 高須 芳子  |                                     |
| 昭和27    | 木下 治代  |                                     |
| 昭和28    | 三好 知三  | ◎                                   |
| 昭和29    | 長谷川 汎  | ◎ sky.h2.2008.ks@d7.dion.ne.jp      |
| 昭和30    | 池添 善山  | ◎                                   |
| 昭和30    | 白井 勝子  |                                     |
| 昭和31    | 植松 武彦  | uematsu-takehiko@s04.itscom.net     |
| 昭和31    | 渡辺 浩   |                                     |
| 昭和31    | 古賀 英子  |                                     |
| 昭和32    | 三野 正博  | ◎ mino-m@d7.dion.ne.jp              |
| 昭和32    | 橋本 重実  | hashimo14116@jcom.home.ne.jp        |
| 昭和32    | 畠山 セキ  |                                     |
| 昭和33    | 井上 榮   | ◎ sakae-ino@sky.sannet.ne.jp        |
| 昭和33    | 三宅 貴子  | 役員名簿参照                              |
| 昭和34    | 西川 紀男  |                                     |
| 昭和34    | 渡辺 修   | 役員名簿参照                              |
| 昭和34    | 三崎屋 義正 | ◎ 役員名簿参照                            |
| 昭和34    | 三山 雅敏  | mmiyama@ff.e-mansion.com            |
| 昭和34    | 村上 雅子  | mmasako126@alto.ocn.ne.jp           |
| 昭和34    | 頼則 絢太  | cairu01@blue.ocn.ne.jp              |
| 昭和34    | 宮本 圭子  |                                     |
| 昭和35    | 植松 節子  | ◎ uematsu226Ub03@abeam.ocn.ne.jp    |
| 昭和37    | 岡崎 洋   | ◎ okazaki@tokeilaw.com              |
| 昭和37    | 須永 玲子  |                                     |
| 昭和37    | 寺尾 駿   | susumu-terao@coral.plala.or.jp      |
| 昭和37    | 塹江 正志  | tango@dd.em-net.ne.jp               |
| 昭和37    | 河田 靖子  | yasukaw@jcom.home.ne.jp             |

| 卒業年  | 氏名     | 電話番号/e-mail                    |
|------|--------|--------------------------------|
| 昭和38 | 小杉 忠夫  |                                |
| 昭和38 | 高田 トシ子 | 役員名簿参照                         |
| 昭和38 | 立山 真浩  | ◎ mz.tateyama@gmail.com        |
| 昭和38 | 前田 勇   | 役員名簿参照                         |
| 昭和39 | 小倉 良弘  | y_ogura@nifty.com              |
| 昭和39 | 原内 紀夫  | ◎ nharauchi@ybb.ne.jp          |
| 昭和40 | 臼杵 季典  | ◎ usukis@aol.com               |
| 昭和40 | 橋詰 信子  | 役員名簿参照                         |
| 昭和40 | 中西 かをる | kaworu@image.ocn.ne.jp         |
| 昭和41 | 岩村 わか子 | ◎ wak-ku@jcom.home.ne.jp       |
| 昭和41 | 織田 孝正  | oda-fam11@ric.hi-ho.ne.jp      |
| 昭和42 | 恵比須 忠  | 役員名簿参照                         |
| 昭和42 | 平川 峰子  | nineko-h@hacl.jp               |
| 昭和42 | 渡辺 泰充  | ◎ yasumitsu.watanabe@gmail.com |
| 昭和43 | 小島 豊子  | 役員名簿参照                         |
| 昭和43 | 山根 光生  | ◎                              |
| 昭和44 | 遠藤 隆江  | takaechan@mx3.ttcn.ne.jp       |
| 昭和44 | 片山 秀樹  | ◎ 役員名簿参照                       |
| 昭和44 | 長嶋 博宣  |                                |
| 昭和45 | 池上 晴英  | ◎ 役員名簿参照                       |
| 昭和45 | 金井 誠一郎 | kanai-st@mva.biglobe.ne.jp     |
| 昭和45 | 間島 健一  | tmashima1170@aol.com           |
| 昭和46 | 柏原 充男  | ◎ kasnihara2000@yahoo.co.jp    |
| 昭和46 | 高木 敏彦  | qjrb058@yahoo.co.jp            |
| 昭和47 | 土居 範行  | ◎ 役員名簿参照                       |
| 昭和48 | 多田 泰三  | ◎ taita19@b-star.jp            |
| 昭和48 | 藤川 盛夫  |                                |
| 昭和48 | 真鍋 賀孝  | manabe-s@muh.biglobe.ne.jp     |
| 昭和48 | 関元 貫至  | ksksasturu@yahoo.co.jp         |
| 昭和49 | 岩崎 昭宏  | ◎ 役員名簿参照                       |
| 昭和49 | 岡 正晶   |                                |
| 昭和49 | 北村 篤孝  | 役員名簿参照                         |
| 昭和49 | 濱田 美佐子 | misa-pan@mx1.harmonix.ne.jp    |

| 卒業年  | 氏名       | 電話番号 / e-mail                 |
|------|----------|-------------------------------|
| 昭和50 | 今竹 泰典    | imatake@r4.dion.ne.jp         |
| 昭和50 | 高木 賀光    | yktakagi@shore.ocn.ne.jp      |
| 昭和50 | 淵崎 正弘 ◎  | 役員名簿参照                        |
| 昭和51 | 大喜多 俊彦 ◎ |                               |
| 昭和51 | 佐藤 ひとみ   | 役員名簿参照                        |
| 昭和51 | 田岡 道朗    | paopadesyo_571010@yahoo.co.jp |
| 昭和52 | 植松 健 ◎   | 役員名簿参照                        |
| 昭和52 | 神崎 俊     | t-kanzaki@pearlface.co.jp     |
| 昭和52 | 合地 仁美    | kmthgo@cablenet.ne.jp         |
| 昭和52 | 白川 真理    | e-nonaka@mvi.biglobe.ne.jp    |
| 昭和53 | 土田 充 ◎   | 役員名簿参照                        |
| 昭和53 | 長尾 みどり   | jade@zb3.so-net.ne.jp         |
| 昭和54 | 石谷 誠     | ishitani10029@live.jp         |
| 昭和54 | 庄村 敦子 ◎  | 役員名簿参照                        |
| 昭和55 | 新谷 悟 ◎   | satorushintani@gmail.com      |
| 昭和55 | 木村 暢孝    | h-kimura@dance.ocn.ne.jp      |
| 昭和55 | 亀谷 広美    | kametani@power-h.co.jp        |
| 昭和55 | 小松 徹     |                               |
| 昭和56 | 小見山 紀絵 ◎ | n_komiyama@yahoo.co.jp        |
| 昭和56 | 榊原 みどり   | m-satou@kose.co.jp            |
| 昭和56 | 佐藤 賢治    | satok4@hotmail.com            |
| 昭和56 | 西口 伸二    | shinji.nishiguchi@gmail.com   |
| 昭和56 | 外丸 香代    | kayos@muu.biglobe.ne.jp       |
| 昭和56 | 池内 久徳    |                               |
| 昭和57 | 森尾 周治    |                               |
| 昭和57 | 和田 康裕    | qqw7699@vanilla.ocn.ne.jp     |
| 昭和57 | 河津 正人 ◎  | kawatsu@sea.biglobe.ne.jp     |
| 昭和58 | 佐々木 英夫 ◎ | deo_s@m2.pbc.ne.jp            |
| 昭和58 | 真鍋 一志    | ebanam@m3.gyao.ne.jp          |
| 昭和58 | 松葉 幸代    | sachiyo1212@gmail.com         |
| 昭和58 | 松本 典子    | noko@br4.iberbit.net          |
| 昭和58 | 西 正      | 役員名簿参照                        |
| 昭和58 | 森 英二     | adagmori@gol.com              |

| 卒業年  | 氏名       | 電話番号 / e-mail                 |
|------|----------|-------------------------------|
| 昭和59 | 香西 俊範 ◎  | kouzai@mtf.biglobe.ne.jp      |
| 昭和59 | 幸田 千晴    | chiharuko@cpost.plala.or.jp   |
| 昭和59 | 橋谷 建     | hashiken1965@gmail.com        |
| 昭和59 | 池田 佳睦    | 役員名簿参照                        |
| 昭和59 | 太田 理子    | ohtaro09282002@ezweb.ne.jp    |
| 昭和59 | 三木 由美子   | m_yumiko18@yahoo.co.jp        |
| 昭和60 | 三木 重昌    |                               |
| 昭和60 | 大西 理     | satoru.onishi@gmail.com       |
| 昭和60 | 今岡 進     | imaoka.susumu@kobelco.com     |
| 昭和60 | 佐藤 美智子   | chimims5274@yahoo.co.jp       |
| 昭和60 | 川田 壮一郎 ◎ | soichi999@s9.dion.ne.jp       |
| 昭和61 | 神部 順子 ◎  | EZJ04141@nifty.com            |
| 昭和61 | 合田 晃     |                               |
| 昭和61 | 池田 仁司    | 役員名簿参照                        |
| 昭和61 | 藤川 浩一    | take-dai@west.cts.ne.jp       |
| 昭和62 | 西口 敦 ◎   | anishi01@hotmail.com          |
| 昭和62 | 藤原 泰輔    | 役員名簿参照                        |
| 昭和63 | 鞆 勝彦     | utsuboka@js5.so-net.ne.jp     |
| 昭和63 | 乙川 みち子   | otogawa82@gmail.com           |
| 昭和63 | 佃 英樹 ◎   | 役員名簿参照                        |
| 昭和63 | 奥本 和幸    | 役員名簿参照                        |
| 昭和63 | 池田 康之    | o3311130@nifty.com            |
| 平成01 | 斉藤 利幸 ◎  | 役員名簿参照                        |
| 平成01 | 日向 みき    | ssrrm-hyuga@kvp.biglobe.ne.jp |
| 平成02 | 三好 克浩 ◎  | ka.miyoshi@hino.co.jp         |
| 平成02 | 清水 知里    |                               |
| 平成03 | 吉野 ユリ子 ◎ | yurico_y@gb3.so-net.ne.jp     |
| 平成03 | 藤田 哲典    | fujita-val@u01.gate01.com     |
| 平成03 | 谷本 浩志    |                               |
| 平成04 | 河西 寿幸 ◎  | toshi.kawanishi@nifty.com     |
| 平成04 | 山添 佳恵    |                               |
| 平成05 | 白瀬 健二 ◎  | kenji@shirase.tk              |
| 平成05 | 佐藤 理恵    | aoirie@muu.biglobe.ne.jp      |

| 卒業年  | 氏名    | 電話番号/e-mail                            |
|------|-------|--|
| 平成06 | 片山 武治 | ● lk0516@i.softbank.jp                 |
| 平成06 | 寺田 陽子 |  |
| 平成07 | 川口 悠子 | yuko0307@gmail.com                     |
| 平成07 | 太田 秀幸 | ● hideyuki_oota@ihi.co.jp              |
| 平成08 | 丸吉 京介 |  |
| 平成09 | 矢野 和樹 | ● yanovankey@gmail.com                 |
| 平成10 | 鎌田 長明 | take@kamada.info                       |
| 平成10 | 東山 大助 | ●                                      |
| 平成11 | 片山 進亮 | ● skata0223@yahoo.co.jp                |
| 平成12 | 木村 優介 | ● kimura@c-consul.co.jp                |
| 平成13 | 加治 貴弘 | ● takahiro.kaji@gmail.com              |
| 平成13 | 八尾 祉顕 | bavard0214@gmail.com                   |
| 平成14 | 福岡 祐樹 | ● fukuoka83@yahoo.co.jp                |
| 平成15 | 松家 絵美 | ●                                      |
| 平成15 | 坂 俊甫  |  |
| 平成15 | 橋本宏基  | hashimoto.3st@gmail.com                |
| 平成16 | 葛西 優  | saru-saru-masaru.49745277@docomo.ne.jp |
| 平成17 | 西尾 政親 | ● masachika.nishio@gmail.com           |

| 卒業年  | 氏名     | 電話番号/e-mail                                   |
|------|--------|---|
| 平成18 | 三日月 佑梨 | yuriringo0723@hotmail.co.jp                   |
| 平成18 | 宮武 勇登  | ●   |
| 平成19 | 伊井 慎悟  | ●   |
| 平成19 | 高寺 優子  | yuko.takadera.0607@gmail.com                  |
| 平成19 | 藤岡 真悟  | fujioaka8892@gmail.com                        |
| 平成20 | 藤澤 竜太郎 | ●   |
| 平成20 | 中村 海   | everybodyhastheirowntime@live.jp              |
| 平成21 | 門田 浩史  | ● monmon_mogumogu@yahoo.co.jp                 |
| 平成21 | 小笠原 舜  |   |
| 平成22 | 川口 諒人  | ● secret@fuji.waseda.jp                       |
| 平成22 | 神成 洋平  | kannari.0506@gmail.com                        |
| 平成23 | 石丸 翔   | sho.ishimaru1992@gmail.com                    |
| 平成23 | 加藤 佑樹  | ● mjtfyw@gmail.com                            |
| 平成23 | 十河 悟   | s.sogo1004@gmail.com                          |
| 平成24 | 好川 歩   | ● cogito-ergo-sum.9@ezweb.ne.jp               |
| 平成26 | 植田 大雅  | ● zipfiorentini@gmail.com                     |
| 平成27 | 樋口 昌士  | ● mohorovic-discontinuity65536@softbank.ne.jp |
| 平成27 | 海老野 哲朗 | ebinotetsu@docomo.ne.jp                       |
| 平成27 | 松本 咲葵  | 3key.m2m10@gmail.com                          |

## 玉翠会からの図書館への寄付金について

H26年度、東京玉翠会より寄付金150,000円をいただき、下記の図書を購入致しました。

|               |         |
|---------------|---------|
| 『日本文学全集 全30巻』 | 84,952円 |
| 『内山節全集 全15巻』  | 42,000円 |
| 『日本の20世紀芸術』   | 26,000円 |

### 玉翠関係寄贈図書

|                |  |    |
|----------------|--|----|
| 山崎 敏秋氏 (昭37年卒) | 「ザグロスの高原に行く」                                     | 1部 |
|                | 「なにゆえキリストの道なのか」                                  | 1部 |
|                | 「仏教に魂を託せるか」                                      | 1部 |
| 宮武 正明氏 (昭38年卒) | 「子どもの貧困 貧困の連鎖と学習支援」                              | 1部 |
| 泉保 安夫氏 (昭45年卒) | 「歴史民俗研究 第11輯 櫻井徳太郎賞受賞論集」                         | 1部 |
| 香西 信子氏 (昭21年卒) | 「句集 碧き氷河」  | 1部 |
|                | 「貿易風」  | 1部 |
|                | 「思い出 かざぐるま」                                      | 1部 |
|                | 「思い出 かざぐるま 二」                                    | 1部 |
|                | 「句集 幾山河」   | 1部 |
| 森川 智喜氏 (平15年卒) | 「半導体探偵マキタの未定義な冒険」                                | 1部 |
|                | 「スノーホワイト 名探偵三途川理と少女の鏡は千の目を持つ」                    | 1部 |
| 脇 明子氏 (昭41年卒)  | 「読む力が未来をひらく 小学生への読書支援」                           | 1部 |
|                | 「蛙となれよ 冷し瓜 一茶の人生と俳句」                             | 1部 |
| 新谷 鈴子氏 (昭29年卒) | 「茜雲の詩 一新谷祐弘・鈴子作品集」                               | 1部 |
|                | 「新谷祐弘写真集 一妻・鈴子との絆」                               | 1部 |
| 立山 信浩氏 (昭35年卒) | 「郷土史事典 笠居郷探訪 第二版」                                | 1部 |
| 藤本 稔氏 (昭29年卒)  | 「回想1 シアトル21世紀万国博 回想2 ペンシルバニア大学<br>回想3 建築家ルイスカーン」 | 1部 |

平成27年4月末までにご寄贈いただいた図書

|                |   |    |
|----------------|---|----|
| 宮武 正明氏 (昭38年卒) | 「絆を伝えるソーシャルワーク入門<br>一社会福祉・児童家庭福祉・相談援助のサブテキスト」 | 1部 |
|                | 「讃岐の一豪農の三百年 一木谷家と村・藩・国の歴史」                    | 1部 |
| 木谷 勤氏 (昭20年卒)  | 「もういちど読む山川世界現代史」                              | 1部 |

ありがとうございました



# 高松中學校校歌

(大正4年9月制定)

作詞 藤井静夫

作曲 安田俊高

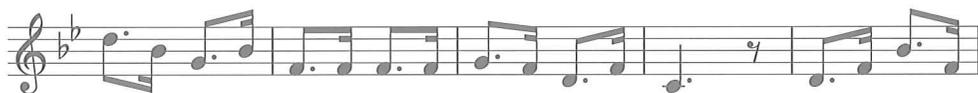
Moderato



1. あさひ かがやく やしまやま さざなみ よする



たまもうら へーいわ みなぎる そのひびき



せーいき あふるる そのひかり わがまな



びやにーみちみちて いそしむけんじ



1, 2. 3. いっせんよ せひる がへせー

一、朝日輝く屋島山

小波寄する玉藻浦

平和漲る其の響

生氣溢るる其の光

我が學舎に充ち満ちて

勤しむ健兒一千餘

二、御陵威と共にいや高く

朝夕仰ぐ碑は

日嗣の皇子の行 啓の

千代に朽ちせぬ記念なる

奮闘努力の健男兒

ゆめな忘れそそのかみを

三、

嚴冬霜雪色變へぬ

紫雲の松を名に負へる

我が中學の健兒らよ

堅忍不撓功遂げて

屋島山頭いや高く

名譽の旗を翻せ… 翻せ



# 高松高等女學校校歌

(大正3年9月14日制定)

作詞 小原虎一

作曲 内藤 蝶

Andante

*mp*



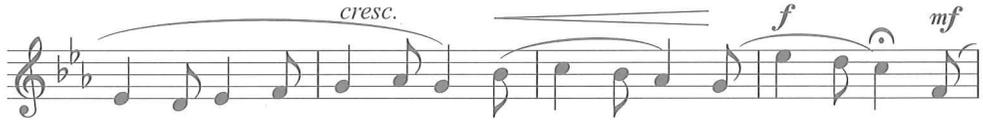
1. みれどもあかぬたまものうらち



ひろのそこーにしづくなるーそ



のしらたまーのうるーはしきーき



よーきこころをみがかむみがかむを



とーめわれー 2. あとーめわれー

一、見れども飽かぬ玉藻の浦

ちひろ  
千尋の底にしづくなる

その白珠の麗はしき

清き心を磨かむ

みが  
磨かむ…、をとめわれ

二、朝夕仰ぐ屋島の山

おへ  
峰の上はるかに並び立つ

その山松の色變へぬ

みさお  
高き操を守らむ

守らむ…、をとめわれ

三、開くる御代の幸多き

ひら  
身にはつとめもさはなれば

うら若き日をたゆみなく

をみなの業を習はむ

わぎ  
習はむ…、をとめわれ

四、いや榮ゆく皇國の

さかえ  
生ける効ある御民ぞと

めぐみ  
仁慈あまねき大君の

みこと畏み盡さむ

かしこつく  
盡さむ…、をとめわれ

# 高松高等学校校歌

(昭和26年12月17日制定)

作詞 河西新太郎

作曲 芥川也寸志

con brio (♩=108)

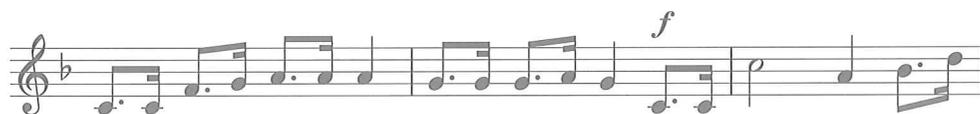
*mf*



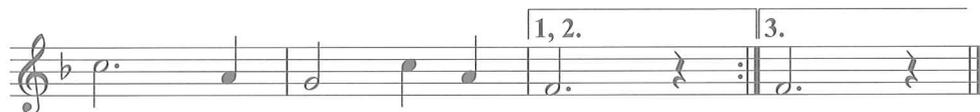
1. せいきーあらたなひにはえて あさぐもにおう



やしまやま おゝまゆきよき わこうーどが



こうがくのねん ゆるぎなくはつら つこそ



る い き を み よ よ

一、世紀新たな陽に映えて

朝雲匂う屋島山

おゝ眉清き若人が

向学の念揺るぎなく

発刺拳る意気を見よ

二、平和輝く波よせて

鏡と澄める玉藻浦

おゝ純潔の若人が

真理の道を究めゆく

独立自主の熱意見よ

三、仰ぐ紫雲の松風に

雪持笹のさみどりに

おゝ希望湧く若人が

自由と愛の血に燃ゆる

わが高松高校の自治を見よ

# 朝日輝く

(校友会の歌)

作詞 藤井静夫

作曲 大中寅二

Moderato



1. あさひかが やく やしーまやま さ



ぎなみよーす るたまもうらへいわみな



ぎるそのーひびき せいきあふーるるそ



のひかり わがまなびやにみちみちていー



そしむけんじ いっせんよ せ

一、朝日輝く屋島山

さざ波寄する玉藻浦

平和みなぎる其の響

生せい気あふるる其の光

我が学舎まなびやに満ち満ちて

いそしむ健児一千余

二、嚴冬霜雪色変えぬ

紫雲の松を名に負える

我が高たか高の健児らよ

堅忍けんじん不撓功遂げて

屋島山頭いや高く

名めい譽の旗をひるがえせ

## 高高 高高

- 一、高高 高高 高高 栄えあるその名  
高高 高高 高高 我等が母校
- 二、高中 高中 高中 栄えあるその名  
高中 高中 高中 我等が母校
- 三、高女 高女 高女 栄えあるその名  
高女 高女 高女 我等が母校
- 四、高高 高高 高高 栄えあるその名  
高高 高高 高高 我等が母校

## 天に二つの

- 一、天に二つの 日あるなし  
ナインの<sup>おう</sup>王は 我が高々  
意気と力の 溢るるところ  
勝利は常に 我等が<sup>かむ</sup>冠り  
奮え、奮え、奮え、高々
- 二、我等が打つは 球ならず  
我等が打つは 血と肉ぞ  
鍛えし<sup>かいな</sup>腕は 炎となりて  
勝利は常に 見よ近づけり  
奮え、奮え、奮え、高々

# 訃報

東京玉翠会 初代事務局長 大西 昭一郎氏

東京玉翠会初代事務局長の大西昭一郎氏におかれましては、去る2015年5月2日にご逝去されました。享年75歳でした。

故大西氏は、東京玉翠会設立当時（1983年）の事務局長をされ、直前まで常任幹事を務められました。東京玉翠会設立の功労者であり、以来永きに亘り、会の発展に多大な貢献をなされました。ここに故人の東京玉翠会に対するご献身に感謝の意を表すとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

## 故大西昭一郎氏略歴

|            |                  |
|------------|------------------|
| 昭和14年9月13日 | 香川県高松市に出生        |
| 昭和33年3月    | 香川県立高松高等学校卒業     |
| 昭和38年3月    | 中央大学法学部法律学科卒業    |
| 昭和41年4月7日  | 弁護士登録・第一東京弁護士会入会 |
| 昭和47年6月    | 大西昭一郎法律事務所開設     |
| 昭和54年4月    | スバル興業株式会社監査役     |
| 昭和61年4月    | 第一東京弁護士会副会長      |
| 平成2年4月     | 最高裁判所司法研修所教官     |
| 平成5年4月     | 日本弁護士連合会常務理事     |
| 平成13年5月    | 東宝株式会社監査役        |
| 平成21年11月3日 | 旭日小綬章受賞          |
| 平成23年9月1日  | 大西昭一郎法律事務所を法人化   |
| 平成27年5月2日  | 永眠               |

「大西昭一郎先生お別れの会」が6月2日、パレスホテル東京において開かれました。「東京玉翠会／さんさん会」を代表して同級生の井上榮さん(S33年卒)が読まれた弔辞を掲載させていただきます。

## 弔 辞

「井上さあ、相談あるんなら、もっと早う言うてこいよー」あなたの優しく、親しみのある言葉で、讃岐訛の東京弁が、今、聞こえてきます。

私はこの言葉を、事ある毎に聞きました。

1958年、県立高松高等学校卒業以来、再会したのは19年後の1977年の同窓会で、以来50年の長きに渉るお付き合いでした。

当時、あなたは廊下や道を歩くとき、常に背筋を伸ばし、サッサッサッと凛々しく歩いていましたね。それは後になって、少林寺拳法をやっていたと言うことをお聞きして、納得できましたが「俺は二段よ」と得意そうな笑顔で話すあなたを証明する仲間には、残念ながら行き当たりません。

ある時「大西、あんたが千枝子さんに惚れた理由分かったよ」といったら、理由も聞かず「彼女が俺に惚れたのよ。けっけっけっけ」あなた独特の笑いでごまかされました。この二つは、あなたと再会した時、腹を割って聞ききたいものだと思います。

私が独立して3年たったある日“売り上げ”の話をしたときに「すばらしい、5年後には上場やの一」とおっしゃったことを覚えてみてください。

その時私は、一言の褒め言葉の中に、大いなる励ましと、これから先への目標を示してくださったことに、胸の震えを感じました。常にあなたは、先を見据えた助言をしてくださいました。

1984年弟の敬三郎君に、自宅の設計をしていただく時「先におれの家を見に来いよ。弟が設計したんだ」と誘われ、家内と一緒に邪魔しましたね。そのときに両夫婦の初めての出会いだったこと、あるいはホテルオークラ東京で、常陸宮、同妃殿下をお迎えしての、或るレセプション・ディナーに、お二人で来ていただいたこと等、あなたとの思い出は尽きません。

さてあなたが、私たち同窓生に残して下さったこと、それは1975年高松高校の同窓会を立ち上げ、さらに1983年、すでに活動が続いていた高松高等女学校と旧制高松中学校を、あなたが中心となって、大変ご苦労の末、名称を“玉翠会”の名の下に併合し、今日の隆盛に至っていることは高松高校の歴史に残る貢献を成し遂げられました。

NIPPON.1-NETで検索しますと「団体として高校同窓会 参加人数日本一・1,130名」と認定されていますね。また今年5月20日、地元の新聞社や放送局でも、ニュースとして扱われましたが、こんなにも参加者が多いのは、貴方が特に力を注がれた、今や15にのぼる同好会の縦の繋がりたまものの賜であります。その中から、学年間の友情、信頼、尊敬、いたわりの気持や、あなたのような正義感が育まれた、と思うのは私だけでしょうか。

あなたはそれらを仲間に託して旅立たれました。玉翠会は永遠に続きます。私たち同窓生が何時の世にも、貴方の功績を讃え、受け継いでゆくことを誓います。

すでに善徳院積昭洋と名を変えられたあなたと、いよいよお別れです。私は貴方と友達になれたことは光栄でした。長い間の変わらぬ友情と、幾多の功績に感謝しつつ、ご冥福をお祈りしてお別れの言葉と致します。

どうかご家族を見守ってあげてください。

さようなら、さようなら。大西、さようなら。

2015年6月2日

高松高校33年卒「東京玉翠会／さんさん会」友人代表 井上 榮



# 第33回総会平成3年卒幹事団紹介



楽しいことを思い切りやる！ 思いついたことは全部やる！  
 日本一の同窓会を盛り上げる！  
 そんな温かくて熱い(暑かしい!?)思いを抱いた幹事団をご紹介します。  
 ※本日、この紫のTシャツを着て走り回っているのが私たちです！

◎：リーダー ○：サブ ( )内：旧姓

## 全体工程管理 チーム

◎藤田哲典 ○石神慶崇



H2卒の先輩が新しく作ったこのチーム。我々H3卒も必要と考えて踏襲しました。全体の工程を管理するという非常に重要な位置付けですが、各チームが前倒しのスケジュールで活発に活動していましたので、工程管理の役割はほとんど不要でした。作業内容はあまり限定せず、全チームと連携し、足りないところを補う役割も担いながら、臨機応変にバランスを見て取り組みました。極力全チームの打合せに参加し、月1回の定例幹事会で各チームの進捗を確認することで、うまく連携できたと思います。全体にかかわれる点がこのチームの魅力でもあります。

## 総務広報 チーム

◎穂村(吉野)ユリ子 ○谷本浩志 藤田哲典  
 野口靖雄



かなり重責ふうなのに「何もすることないよ」と先輩から引き継いだこのチーム。学年幹事会や幹事団ミーティングの運営が主な仕事でした。また各チームの動きをできるだけ客観的に見るように心がけましたが果たして…!?

加えて本年は「日本一」を目指したこともあり、高松チームと協力し、各マスコミへの広報活動にも力を入れました。が、とにかく、他のチームのパワー、先輩後輩の皆さんのおかげあつての総務でした！感謝！

## 企画進行 チーム

◎小倉英幹 ○豊田(松本)佳代子 松永佳丈  
 間島秀明 上原直人 十河裕介 上枝正幸 唐渡哲三  
 久米(北山)麻里子 斎藤(高橋)絵理子 山田(古田)貴子  
 安田敏男 太巻聡志 二見慶 鈴木(浅井)万喜



「Nippon-1」のコンセプトのもと、参加される同窓生の皆様に、楽しく思い出に残る同窓会にしたいという一念で企画を進めてきました。今年は、「日本一」の登録を契機に、香川の誇る日本一の企業、物産、風景の数々を集めました。皆様には、母校のある香川の魅力を存分に再認識していただけたでしょうか。

これらはすべて、地元香川の日本一企業のご支援、世代を超えた同窓生のつながり、H3卒同窓生・幹事団メンバーの強力なサポートなくしてはできなかった企画ばかりです。チーム一同、この日を無事に迎えられたこと、そして、何よりも皆様の応援とご協力に心より感謝しています。

## 動員 チーム



◎林直樹 ○堀切(宮田)紀代 赤木(矢吹)育代  
木村(溝渕)紫乃 斉藤(中井)麻理子 村尾奈津  
石川広道 森永(柏原)路子 桑名章久 岡内康孝  
三谷桂一郎

できるだけ多くの卒業生の皆様に日本一の同窓会参加していただきたく、各学年幹事や事務局の皆様にも協力してもらい動員活動を行ってきました。動員チームは、Face to Faceだけではなく、Skypeでのミーティングも随時実施し、本日に至るまでのプロセスも楽しませていただきました。多くの年代の卒業生の皆様との接点も多かったのですが、老若男女、気持ち良い人たちと多く出会えたのが、なによりの財産だと思います。高高生、最高ですね。我々の同級生であるH3卒のメンバーも最高でした。ご協力、本当にありがとうございました。

## 来賓 チーム



◎石田(山崎)美佐子 ○古川(三好)美保  
田頭(谷口)未希 池崎(岡)美佐

東京玉翠会総会には、高松高校の先生方を始め、幹事学年の恩師、香川県知事、東京香川県人会会長、玉翠会(各支部含む)の役員の方々といったたくさんのご来賓の方々にご出席いただいています。その方々に、失礼のないよう、楽しいひとときを過ごしていただくのが来賓チームの主な仕事です。幹事学年にとって「人生の先輩」でもあるからこそその心配りが大切と考えて準備してきました。各チーム、適材適所で「うちらで会社作ったらすごいんちゃう!？」とまで思えたこの8ヶ月、一生に一度の経験だったと思います。皆様、本当にありがとうございました!

## 会計 チーム



◎武村 先 ○松永佳丈

会計チームは、総会の収支予算のとりまとめや入出金管理、総会当日の会費整理などを行いました。会計の仕事をスムーズに行うポイントは、他チームとの連携に加えて、諸先輩へのハウレンソウ(報告・連絡・相談)です。全体行程管理チームのバックアップや各チームの協力を十分に得られたことで期待された役割を果たせました。H3卒同窓生・幹事団メンバーや東京玉翠会の皆様方に対して心から感謝します。

## 広告 チーム



◎久米毅 ○佐治珠実 ○入門(川西)美穂  
三木真由美 村上太 太田啓介

本年も多くの皆様のご協力を得て、たくさんの広告をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。同窓の仲間達が20年近くわたって各々社会人として積み上げてきた「仕事の流儀」を、短い期間とはいえ共有できたことは、すばらしい体験でした。このような機会を与えてくださった皆様に、心より感謝いたします。当日、笑顔でお会いできることを楽しみにしております。

## プログラム チーム



◎多田敏男 ○森安正樹 ○穂村(吉野)ユリ子  
川崎麻衣子 太田啓介 土佐茂生

形のあるものを残す。簡単ではないですが、やりがいのある役割でした。表紙のデザインから執筆まで、企画・進行や広告などすべてのチームとの協力が必要です。もしご覧になっているプログラムが少しでも評価してもらえるとすれば、このメンバー以外を含めた幹事学年の総合力の成果です。さらに感謝したいのは、忙しいなか取材対応してくれた企業の関係者や、文章を寄せてくれた多くの皆様。目には見えなくても太い、高高を巡る人と人とのつながりを実感することができました。

## 編集後記

このプログラム。高高卒業生に加え、様々な関係者や企業の協力があつたからこそできています。世の中最後は何かかなると思つている私ですが、何ともならない事があるのも真理です。今回の中身に問題があるとすれば、その真理への畏怖が足りなかつた私に全責任があります。深謝します。何とかなっていると評価して頂けるならば同期を含め皆さんのお陰です。やはり深謝です【敏】

多田編集長の「なんとかなる」という口癖?のもと、同期の仕事の話を初めてじっくり聞いたり、高畑淳子さん取材でテレビ局潜入、文藝春秋とのW取材など、同窓会にかこつけて楽しい取材の日々でした。最後はみんなで缶詰になって追い込み原稿書き…も、楽しかつた!試験直前に香川県立図書館の自習室でみんなで勉強した日を思い出した!楽しい時間をありがとう【ユリ子】

## 東京玉翠会第33回総会プログラム 讃讃高高~NIPPON-1~

発行日 2015年7月4日  
発行元 東京玉翠会  
印刷 株式会社 美巧社

協力 香川県立高松高等学校 植松紀子先生  
玉翠会本部 関西玉翠会 東海玉翠会  
岡山玉翠会 徳島玉翠会 株式会社MSS  
下野剛(平成2年卒)

編集長 多田敏男  
編集デスク 吉野ユリ子  
校 関 太田啓介  
編 集 森安正樹 土佐茂生 藤田哲典  
林直樹 山崎美佐子 武村先  
小倉英幹 松本佳代子 松永佳文  
川西美穂 三木真由美 佐治珠実

泉鋼業株式会社 株式会社オオジー  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
讃岐國分寺 四国化工株式会社  
四国化成工業株式会社 株式会社タダノ  
帝國製薬株式会社 徳武産業株式会社  
ナベプロセス株式会社 南海プライウッド株式会社  
日生化学株式会社 日ブラ株式会社  
一般財団法人阪大微生物病研究会  
株式会社マキタ 株式会社レアスウィート

広告部デスク 久米毅  
楽譜浄書 下野恵美子  
表紙イラスト 川崎麻衣子

※社名五十音順

※注意事項 当プログラムに掲載されている個人情報の取り扱いには十分ご注意ください。

**BIKEN**

いのち  
生命を守るワクチンを

一般財団法人 阪大微生物病研究会  
香川県観音寺市瀬戸町四丁目1番70号  
<http://www.biken.or.jp/>



# 東京玉翠会第33回総会開催

## 東京晩翠部会

心のふれあい 技術のかけはし

### 極東産業株式会社

相談役 中村 國夫 (高高28年準)

名誉顧問 中村 文俊 (高中50回卒)

- ライニング (防食・耐磨耗)
- 産業資材 (ゴム・金属伸縮継手、水中軸受、ホース)
- 産業機械 (ろ過機、攪拌機、ポンプ) ■ 諸工事・設計業務

本社 東京都港区新橋5-10-5

☎ 03-3433-4761

中部支店・鹿島支店

日本筆跡診断士協会(会長 森岡恒舟 高高27年卒)

顧問・認定筆跡診断士

久保 醇治 (高高27年卒)

〒195-0061 東京都町田市鶴川4-28-16  
TEL&FAX042-735-3646

本部 〒113-0034 文京区湯島3-8-9 松本ビル  
TEL:03-3837-7531 FAX:03-3837-7621

## 小早川法律事務所

弁護士 小早川 輝雄 (昭和29年卒)

弁護士 小早川 龍司 (昭和56年卒)

高松市錦町2丁目3番16号  
TEL(087)851-3367(代) FAX(087)851-3368

## 中広デンタルクリニック

☎ 03-3591-5822

東京都千代田区有楽町1-6-6 常盤ビル4F

院長 中広 哲也 (昭和46年卒)

## 祝

東京玉翠会第33回総会開催

東京 高高昭和48年卒有志一同

## MEBUKI

Intellectual Property Services

### めぶき特許事務所

代表パートナー

弁理士 松尾 誠剛 (昭和49年卒業)

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合 9862 番地 60

Tel 0266-62-5741 Fax 0266-62-8020

- 小淵沢オフィス -

〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町 1037 番地 5

Tel 0551-36-8288 Fax 0551-36-8289

INOUE

井上美術印刷株式会社

TEL.03-3819-0821 (代)

adc

(株)エイデザインセンター

TEL.03-3809-0591

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-4-9 FAX. 03-3895-5367

代表取締役 井上 榮 (高高33年卒)

祝

東京玉翠会第33回総会開催  
昭和35年卒業生一同

音響設備、パソコン設備 (IPカメラ、各種サーバ関連) のご提案

HACL

平川音響株式会社

取締役総務部長 平川 峰子 (旧姓 武上・高高42年卒)

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-12-12 TEL 03-3232-3001 FAX 03-3232-8110

京王線笹塚駅歩いて1分

産婦人科 東クリニック

ホームページ [a-azuma.com](http://a-azuma.com) をごらんください。

Tel. 03-3481-0380

Fax. 03-3481-6776

下水道設計・水道設計・土木設計・測量調査

日新技術株式会社

代表取締役

恵比須 忠

(S42年卒)

所沢事業所 〒359-1126

埼玉県所沢市西住吉10-13 カワモト所沢ビル

TEL 042-929-4681 FAX 042-922-6165

本社 〒338-0832

埼玉県さいたま市桜区西堀2-21-3田中ビル

TEL 048-836-1055 FAX 048-836-1177

E-mail : tyuu.ebisu@nissin1982.co.jp

営業所 東京・戸田・狭山・日高・鴻巣・川越・熊谷・本庄



# 一滴八銭屋

創作うどん

串天ぷら 段々屋  
 新宿区西新宿1-14-2  
 TEL 03-6423-8889  
 営業時間  
 ランチ 平日 11:30~14:30  
 ディナー 17:30~23:00  
 水・木 17:30~24:00  
 日 17:30~22:00  
 定休日 無休



# 串天ぷら 段々屋

## 一滴八銭屋 新宿本店

東京都新宿区西新宿1-15-9 石井ビル2・3F  
 TEL 03-3342-8889  
 営業時間  
 ランチ 11:00~14:30 ディナー 17:30~23:00  
 水~金 17:30~24:00 日曜日 17:30~22:00  
 定休日 なし



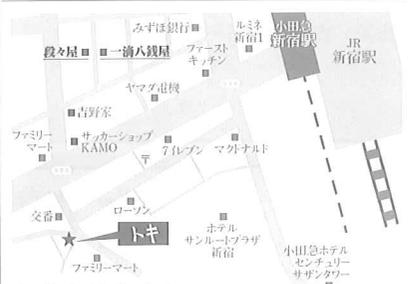
<http://www.itteki.com>



# おまかせ料理 滴しずくや 屋

## おまかせ料理 滴屋

東京都港区芝5-12-12  
 TEL 03-5418-4038  
 営業時間 ランチ 11:30~14:00  
 ディナー 17:00~23:00  
 定休日 土日祝日



# 粗挽き蕎麦 トキ

## 粗挽き蕎麦 トキ

東京都渋谷区代々木2-14-3 北斗第一ビル中2階  
 TEL 03-6304-2566  
 営業時間 ランチ 11:00~15:00  
 ディナー 17:30~22:00  
 定休日 日曜日

# 東啓綜合法律事務所

弁護士 岡崎 洋 (37年卒)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2 淡路町サニービル4F  
 TEL 03-5296-7676 FAX 03-5296-7678

クレジットカード決済・端末機導入ならお任せ!



# 株式会社シー・ピー・エーエージェント

代表取締役 田阪 武夫 (昭和38年卒)

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷3-19-8 NCビル4F  
 Tel. 03-5725-9099 <http://www.cpagent.co.jp/>

# ひびき法律事務所

弁護士 小倉 良弘

(高高39年卒)

〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階

TEL 03-3355-2268

FAX 03-3355-2308

代表取締役 植松由量 (昭和45年卒)



精密機器移転・販売専門

## 株式会社 ナイカイ

<http://kk-naikai.co.jp/>

〒552-0012 大阪市港区市岡3-14-11

TEL (06) 6572-7100 FAX (06) 6572-7111

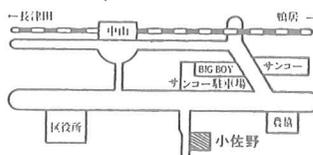
# 小佐野歯科医院

小佐野 千重子 (45年卒)

(旧姓 林)

〒226-0011 横浜市緑区中山町68-1

TEL (045) 934-3003



# Olupono Café Collection

deep cleansing  
hand wash  
250ml

[lachouettes.com](http://lachouettes.com)



株式会社 ラ・ショエット 〒102-0084 東京都千代田区二番町5-2 麹町駅プラザ803

tel: 03 5211 1542 fax: 03 5211 0777 <http://lachouettes.com/>

石川 肇久 (昭和46年卒)

●自己実現へのロマン——いま、手軽なものに。

# 自分史出版のご案内

専門家や、技術スタッフ陣が  
あなたの本づくりをゆたかに演出します。

代表取締役社長 池上晴英(S45卒)

株式会社 **美巧社** 総合印刷・出版

東京支社●東京都豊島区駒込1-35-4 グローリア駒込2F  
☎(03)6912-2255(代表) FAX(03)6912-1215

## 祝

東京玉翠会第33回総会開催

東京 高高昭和50年卒業生一同

## 加藤眼科医院

■診療時間■  
9:00~13:00 14:00~17:15

■定休日■  
水曜・土曜午後・日曜日・祝祭日  
高松市天神前10-28



TEL(087)831-3893 (初診はお電話でお問い合わせ下さい)

医師 岸本直子(昭和50年卒)

東慶寺の体験教室  
自分さがしと自分みがきに

早朝座禅会  
写経会  
茶道体験  
香道体験  
挿し花体験



### 東慶寺

詳しくはホームページをご覧ください  
[www.tokeiji.com](http://www.tokeiji.com)  
お問合せ、申込みは東慶寺まで  
0467-22-1663



～銀のロットと共に～ **白川真理** S52年卒

無伴奏フルート作品の夕べ vol.4

2015年9月24日(木) 19:00開演 料金:3000円  
横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール 3階音楽ホール  
《プログラム》J.S.バッハ/無伴奏チェロ組曲第五番、他  
お問い合わせ → 080-3151-7065

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-7 福岡ビル9階

**阿部・井窪・片山法律事務所**

Tel 03-3273-2600 Fax 03-3273-2033

URL <http://www.aiklaw.co.jp/> E-mail [hisashi.ito@aiklaw.co.jp](mailto:hisashi.ito@aiklaw.co.jp)

弁護士 **伊藤 尚**  
(昭和52年卒)

## 梶谷綜合法律事務所

弁護士

**岡 正晶**

(高高49年卒)

〒100-0004  
東京都千代田区大手町1丁目7番2号  
東京サンケイビル 18階  
電話 (03)5542-1453(代表)  
FAX (03)5542-1454  
E-mai : [m-oka@kajitani.gr.jp](mailto:m-oka@kajitani.gr.jp)  
<http://www14.plala.or.jp/masaaki-OKA>



さぬき麺 山下本気うどん

最寄り駅  
目黒駅

高松市出身のお笑い芸人・オモロー山下こと、  
山下しげのりさんが営む人気店。フォロワー約2万  
人の「うどん通イッター(@yamashitaudontu)」も  
要チェック!



### SHOP DATA

●住所: 東京都品川区上大崎3-9-14 TOビルB1 ●電話: 03-3449-9234  
●営業時間: 火~金11:30~14:30/17:30~24:00 土曜11:30~24:00  
日祝11:30~23:00 (L.O. 閉店の30分前) 月曜休

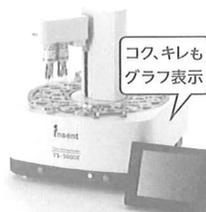


## 祝



池崎秀和(52年卒)

味が見えます。あの子の気持ちは  
見えませんが、好みは見えます  
(株)インテリジェントセンサーテクノロジー



コクキレも  
グラフ表示

味覚センサー

医療法人社団 康生会

循環器内科・内科・消化器内科

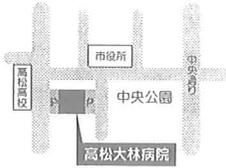
# 高松大林病院

グループホーム  
デイサービス  
居宅支援事業所

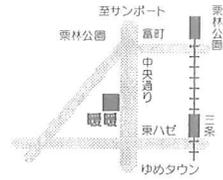
# 暖暖

たんたん

高松市番町1丁目10-3  
(市役所前)  
☎(087)862-1231



高松市室新町1-8  
(栗林公園より南へ500m  
ゆめタウンより北へ600m)  
☎(087)815-1231



相続・事業承継・不動産コンサルティング

 **あおぞら資産相談室**  
AOZORA ASSET CONSULTING

池田達彦税理士事務所 (昭和50年卒)

☎087-823-7755 無料相談実施中!

FAX:087-823-7756 <http://www.aozora-ac.jp>

〒760-0029 香川県高松市丸亀町13-3 丸亀町参番街東館6階

まごころこもった讃岐の味 **みのる食品** 

代表取締役 日下 弘 (S58年卒)

株式会社みのる食品

〒760-0012 香川県高松市瀬戸内町16-8

☎087-833-5098 <http://minoru-s.com/>

## アローズ法律事務所

弁護士 藤本 邦人 (昭和53年卒)

弁護士 関谷 利裕 (昭和54年卒)

弁護士 田村 祐一 (平成15年卒)

〒760-0023 高松市寿町2-2-10 高松寿町プライムビル5F

☎087-826-3880



医療法人社団 明恵会

## 古市歯科医院

〒760-0063 香川県高松市多賀町2丁目5-6

[40年卒]古市(岩野)恵子 [H7年卒]古市貴暢 [H18年卒]田中麻央

## 青木動物病院

休診日 木曜午後・日曜・祝日

院長 青木英晃 (昭和53年卒)

〒761-0312 香川県高松市東山崎町447-7  
087-847-8899



# 祝

## 東京玉翠会第33回総会

昭和57年卒 有志一同

# 香川トヨペット



# ボルボ・カー高松



監査役 灘波文子 (昭和26年卒業)

代表取締役社長 灘波博司 (昭和53年卒業)

# 昔ながらの手作り和三盆糖

三谷製糖羽根さぬき本舗



東かがわ市馬宿156-8  
TEL (0879) 33-2224  
FAX (0879) 33-5578



www.hanakoji.jp/

香川県高松市香川町大野1303-4  
TEL ● 087-885-8859  
FAX ● 087-885-8859

鈴木花子(平成元年卒)



東京銀座シタニ歯科  
口腔外科クリニック  
インプラント外科センター

高松高校出身の新谷悟教授が、歯と口のすべての悩みにお答えします。

【虫歯・歯周病から口腔がんまで歯と口の悩みすべてを】  
【患者さんを家族と思って、その方に本当に良い方法で】  
【大学病院以上のレベルで、診断・治療する】

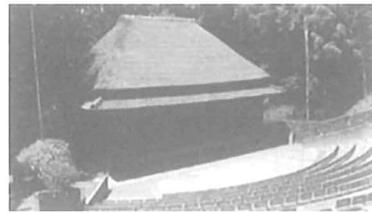
### 診療内容

粘膜の疾患 口腔がん検診・口腔腫瘍・味覚障害・口臭  
顎の病気 顎関節症・歯ぎしり・喰いしばり・いびき  
歯の病気 インプラント外科・虫歯・歯周病・入れ歯  
予防歯科・矯正歯科・ホワイトニング  
金属アレルギー・セラミック治療  
セカンドオピニオン

場 所：東京都中央区銀座1-8-14 銀座大新ビル5階  
診療時間：10:00-13:00, 14:30-19:00  
休 診 日：日曜、祝日



公益財団法人四国民家博物館



〒761-0112 香川県高松市屋島中町 91 番地  
tel : 087-843-3111 fax : 087-844-1831  
http://www.shikokumura.or.jp/

## カラオケ & 映像検索



# べろんちょ

Thank you veroncho vero vero mucho!

中央区銀座8-8-7 第3ソフレビルB1 03-3571-8006



「かく飲めば かくなるものと 知りながら  
やむにやまれぬ べろんちょ魂」

「益荒男の べろんちょ心を 人間わば  
朝日に帰る 仇桜花」

森 英二 (昭和58年卒)

www.veroncho.jp  
info@veroncho.jp



## 和泉宏治税理士事務所

〒761-8071 高松市伏石町2028-15  
TEL (087) 869-7873 FAX (087) 869-7874

税理士 和泉 宏治 (昭和62年卒)

医療法人社団 玉翠会

## 喜平橋耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科 気管食道科 アレルギー科

理事長 村川 哲也(昭和63年卒)

専門医 日本耳鼻咽喉科学会/日本気管食道科学会/日本レーザー医学会

〒187-0044 東京都小平市喜平町1-7-26  
電話 042-332-3387 HP : http://www.kiheij.jp/

花粉症・アレルギー性鼻炎に対するレーザー手術を行っています。



## 美容室♡ラブ

- ・松並店 087-866-9603 (松並町 651-1)
- ・太田店 087-867-8528 (太田上町 964)

てまひすけ

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-8-14  
大黒ビル2F  
TEL. 03-3444-5511

ホルモン  
てまひすけ

〒104-0061 東京都中央区銀座3-3-9  
TEL. 03-5250-7767

DO&K  
WINE&TAPAS

〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4  
西原ビルB1  
TEL.03-5777-1477

岩屋 てまひすけ

〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4  
西原ビル  
TEL.03-3431-3442

鳥かーべ

〒104-0061 東京都中央区銀座3-3-8  
TEL. 03-5524-3240

てまひすけ

〒105-0004 東京都港区新橋1-17-8  
TKK新橋ビル  
TEL. 03-3593-2100

中国料理  
XVIN  
CHINESE CUISINE & FINE WINES

〒105-8333 東京都港区東新橋1-6-3  
ロイヤルパーク汐留タワー24F  
TEL. 03-5568-6100

Bistro  
POCHI

〒210-0023 神奈川県川崎市川崎区  
小川町2-1 美須ビル1F・2F  
TEL. 044-244-5552

千葉(十河)君代(昭和47年卒業)

本場讃岐うどん  
たも屋

有楽町店 東京都千代田区有楽町1丁目7-1有楽町店電気ビルディング地下1F  
TEL/03-6269-9864

熊野かまぼこ

〒761-0442 香川県高松市川島本町195番地  
TEL(087)848-0061(代) FAX(087)848-3460

<http://www.kumanokamaboko.com/>

食材センター高松

高松市成合町1572-2

讃岐乃地酒



KAWATSURU  
SINCE 1891

川鶴酒造株式会社

〒768-0022 香川県観音寺市本大町836番地  
TEL 0875-25-0001 / FAX 0875-25-2487  
E-mail kura@kawatsuru.com

川人香織(平成2年卒 旧姓:新藤)

四国特機株式会社

システム機器 / オフィススチール 製品 / 什器 /  
ITソリューション / ネットワーク接続サービス

〒761-8057 香川県高松市田村町866-1  
Tel (087)869-9800 Fax (087)869-2469

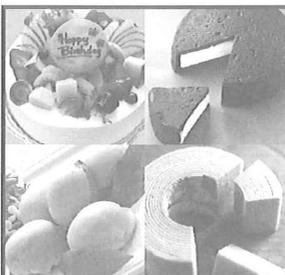


政府開発援助(ODA)を中心とした国際協力を  
専門にするコンサルティング会社です。  
途上国の人々の笑顔に繋がる、「質」の高い  
サービスの提供と次世代に続く、新しいカタ  
チの社会貢献を探究しています。

半田 茂喜(平成2年卒)

株式会社JIN

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町2-10 シンテイ大宮ビル3F-B  
URL: <http://www.jincorp.jp/>



La Famille フランス菓子工房  
ラ・ファミーユ

お取り寄せ  
サイト

<http://www.la-famille.co.jp/>

通販専用  
ダイヤル

087-813-2600

(受付: 10:00~17:00/日・祝祭定休)

【高松本店】高松国際ホテル前  
高松市木太町2192

【太田サンフラワー通り店】  
高松市太田下町3029-1

【国分寺店】  
高松市国分寺町福家828-3

【高松三越店】  
高松市内町7-1高松三越B1F

【ランジェリー ラ・ファミーユ】高松本店西隣  
高松市木太町2193-7

平成2年卒 千切谷 耕一郎

ブライダル手袋生産日本一

**オオジー**

〒769-2907 香川県東かがわ市吉田489  
Tel: 0879-33-2515 Fax: 0879-33-2516  
<http://www.ohji-glove.com/>

すべての人に、楽しい生活を。

**LUFT HAUS**  
<http://www.luft-haus.jp/>

**BinO** わたし好みに、着せかえられる家。

株式会社ルフトハウス 〒761-0301 香川県高松市林町793-11  
代表取締役 西尾 宏江 旧姓 麓 (平成3年卒)

**元木由美子税理士事務所**

〒761-0611 香川県木田郡三木町田中113番地2  
TEL:087-813-9227 FAX:087-813-9228

税理士 元木 由美子 (旧姓伊藤)  
平成5年卒

**碧海総合法律事務所**  
AOMI INTERNATIONAL LAW OFFICES

弁護士 徳田 陽一 (平成8年卒)  
弁護士 八木 俊則 (平成12年卒)

〒760-0026  
高松市磨屋町3番地1 マニュアルライフプレイス高松4階  
TEL:087-802-1506/E-mail: office@aomi-law.com

**JPF 日本写真判定株式会社**  
**Japan Photo Finish**

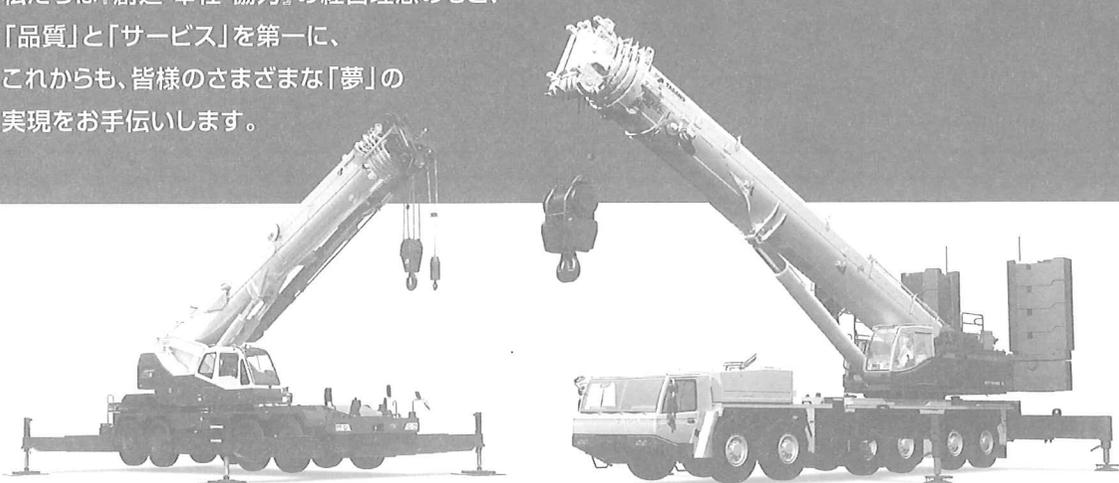
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-4-11  
TEL 03-3265-4851 FAX 03-3239-4685  
執行役員 吉井 敏浩 (昭和57年卒)

あらゆる競技の  
着順判定から  
イベントの  
ゴール記念写真まで  
お任せください

**TADANO**

**Lifting your dreams**

私たちは『創造・奉仕・協力』の経営理念のもと、  
「品質」と「サービス」を第一に、  
これからも、皆様のさまざまな「夢」の  
実現をお手伝いします。



**ROUGH TERRAIN CRANE [CREVO]** **ALL TERRAIN CRANE**

株式会社 タダノ 本社/香川県高松市新田町甲34番地 TEL.(087)839-5555(代表)  
東京支店/東京都墨田区亀沢2丁目4番12号タダノ両国ビル TEL.(03)3621-7790  
<http://www.tadano.co.jp>

# 小豆島手延素麺協同組合



〒761-4397 香川県小豆郡小豆島町池田 1031

TEL: 0879-75-0039

<http://www.shimanohikari.or.jp/>

日本一  
美味しい!

## 嶋 靖博 税理士事務所

〒760-0025 香川県高松市古新町10番地3

税理士 嶋 靖博 (昭和47年卒)

税理士 嶋 弘輝 (平成6年卒)



本場高松市で  
親の製麺所

上野店 ☎03-3845-5030

〒100-0005 台東区上野7-1-1 JR上野駅改札内

大崎店 ☎03-3779-4186

〒141-0032 品川区大崎1 JR大崎駅改札外

秋葉原店 ☎03-3251-5892

〒101-0021 千代田区外神田1-17-6 JR秋葉原駅改札内

田端店 ☎03-3827-8260

〒114-0013 北区東田端1-17-1 JR田端駅改札内

浜松町店 ☎03-3459-4022

〒105-0022 港区海岸1 JR浜松町駅改札外

武蔵小杉店 ☎044-722-6026

〒211-0063 川崎市中原区小杉町3-492 JR武蔵小杉駅改札外

## 地域に貢献する 花樹海グループ



四国・高松 喜代美山荘 存花秋葉の里(はなじゅかい)

花樹海

〒760-0004 香川県高松市西宝町3丁目5-10  
TEL.087-861-5580 FAX.087-834-9912  
<http://www.hanajukai.co.jp>



東京とんすき倶楽部

〒108-0073 東京都港区三田1-11-9  
TEL.03-3455-5551 FAX.03-3451-4060  
<http://www.sanuki-club.com>

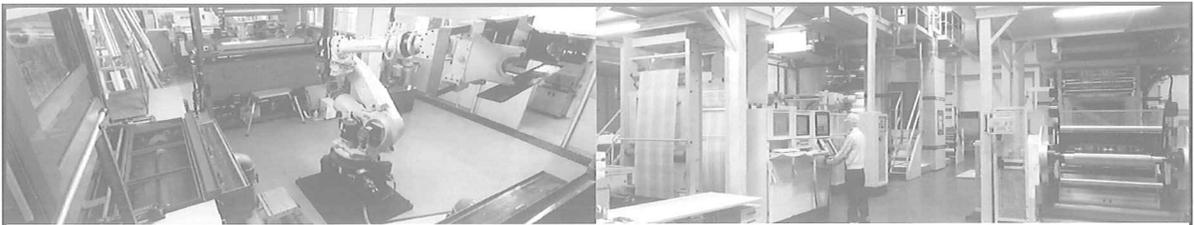


〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡 972-30  
TEL.087-898-8881 FAX.087-898-8830  
<http://www.tresta.jp>

# 祝

## 東京玉翠会第33回総会開催

### 平成元年卒業生一同



パッケージの進化と共に、技術の向上に挑戦し続ける企業であるために。



## ナバロセス株式会社

本社 / 〒760-0080 香川県高松市木太町2477-1 TEL(087)833-7171 FAX(087)862-3331  
 東京支社 / 〒277-0805 千葉県柏市大青田691-1 TEL(04)7131-0200 FAX(04)7131-0220  
 大阪支社 / 〒574-0044 大阪府大東市諸福4-5-5 TEL(072)889-6100 FAX(072)889-6030  
 岡山営業所 / 〒701-0221 岡山県岡山市南区原田564-138 TEL(086)296-6969 FAX(086)296-7580  
 静岡営業所 / 〒416-0916 静岡県富士市平垣483 第二美鳳堂ビル1F TEL(0545)66-3301 FAX(0545)66-3307  
 サテライトビル / 〒761-0705 香川県木田郡三木町井上2876-33 TEL(087)840-2121 FAX(087)840-2122



●日本印刷産業連合会  
 第13回印刷産業優良工場 奨励賞受賞  
 ●第4回エコシティーたかまつ優良事業者  
 (多量排出事業者部門)受賞  
 ●2015 HP print Excellence Awards  
 ラベル&パッケージ部門で最優秀賞を受賞しました。

# 株式会社 イケダコーポレーション

代表取締役社長 池田栄作

- 本社 〒760-0005 高松市宮脇町1丁目2-31  
 TEL 087-833-0111 / FAX 087-833-0115  
 E-mail e-ikedata@f6.dion.ne.jp
- 大阪営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3-1-200-19  
 NTT-AP First Office 大阪駅前第一ビル2F  
 TEL 06-6133-2089 / FAX 06-6133-2090

## 乗務員募集中

- 安全、快適にお客様の足となります。
- 確実、迅速にドアトゥドアで目的地に参ります。
- 親切、丁寧な乗務員で対応いたします。

ハヨイコ ニッシン  
 日新タクシー  
 配車センター **0120-8415-24**

 **日新タクシー株式会社**  
 香川県高松市香西本町36-1

パーソナルトレーニングスタジオ ポニーズ

**boneedz**   
 Personal Training Studio

体幹トレーニング・TRX・ヨガ・ピラティス  
 リンパ整体・酸素カプセル・ジュニア育成・筋トレ

**☎087-851-2345**  
<http://boneedz.com/>  
 香川県高松市内町1-13 日新内町ビル3F

MIKI certified public tax accountant Office

税理士・FP

三木  
真由美

平成3年卒

三木真由美 税理士事務所  
 〒760-0075 香川県高松市楠上町1-10-10  
 tel:087-813-0036 fax:087-813-0037



# 帝國製薬株式会社

香川県東かがわ市三本松567番地

<http://www.teikoku.co.jp>

## GSK 後藤設備工業株式会社

取締役会長 後藤 伸雄 (昭和37年卒)

本社 香川県高松市香西東町645-1 TEL: 087-881-3116 FAX: 087-881-0673  
松山支店 愛媛県松山市土居町802-1 TEL: 089-905-1150 FAX: 089-905-1160

年中無休

いつでも  
どこでも

安心の24時間サービス



『わたしたちの体育』 『わたしたちの保健』 文部科学省検定済教科書』

## 株式会社 文教社

代表取締役社長 田中 早苗 (旧姓 多田 高高昭和 32 年卒)  
田中 誠也 (高高平成 3 年卒)

〒760-0032 高松市本町 6-22

Tel 087-851-2330 Fax 087-851-2331

<http://www.bunkyosya.co.jp>

f 仕事図鑑 [かがわ仕事図鑑](#) 検索

ヒトとシゴトにまつわるエトセトラ!

## かがわ仕事ズ鑑

SHIGOTO ZUKAN

一般社団法人 仕事図鑑 [HEAD OFFICE] 香川県高松市桜町2丁目14-14 代表理事 入門美穂 (旧姓 川西) H3卒

魅力ある企業や仕事を紹介し、人に関わる悩みを解決。  
企業と人との幸せな関係づくりをお手伝いします。



Lifestyle Journalist, Editor,  
Writer, Casting Coordinator

吉野 ユリ子 (H3年卒)

Tel 090-3319-7935 [yurico\\_y@gb3.so-net.ne.jp](mailto:yurico_y@gb3.so-net.ne.jp)  
<http://ameblo.jp/yurico-y/>



総合広告代理店

## 株式会社オリコ

代表取締役社長 間島 賢治 (昭和47年卒)

〒760-0066 香川県高松市福岡町四丁目1-4  
TEL 087-851-4151 (代) FAX 087-851-4157  
<http://www.orico-jp.com>

## RNC 西日本放送

東京支社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-14-13 日土地銀座ビル5F  
電話 03-3542-3900



## 西日本放送サービス株式会社

広告事業部 AVC事業部 アスкул事業部

香川県高松市西春日町1737番地1 TEL.087-867-6677(代) FAX.087-867-1147

讃岐伝統の味  
 **石丸 製麺株式会社**

〒761-1401 香川県高松市香南町岡701

TEL: ☎0120-459140 【受付時間】 8:30~17:00  
(土日祝日除く)

HP: <http://www.isimaru.co.jp> 『石丸うどん』で検索!

**あおば総合税理士法人**

公認会計士 東 圭介  
 税理士 小野 正博 (昭和61年卒)

高松事務所 香川県高松市木太町1948-10  
 TEL: 087-816-7015

中讃事務所 香川県仲多度郡まんのう町吉野下194-1  
 TEL: 0877-58-8277

豊かな経験・確かな技術

 **大一電気工業株式会社**

取締役社長 長瀬 裕亮

本社 / 〒760-0067 高松市松福町2丁目4-6  
 TEL (087)851-1178(代) FAX(087)851-3621  
 支店 / 愛媛 営業所 / 北島・徳島 綾川建設所

 **IWATA DENTAL OFFICE  
 岩田歯科医院**

院長 岩田 哲郎 (平成3年卒)

☎087-897-5646

〒760-0011 香川県高松市浜ノ町56-8

| 診療時間          | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------|---|---|---|---|---|---|
| AM9:00~PM0:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| PM2:00~PM6:00 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |

休診日/日曜・祝祭日 ※木曜 PM1:00 まで

**MCA Japan**

**財団法人 メンタルケア協会**

<http://www.mental-care.jp/>

メンタルケア・スペシャリスト  
 食育指導士 生活支援員

佐藤美智子 (昭和60年卒)

**石井耳鼻咽喉科医院**

高松市木太町 (長尾街道沿い)

☎087-866-7220

<http://www.ishii-jibika.jp/>

院長 石井 玄吾 (平成3年卒)

**SALAT 株式会社 サラト**

[www.salat.co.jp](http://www.salat.co.jp)

- 本社 兵庫県姫路市北条宮の町172  
 TEL 079-284-1380 (代表)  
 FAX 079-284-0904
  - 東京支社 東京都台東区台東4-18-7 シモジビル5F  
 TEL 03-3832-6381 (代表)  
 FAX 03-3832-6389
- 玉翠会名簿制作会社

**高高 Facebook Page**



母校の情報、懇親会等

[www.facebook.com/takako.kagawa](http://www.facebook.com/takako.kagawa)

**四国新聞社**

<http://www.shikoku-np.co.jp>

本社 高松市中野町15番1号 Tel.087-833-1111

■東京支社 東京都中央区銀座7丁目14番13号  
 日土地銀座ビル5F Tel.03-6738-1377

**KSB瀬戸内海放送**

高松本社 〒760-8581 香川県高松市西宝町1-5-20

東京支社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1  
 帝国ホテルタワー13階

ご寄付の御礼

佐々木 茂樹 様 (昭和35年卒) 匿名 (昭和39年卒) H本のS藤社長様 (昭和54年卒)

※H本はえっちぼんとは読みません

大西 以知郎 様 (昭和59年卒) 平成3年卒幹事団 ユリ子 ▼=^ε^=▼

他、匿名希望の関連企業の皆様、先輩方、ご寄付ご支援ありがとうございます

自然界では希少ですが、  
食卓では定番になるかも知れません。



希少糖。

それは、天然素材の糖なのに、  
健康に役立つ夢の甘味料です。

希少糖を、  
もっと  
身近に。

希少糖とは、自然界にわずかに存在する糖の総称です。中でも健康に役立つD-ブシコースは、  
いま夢の糖として注目を浴びています。私たちは、香川大学との共同研究開発によってその  
希少な糖を大量生産することに成功しました。  
あなたの食卓の、新しい定番に。希少糖をぜひご体感ください。



レアシュガースウィートは、ぶどう糖・果糖を主成分とし、希少糖を含有したシロップです。  
カロリー控えめで爽やかな甘みを持つ、新しい甘味料。ダイエットや健康が気になる方におすすめです。

でんとうお砂糖メーカー  
松谷化学工業株式会社

株式会社レアシュガースウィート



皆様に愛されて  
30th

2015年4月26日で創立30周年を迎えることができました。  
これもひとえにお客様のおかげと心より感謝いたしております。

取締役 小倉 英幹(平成3年卒)

高松店  
〒760-0080 香川県高松市木太町5区2702-1  
TEL:087-837-4666  
フリーダイヤル:0120-30-8688

志度店  
〒769-2101 香川県さぬき市志度1421-100  
TEL:087-894-4411  
フリーダイヤル:0120-30-6656

<http://www.sanda-swimming.com/>

# ロジロニクスの **カトーレック**

(物流+EMS)



メキシコ第二工場  
グアナフアト州に2015年12月竣工予定

<http://www.katolec.com/>

オリジナルアイテム製作専門



## スタッフやチームの オリジナルウェア を作りますか？

全国No1!!  
年間販売160万超

チームで お店で 代店で

代表取締役社長 新開 強 (平成6年卒)  
企画マーケティング部 Mgr 相引 勝寿 (平成11年卒)



詳しくはコチラで検索

プラスワン

検索

フリーダイヤル

0120-703-577

9:00~18:00 (土日・祝日は休業日)

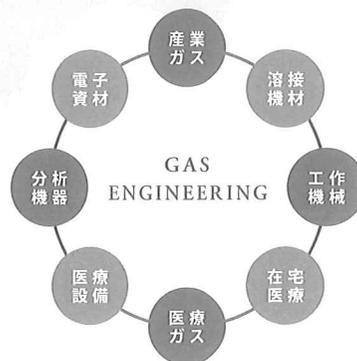
WE ARE GAS ENGINEERING EXPERTS

# ガス・エンジニアリングで 四国の産業・医療をささえる 高松帝酸

製造業や医療機関で幅広く利用されている高圧ガス。

高松帝酸は、高圧ガスの製造販売を軸に、ガス設備の設計施工や  
ガス利用技術の提案など、高度なガス・エンジニアリングを提供。

また、産業用の機器・資材の供給や、在宅医療サービスを通じて  
産業と医療の両面から四国の皆さまの暮らしをささえています。



高松帝酸株式会社

本社 〒760-0065 香川県高松市朝日町5丁目14番1号 TEL.087-822-5222 (代)  
事業所 高松・多度津・新居浜 営業所 松山・高知・徳島  
WEB [www.takatei.co.jp](http://www.takatei.co.jp)



医療法人社団

## 田原内科医院

内科一般・循環器内科・呼吸器科・消化器科・糖尿病・内分泌科・リハビリテーション科

院長 田原 律哉

副院長 田原 達哉

〒760-0079 香川県高松市松縄町41-5 TEL 087-867-1766

<http://www.taharanaika.byoinnavi.jp/>

同窓会・各種ご宴会・ご宿泊は、あなぶきホテルズで！  
皆様の思い出創りのお手伝いをさせていただきます。



ロイヤルパークホテル高松



高松国際ホテル



リーガホテルベスト高松



あなぶきホテルズ  <http://www.anabuki-enter.jp/>

【ホテル・旅館事業】高松国際ホテル ロイヤルパークホテル高松 リーガホテルベスト高松 チサンイン高松 琴平パークホテル クアパーク津田  
旅館くらしき 【スポーツ健康増進事業】クアタラサさぬき津田 アルファ津田カントリークラブ 【サービスエリア事業】津田の松原サービスエリア  
上板サービスエリア 【指定管理者事業】サンメッセ香川 アルファあなぶきホール（香川県民ホール）高松テルサ 香川県総合運動公園  
マリヌウェーブ（三豊市文化会館）【関連事業】倉敷珈琲館 豆吉本舗 さぬきうどんあなぶき家庭潮店



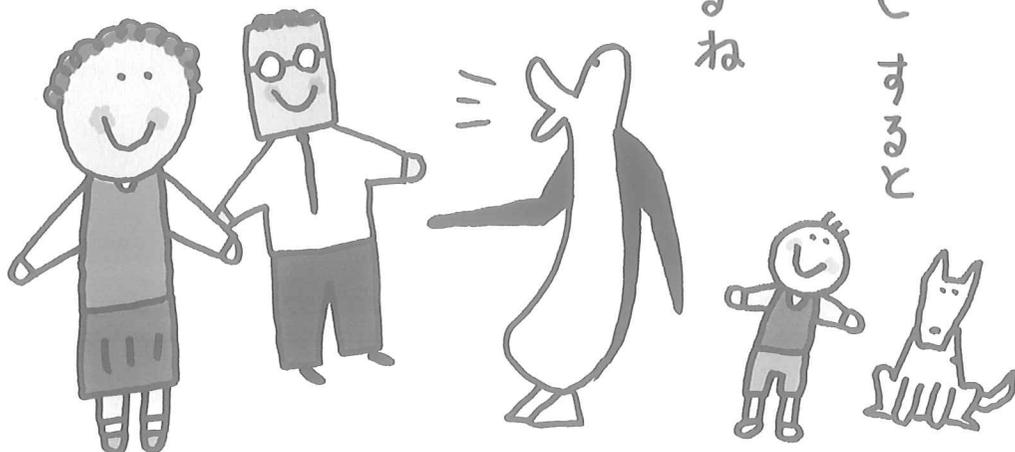
中四国でカメラマンをお探しであれば当社へ

ART STUDIO  
GROVE

有限会社アートスタジオ・グローブ  
代表取締役 宮脇 修三（平成三年）

〒761-8084 香川県高松市一宮町 1628-1  
TEL 087-886-7824 FAX 087-886-7940  
e-mail shuzo@grove.co.jp URL <http://www.grove.co.jp>

地域とともにこれからも。



香川銀行 | TOMONY HOLDINGS

## 女子学生会館 *LADY'S HEIGHTS AKANE*

第1レディスハイツ茜



第2レディスハイツ茜



東京でのお嬢様の、安全で快適な学生生活をサポート致します。

AKANE-ONE 43rooms

東京都世田谷区上北沢4-17-8

京王線上北沢駅より徒歩1分

AKANE-TWO 21rooms

東京都世田谷区松原6-16-8

井の頭線東松原駅より徒歩5分

## 讚機建物株式会社

香川県高松市番町二丁目17-15  
e-mail [sankitatemono@siren.ocn.ne.jp](mailto:sankitatemono@siren.ocn.ne.jp)

TEL 087-823-3300

FAX 087-823-5629

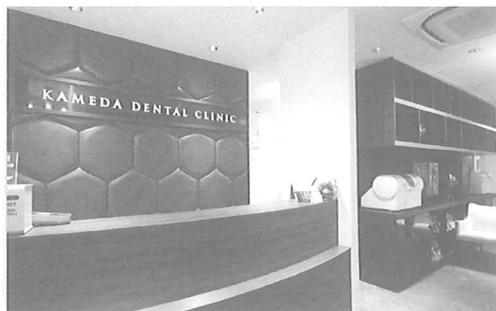
(担当 西山・辻)

前谷亮三 (昭和30年)

松澤尚子 (昭和36年)

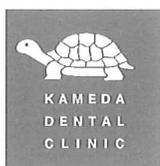
前谷 毅 (昭和39年)

なんでもご相談ください。  
あなたの素敵な笑顔のために。



個室の診療室もございます

- ・インプラント
- ・矯正歯科
- ・審美歯科
- ・一般歯科



医療法人社団 東京弘生会

# かめだ歯科クリニック

理事長 亀田 充生 (平成4年卒)

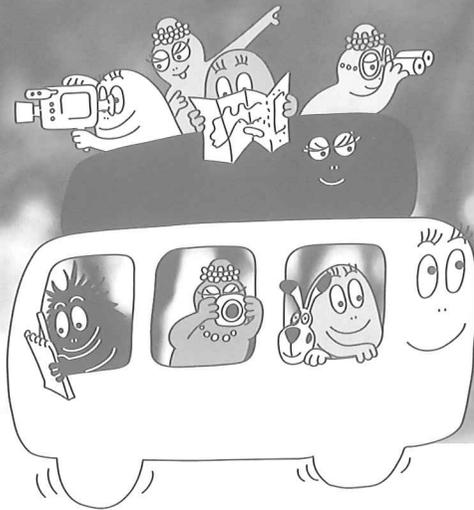
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目2-11 フォーシーズン恵比寿ビル6F

<http://www.kameda-shika.net/>

**TEL 03-3792-0418**

平日 10:00~13:00 15:00~20:00  
土曜日 10:00~13:00 14:30~19:00  
日祝日 休診

いい出会い  
ふくらむ未来



BARBAPAPA

©2015 Alice Taylor & Thomas Taylor All rights reserved.

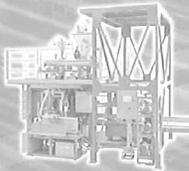
 百十四銀行

鎌長製衡は、明治13年創業以来、  
産業用ばかり、計量システム、計測制御の専門メーカーとして歩んでまいりました。  
これからも伝統に裏打された技術力でお客様のニーズにお応えてまいります。



# 計量技術で世界に突き抜ける 香川の老舗

計量、そして、リサイクル



自動包装システム



分銅



トラックスケール



石膏ボード分別機

はかりは香川県の地場産品です



023701 JQA-EM5270 JQA-2393



当社は、認定基準として JIS O 17025 (ISO/IEC 17025) を用い、認定スキームを ISO/IEC 17011 に従って運営されている JCSS の下で認定されています。JCSS を運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。当社質量標準センターは、国際 MRA 対応 JCSS 認定事業者です。JCSS 0212 は当校正室の認定番号です。

営業品目

- 産業用ばかり  
トラックスケール、ホッパースケール、バックスケール、ユニオートフィーダ
- 計量システム  
微量配合計量システム、自動包装システム、各種データ処理システム
- リサイクル用処理機器及びプラント  
各種任給減容機、破砕機、切断機、選別機、石膏ボード分別機

## KAMACHO 鎌長製衡株式会社

<http://www.kamacho.co.jp>

本社・工場 香川県高松市牟礼町牟礼 2246 番地  
TEL(087)845-1111(代) FAX(087)845-7442

東京支店 TEL(03)3243-2080(代) FAX(03)3243-2081  
大阪支店 TEL(06)6339-0131(代) FAX(06)6339-0139  
名古屋支店 TEL(052)586-1451(代) FAX(052)586-1467  
九州支店 TEL(092)281-5328(代) FAX(092)281-3822  
中国支店 TEL(087)845-1140(代) FAX(087)845-7442

代表取締役社長 鎌田長明(平成10年卒)

# 弁護士法人 淀屋橋・山土合同

---

Yodoyabashi & Yamagami Legal Professional Corporation

パートナー弁護士  
渡 邊 徹  
(平成3年卒)

mail: [t-watanabe@yglpc.com](mailto:t-watanabe@yglpc.com)  
URL: <http://www.yglpc.com/>

## 東京事務所

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番2号  
郵船ビルディング4階  
TEL(代)03-6267-1200 FAX(代)03-6267-1210

## 大阪事務所

〒541-0041 大阪府中央区北浜3丁目6番13号  
日土地淀屋橋ビル6階・7階  
TEL(直) 06-6202-4460 FAX(代)06-6202-3375



# あゆみシューズは 足の不便・お悩みを解決します

特長1  
軽量

特長2  
靴の内側でも  
中敷で調整できる

特長3  
あゆみカーブで  
つまずきにくい



特長4  
かかとを  
しっかり支える

特長5  
ベルトで調整しやすい

ダブルマジックIIローズ

## \* あゆみシューズの新しい取り組み \*

※一部対応していない商品もございます

### 片方のみ販売

業界で初めて**片方のみ**の販売をはじめました！  
片方が傷んだり、合わなくなったりした場合に。



### 左右サイズ違い販売

同じデザイン・同じカラーでサイズ違い  
ワイズ違いの販売をしています。

左右の**足長**が違う場合でも      左右の**足囲**が違う場合でも



L サイズ   S サイズ      9E      3E

左右それぞれの足に合ったサイズで選べます！

### E~11Eの製品化

※足囲は3Eとの差



E      11E

足囲が細い方から  
装具やむくみなどで  
幅広をご希望の方にも  
幅広くサイズをご用意！



商品企画・製造  
**徳武産業株式会社**

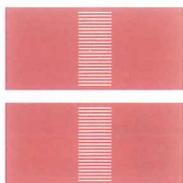
あゆみシューズ   

<http://www.tokutake.co.jp/>

本社 〒761-0901 香川県さぬき市大川町富田西3007  
東京営業所 〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-1-8-5階

TEL0879-43-2167 (代) FAX0879-43-5618  
TEL03-5835-5516 (代) FAX03-5835-5517





REGIONAL STYLE

MEMBER COMPANY

# 「暮らしたい場所で 思い切り働く。」



私たちは、リージョナルスタイル = 「暮らしたい場所で思い切り働く」をテーマに、  
四国で働きたい方の転職支援を通じて、四国地域の活性化を目指している企業です。

**Regent**  
Regional Reliance Agent

<http://rs-kagawa.net/>

株式会社リージェント

香川県高松市寿町一丁目4番3号 高松中央通りビル 2F

TEL:087-873-2528

リージョナルキャリア香川 **検索**



健康を創る新しい街づくり

# 「ヘルシーインテリジェントシティ」誕生

県立中央病院の目の前に広がる10000㎡の敷地に香川県の医療の拠点となる「ヘルシーインテリジェントシティ H.I.C」が誕生します。



**日本メディカルシステムパートナーズ**

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-4-8

TEL:03-3289-8230 (代表)

FAX:03-3289-8234

E-mail:kaihatsu@nihonmedical.net

[www.nihonmedical.net](http://www.nihonmedical.net)





明日の暮らしをサポートする——。  
**久米加株式会社**

JX日鉱日石エネルギー(株)特約店

<http://www.kumeka.jp>

会長 久米 房之助 (昭和23年高中卒)



サービスステーション



車検



車の健康ランド



新鮮市場直送中古車



ノーブラシ洗車場



太陽光発電  
Drおうちのエネルギー



プロパンガス  
リフォーム



The power to amaze yourself.<sup>®</sup>  
女性だけの30分体操教室



コインパーキング



格安レンタカー



クメカ保険サービス  
生命保険・損害保険

本社 香川県高松市北浜町6-10 TEL(087)851-0521 FAX(087)851-0721

# 夢を叶える場でありたい。

これからの人生を賭けて全身全霊で戦っている生徒たち。

高予備は、その熱い想いを50年あまり見続けてきました。

私たちはその熱意に負けないような指導をしたい

その夢を実現させることができる環境を提供したい

そんな高予備の気持ちがカタチになりました。

## 今年度より新校舎に移転



●採光に優れた広く大きな窓を持つ開放感のある教室 ●質問しやすいよう配慮された最新設備の教室 ●25人乗りの大型エレベーターを3基設置



### 教室

この教室で全員が目指すは「第一志望合格!」。長時間座っても疲れにくい椅子に机。すべてが新しく気持ちの良い学びの空間です。



### 自習室

一度に288人が学習可能な自習室の存在は、各々の大切な時間を無駄にすることなく、効率的な時間の使い方を実現します。



### 便利なアクセス

ことでんバスの切が新校舎の目の前にあります。ことでん「花園駅」からも徒歩で5分。安全で迅速な通学が可能となりました。

平成27年度入試「高予備生」合格実績



# 国公立大547名合格!!

- 旧7帝大・神戸大 60名合格!!
- 早慶・上智・東京理科 62名合格!!
- 国公立大(医-医) 91名合格!!
- MARCH 86名合格!!
- 関関同立 426名合格!!

(防衛医科大学校・自治医科大学・産業医科大学含む)

※これらの数値は、本校在籍生(既卒)のものであり、現役生及び模試・講習会等の参加者は一切含まれていません。

第一志望合格に自信あり  
**高松高等予備校**

新校舎 〒760-0076 高松市観光町547-1 tel.087-834-1015  
亀井町教室 〒760-0050 高松市亀井町8-10 tel.087-835-1015

<http://www.takayobi.com> 

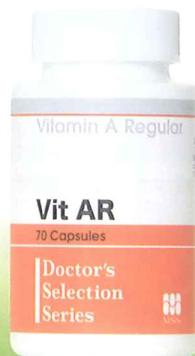
## 全国約1000の医療機関で使用される、 信頼の医療機関専用サプリメント



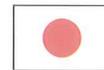
**ヘム鉄**  
(有機鉄8mg含有)



**ビタミンB群**  
(核酸含有)



**ビタミンA**  
(VA10000IU、  
マルチカロチノイド)



The Pride of  
"Made in Japan"



香川県では以下のクリニックでお求めいただけます  
(ドクターは皆様、高松高校卒業生です)



院長 榎塚 登美男 先生  
(昭和53年卒)



副院長 桑島 靖子 先生  
(昭和63年卒)



院長 真弓 愛 先生  
(平成10年卒)

 株式会社MSS

代表取締役社長 久米 毅  
平成3年卒 高松市北浜町出身

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-11-6 エクレ新宿401  
Tel. 03-5366-0208 Fax. 03-5366-0209

満を持して、糖質制限クリスマスケーキ、登場。

2015  
Christmas

糖質制限クリスマスケーキ  
【ブッシュドノエル風ショコラロール】

糖質量 11.0g

(1切れ66gあたり)

※エリスリトール除く

日本食品分析センター分析試験成績書  
(第14107524001-01号)より

砂糖不使用

小麦粉不使用

人工甘味料不使用

トランス脂肪酸不使用



オーソモレキュラー.jp  
独占販売！  
11月中旬よりネット受注開始

小麦粉の代わりにアーモンドパウダーを使用し、しっとりチョコレート風味の生地を実現しました。生地の中には、やさしい味わいの生クリームをサンド。表面は、濃厚なカカオマスの風味を楽しめるクリームでブッシュドノエル風にデコレーションしました。大人からお子様まで、どなたにも喜んでいただける味わいです。オーソモレキュラー.jp × 菓子工房ルーヴより、満を持して、糖質制限クリスマスケーキ、登場です。

株式会社 オーソモレキュラー.jp  
代表取締役社長 久米 毅  
平成3年卒 高松市北浜町出身

<http://orthomolecular.jp/>

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-11-6 エクレ新宿402  
Tel. 03-6380-0106 Fax. 03-6380-0107

# GODAは、 地球環境【貢献】企業へ。

「企業として」「人として」の原点から一。

空間を機能として捉える建築から、空間を文化として育む建築へ。

私達「合田工務店」は、建築を通じて、人と社会のより良い関係を創造しています。

大切にしているのは、「企業として」そして「人として」の原点に立つこと。

今、私達は改めて原点に立ち、美しい地球環境のために宣言いたします。

環境を守り、自然を育み、人と地球の健やかさに貢献する――。

企業として、人として、新たな気持ちで取り組んでまいります。



株式会社 合田工務店

本社／高松市天神前9-5 TEL.087-861-9155(代) FAX.087-837-2604  
東京本店／大阪営業所／千葉営業所／丸亀営業所／観音寺営業所  
<http://www.goda.co.jp>

祝  
第33回 東京玉翠会  
讀讀高高  
～ NIPPON-1 ～

# 地上では無名ですが、 海上では有名な会社、 マキタです。

世界の物流の97%を支える海運輸送。  
一般の方々にはなじみが薄いかもかもしれませんが、  
船の心臓である“船舶用ディーゼルエンジン”を造るマキタは  
海上の世界ではちょっとばかり有名な会社です。

創業は1910（明治43）年。  
日本における海運事業の黎明期に、マキタのエンジン開発は始まりました。  
以来、1世紀にわたって、最先端の船舶用エンジンを創り続けています。

環境対策や電子制御化など、刻々と変化する時代に対応しながらも  
変わらず脈々と受け継がれる「モノづくりの魂」は、  
いま世界中で航行する船の推進力を生み出しています。

造っているのは「船の心臓」  
船舶用ディーゼルエンジン

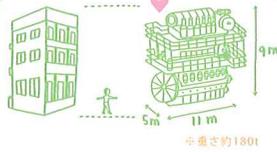


無名無冠の  
No.1  
マキタ



1万～1.5万tクラス  
船舶用ディーゼルエンジン

世界シェア  
約30%



3階建てマンションと  
同じ大きさの船舶エンジン

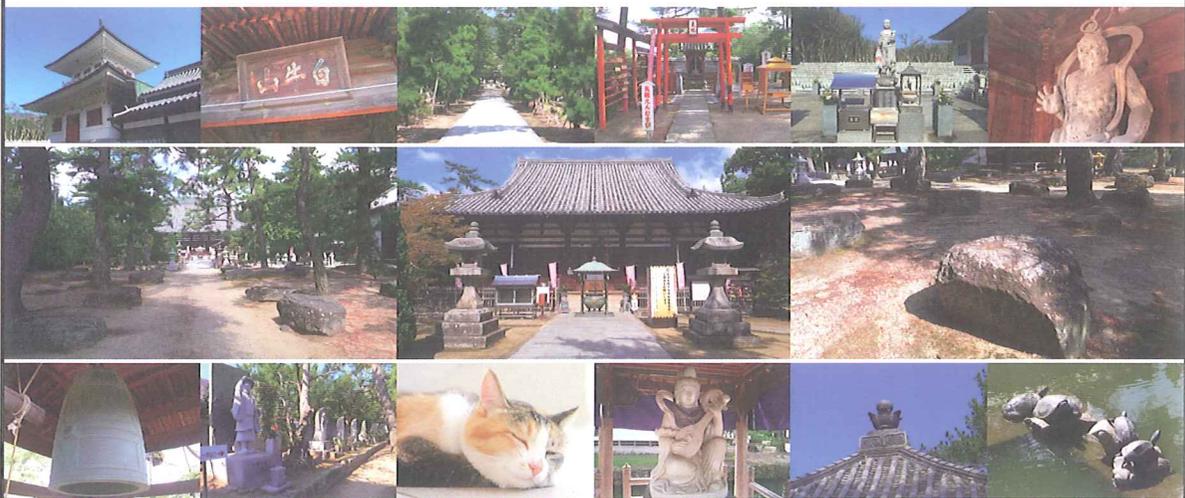


6,000種  
30,000パーツの部品で造る  
それを支えるエンジニア 約300人



四国霊場第八十番札所  
真言宗御室派 別格本山  
讚岐國分寺

当山は奈良時代に聖武天皇によって全国に建立された国分寺のひとつであり、境内の全域が四国で唯一、国の特別指摘に指定されております。国の重要文化財を複数擁するとともに、境内には黒松の巨木が林立し、創建当時の奈良時代の礎石がそのままの状態に残るなど、見所も多く、周囲には歴史資料館・史跡公園も整備されておりますので、是非、一度お参りください。 合掌



現在当山では、弘法大師空海が平安京に造立した『失われた大日如来像』の日本初となる再現造立に取り組んでおります。ご協力いただいた皆様は、お名前を仏像内に納入いたします。詳しい内容はパンフレットを用意しておりますので、当山までお問い合わせください。

〒769-0102 香川県高松市国分寺町国分2065番地 副住職：大塚 純司（H3年卒）  
 電話番号：087-874-0033 FAX：087-874-0028 E-mail：ot@jun.email.ne.jp  
 交通アクセス JR予讃線国分駅より徒歩3分 駐車場有（高松高校から車で25分）



# みどり合同税理士法人グループ

私たち、みどり合同税理士法人グループは  
お客様企業の「黒字化と節税」を目標とし、  
「顧客黒字化率80%」「節税対策・品揃え日本一」を目指しています。

## 主な業務分野

- 1.【会社の黒字化】 顧問先黒字化率80%を目指します
- 2.【経営革新・改善計画】 国土交通省、経済産業省、金融機関からの受託・紹介実績多数
- 3.【節税対策】 品揃え日本トップクラス
- 4.【相続・事業承継対策】 提案実績3000件以上
- 5.【創業支援】 低価格クラウド型会計サービス支援実績全国トップクラス
- 6.【M&A仲介実績】 西日本トップクラス



公認会計士・税理士  
税理士・FP1級  
顧問  
中小企業診断士  
中小企業診断士  
税理士

三好 貴志男 (昭和43年卒)  
竹本 正憲 (昭和40年卒)  
明石 省吾 (昭和43年卒)  
藤井 一郎 (昭和58年卒)  
澤田 兼一郎 (平成4年卒)  
青山 知恵 (昭和63年卒)

宅地建物取引士  
顧問  
税理士  
税理士  
財務アドバイザー  
顧問

三好 三香穂 (昭和43年卒)  
三栖 祥児 (昭和34年卒)  
林 美千代 (昭和52年卒)  
北野 里美 (昭和58年卒)  
菅原 琴英 (平成5年卒)  
三好 拓朗 (平成8年卒)

## 人財募集中!!

高松高校出身者、香川にご縁のある人、  
いい仕事をしてお客様に喜ばれたい人、  
地域貢献したい人、  
オンリーワン・ナンバーワンのノウハウを身につけたい人、  
ご応募下さい。

みどり合同税理士 採用 で 検索

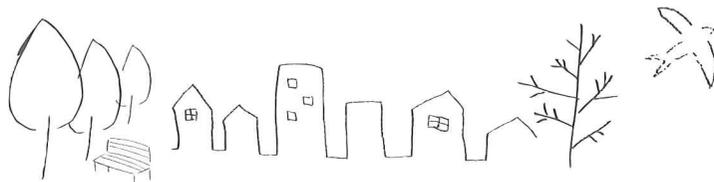


# Smile with YOU

"Smile with"project

お一人お一人の夢と笑顔、そして未来の子供たちと地域の豊かさのために。

私たちは皆様のすぐそばにいるパートナーであり続けたいと思います。



 **香川証券**

銀座支店 〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目12-15(歌舞伎座タワー20F)TEL.03-5550-8125  
商号等:香川証券株式会社(金融商品取引業者) 四国財務局長(金商)第3号 加入協会:日本証券業協会